

**田原市災害復旧復興アンケート調査  
(商工業部門)**

**報 告 書**

平成20年2月

田原市消防本部 防災対策室



## 目 次

### ．調査の概要

1．調査目的	1
2．調査設計	1
3．調査項目	1
4．回収結果	1
5．報告書の見方	1
6．回答者の属性	2

### ．調査結果

1．地震災害の被災に対する認識	5
2．被災時の事業継続計画（BCP）について	14
3．事業継続・早期復旧をする上での問題点	19
4．事業所の地域貢献	23
5．防災パートナーシップ制度	26
6．田原市商工会・渥美商工会に対する期待	27
7．田原市や商工会などへの意見、要望	28

### ．調査結果の分析

1．現状について	29
2．今後の課題について	32

### ．資料

1．自由回答	34
2．集計表	53
3．アンケート調査票	78



## ．調査の概要

### 1．調査目的

大規模災害で被災した地域の早期復旧・復興には、行政と市民だけでなく、民間事業者による復旧支援が期待されている。また、地域経済の復興には事業所の事業継続が重要であり、行政には事業者の機能を生かした防災対策が望まれている。

このアンケート調査は、田原市内で大規模災害が発生した場合、民間事業者の事業継続対策、市民及び行政に対する社会貢献・支援体制、田原市に対する期待について、田原市商工業部門の現状意識を把握し、防災対策における課題を整理し、官民協働体制による（仮称）防災パートナーシップ登録制度の構築を検討することを目的としている。

### 2．調査設計

(1)調査地域：田原市全域

(2)調査対象：田原市商工会、渥美商工会の会員

(3)標本数：1,487事業所

(4)調査方法：設問紙による郵送法

(5)調査期間：平成20年2月8日（金）～平成20年2月22日（金）

### 3．調査項目

(1)事業所の概要

(2)地震災害の被災に対する認識

(3)被災時の事業継続計画（BCP）について

(4)事業継続・早期復旧をする上での問題点

(5)事業所の地域貢献

(6)防災パートナーシップ制度

(7)田原市商工会・渥美商工会に対する期待

### 4．回収結果

(1)回収数：580票

(2)有効標本回収数：580票

(3)有効標本回収率：39.0%

### 5．報告書の見方

(1)集計結果はすべて、小数点以下第1位を四捨五入しており、比率の合計が100%にならないことがある。

(2)複数回答を依頼した設問では、集計結果の合計が100%を超える。

(3)回答比率（%）は、その設問の有効回答者数を母数として算出した。

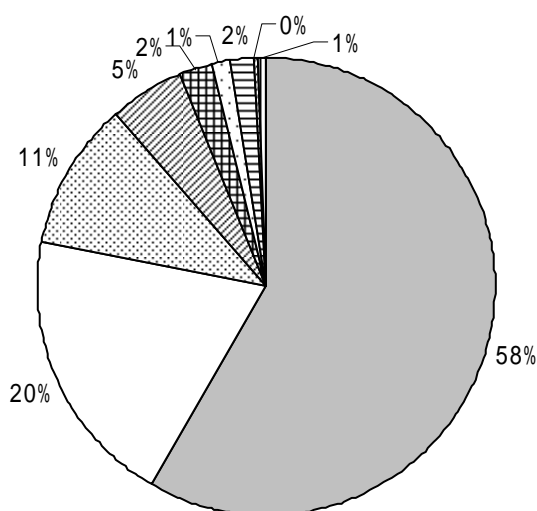
(4) 本文中の各設問の図中に示されている「n= 」の数値は、当該設問の有効回答者数である。

## 6. 回答者の属性

### (1) 校区

小学校区	回答数	構成比 (%)
六連	6	1.1
神戸	31	5.5
大草	9	1.6
東部	33	5.8
南部	7	1.2
童浦	43	7.6
中部	93	16.4
野田	26	4.6
衣笠	36	6.3
高松	6	1.1
赤羽根	19	3.4
若戸	16	2.8
泉	35	6.2
清田	28	4.9
福江	82	14.5
中山	50	8.8
亀山	3	0.5
伊良湖	17	3.0
堀切	19	3.4
和地	8	1.4
合計	567	100.0

### (2) 従業員数

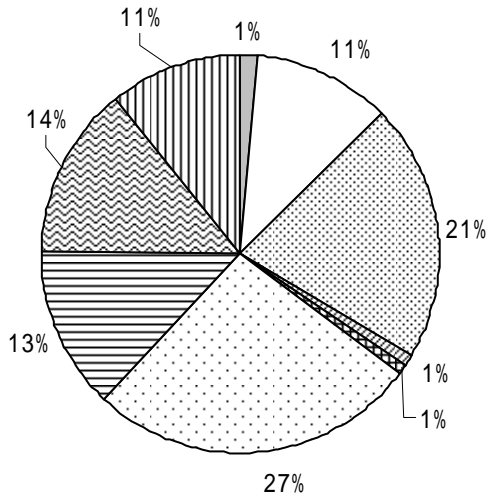


規模	回答数	構成比 (%)
1~4人	321	58.3
5~9人	109	19.8
10~19人	58	10.5
20~29人	30	5.4
30~49人	11	2.0
50~99人	8	1.5
100~199人	10	1.8
200~299人	1	0.2
300人以上	3	0.5
合計	551	100.0

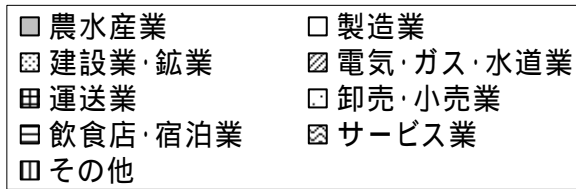
□ 1~4人	□ 5~9	□ 10~19
▨ 20~29	▨ 30~49	□ 50~99
▨ 100~199	▨ 200~299	▨ 300人以上

(3)業種

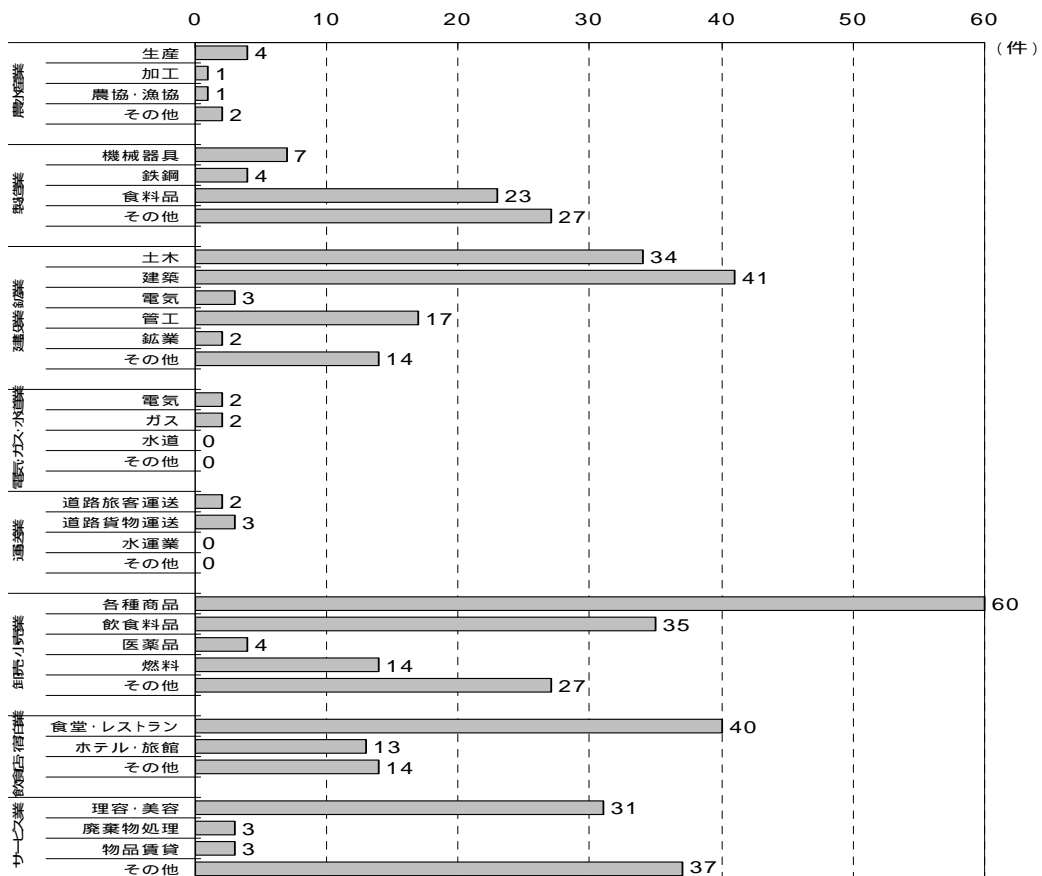
大分類業種



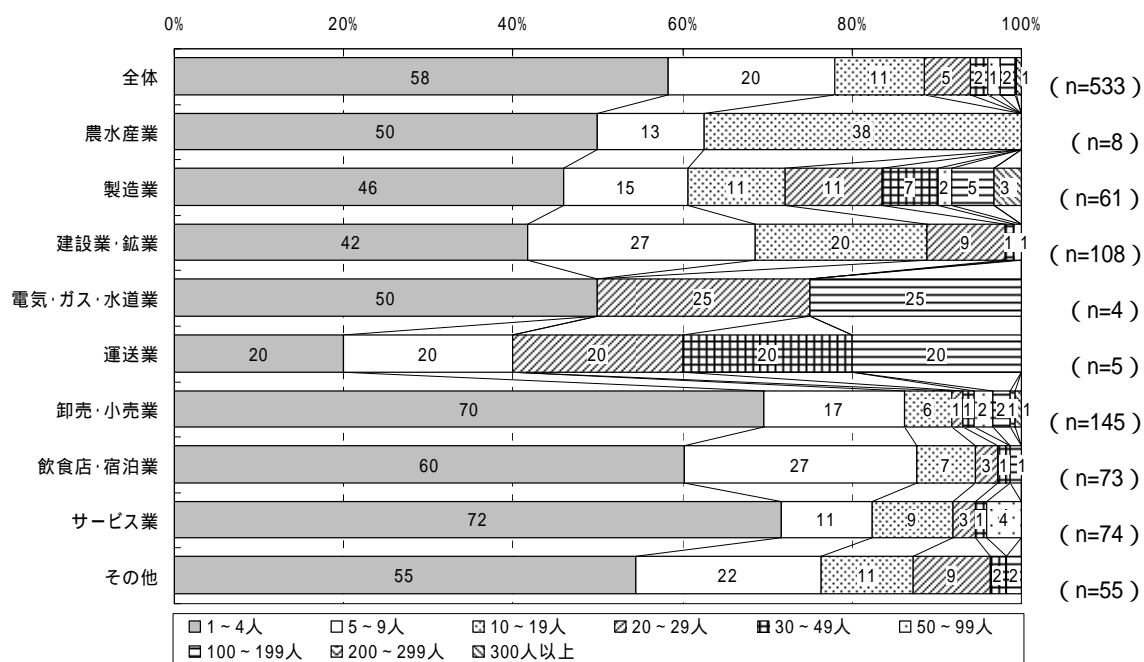
業種	回答数	構成比 (%)
農水産業	8	1.5
製造業	61	11.1
建設業・鉱業	116	21.1
電気・ガス・水道業	4	0.7
運送業	5	0.9
卸売・小売業	146	26.6
飲食店・宿泊業	73	13.3
サービス業	76	13.8
その他	60	10.9
合計	549	100.0



小分類業種



## 各業種の従業員規模



## ．調査結果

### 1．地震災害の被災に対する認識

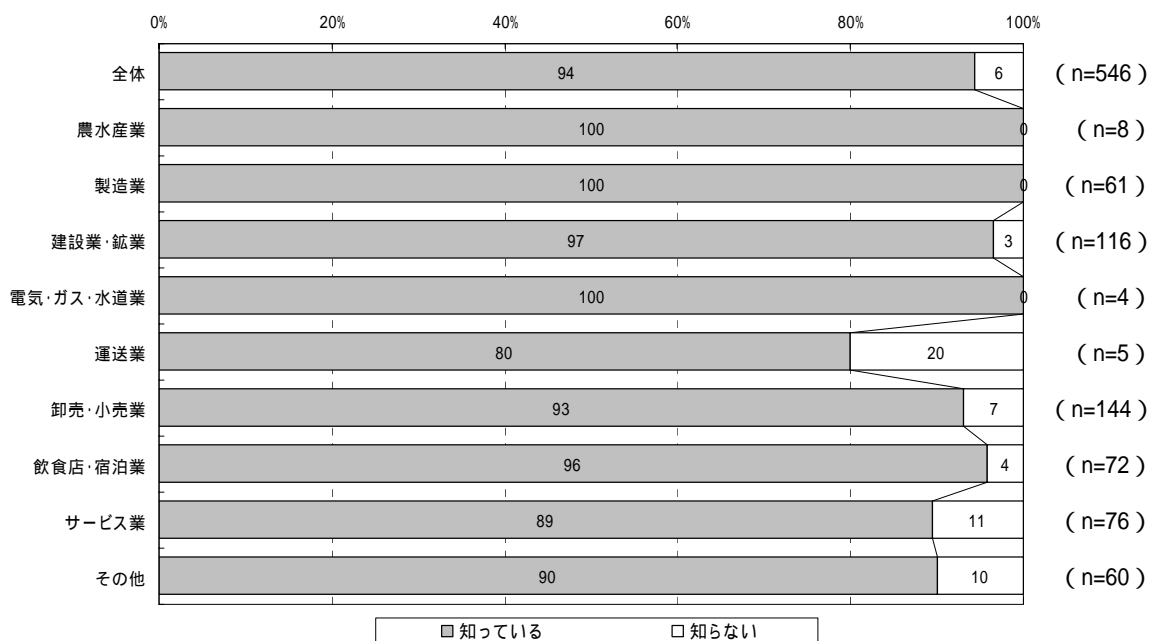
【設問3】 東海地震・東南海地震連動型が発生した場合、田原市全域で震度6弱以上の強震が想定されます。貴事業所は、このことを知っていますか。

#### (1) 全体

田原市全域で震度6弱以上の強震が想定されることについて、「知っている」と回答した事業所は94%を占めているが、「知らない」(6%)と回答した事業所もわずかながら存在する。

#### (2) 業種別

各業種とも「知っている」と回答した事業所が多く、80%~100%を占めている。また、運送業(20%)、サービス業(11%)は、「知らない」と回答した事業所の割合が他の業種と比べ高くなっている。



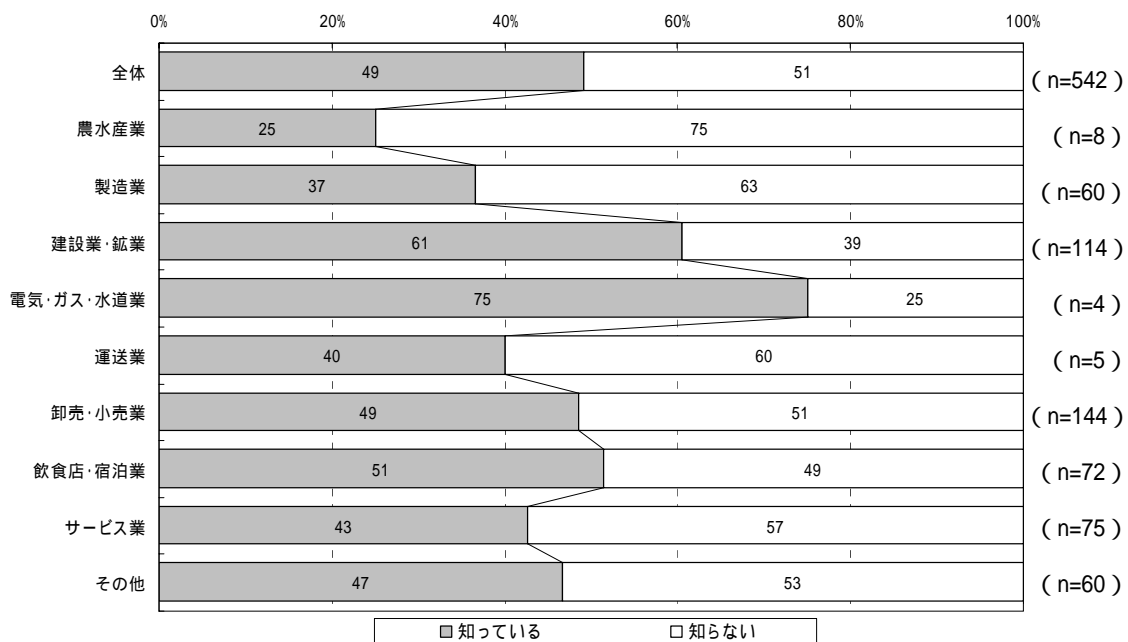
【設問4】 田原市内には、自然災害の危険箇所（津波浸水危険区域、急傾斜地崩壊危険区域など）が点在しています。貴事業所は、その箇所や区域を知っていますか。

(1) 全体

自然災害の危険箇所について、「知っている」(49%)と「知らない」(51%)の割合がほぼ半々となっている。

(2) 業種別

農水産業では、「知らない」と回答した事業所が75%と最も高く、次いで製造業(63%)となっている。



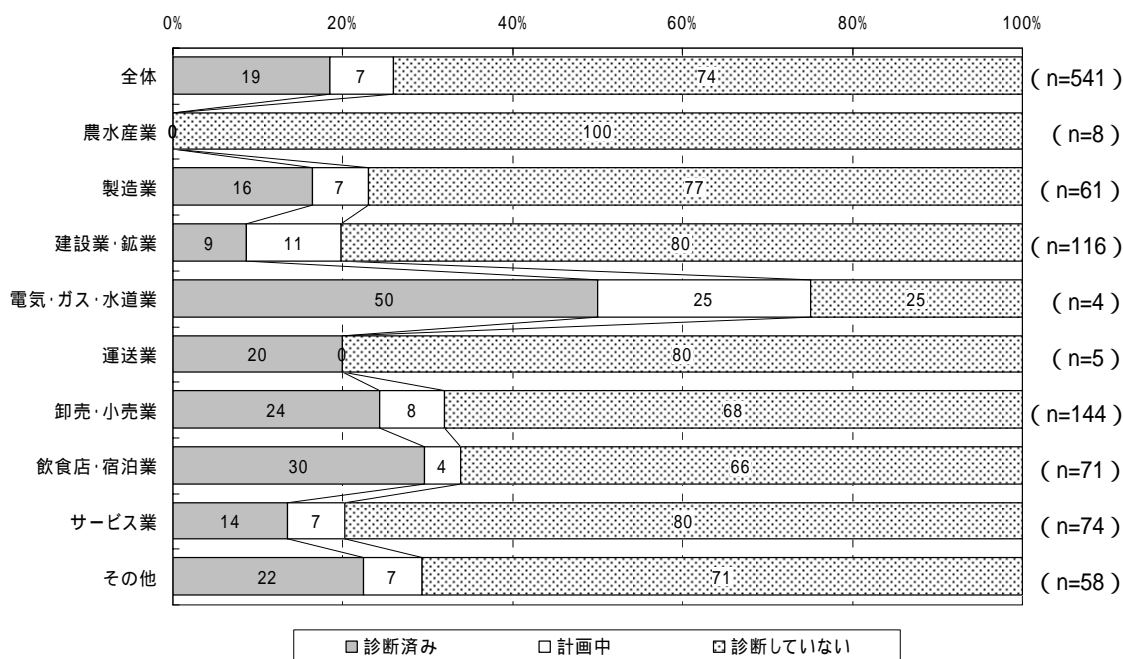
【設問5】 貴事業所の建物は、耐震診断をしていますか。

(1) 全体

建物の耐震診断について、「診断していない」と回答した事業所が74%を占めており、計画中・診断済みの割合は少ない。「診断済み」と回答した事業所は19%となっている。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「診断している」と回答した事業所が50%と最も高い。他の業種では、「診断していない」と回答した事業所が、66%～100%となっている。



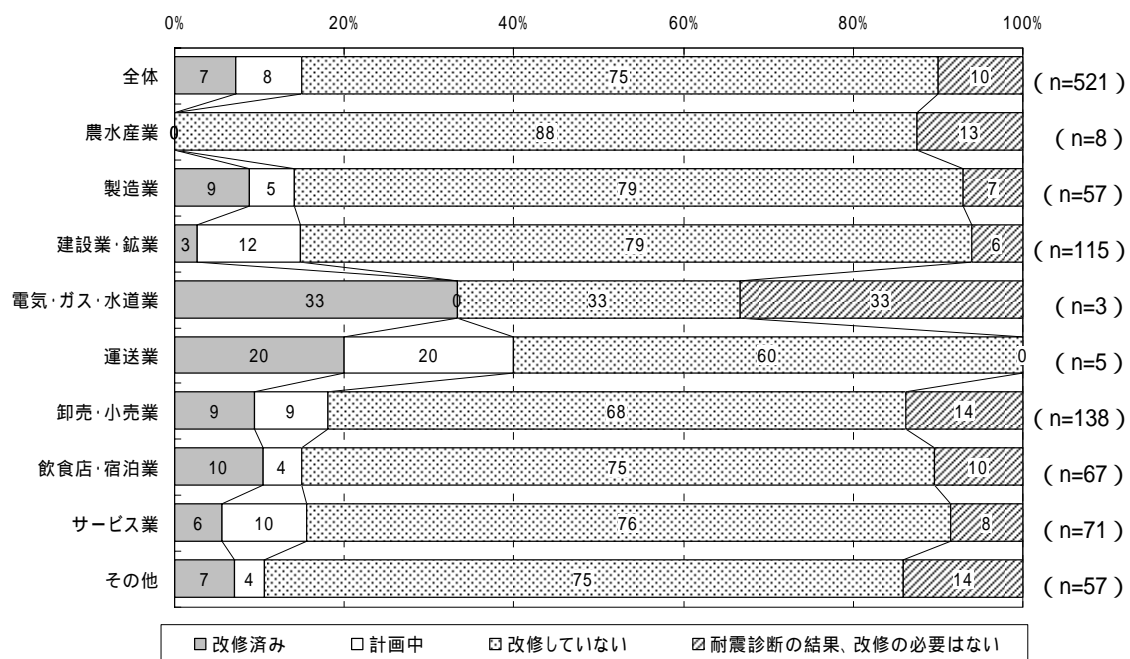
【設問 6】 貴事業所の建物は、耐震改修をしていますか。

( 1 ) 全体

建物の耐震改修について、「改修していない」と回答した事業所が 75%を占めており、計画中・改修済みの割合は少ない。「改修済み」、「耐震診断の結果、改修の必要がない」と回答した事業所は 17%であった。

( 2 ) 業種別

各業種(電気・ガス・水道業を除く)ともに、「改修していない」と回答した事業所が 60%~88%を占めている。



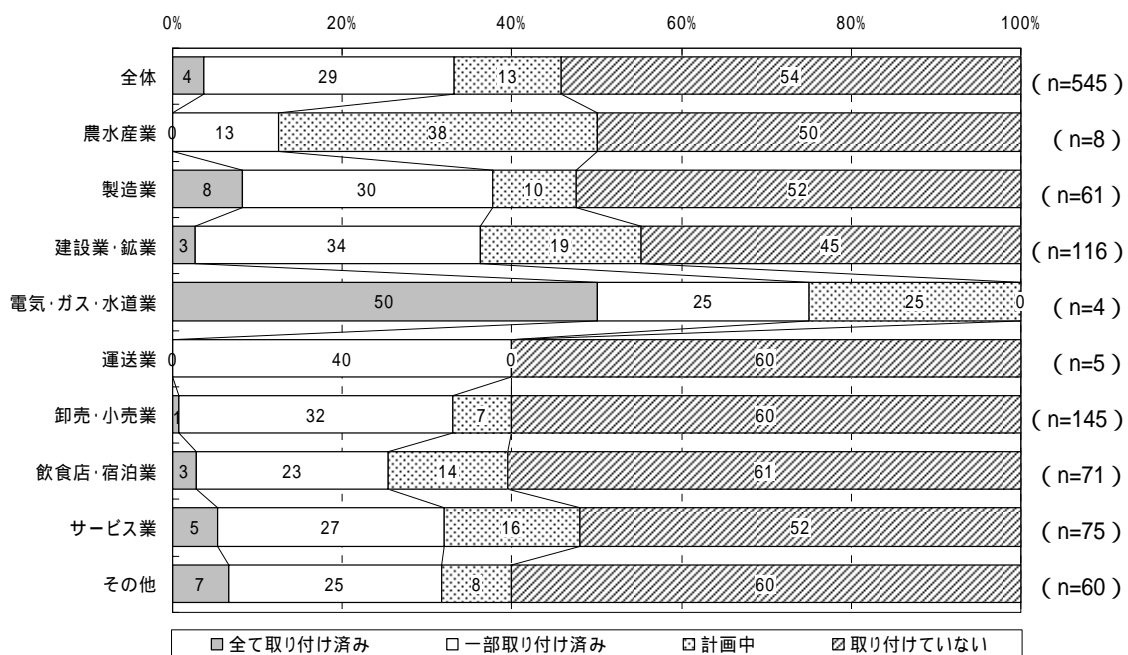
【設問 7】 貴事業所の操業・営業にかかわる事業用の設備や備品、棚などに転倒防止器具が取り付けられていますか。

(1) 全体

設備などへの転倒防止器具の設置について、「取り付けしていない」(54%)と回答した事業所が最も多く、次いで「一部取り付け済み」(29%)となっている。また、「全て取り付け済み」と回答した事業所は4%であった。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「全て取り付け済み」と回答した事業所が50%と最も高い。他の業種は、「取り付けしていない」と回答した事業所が45%~61%となっている。



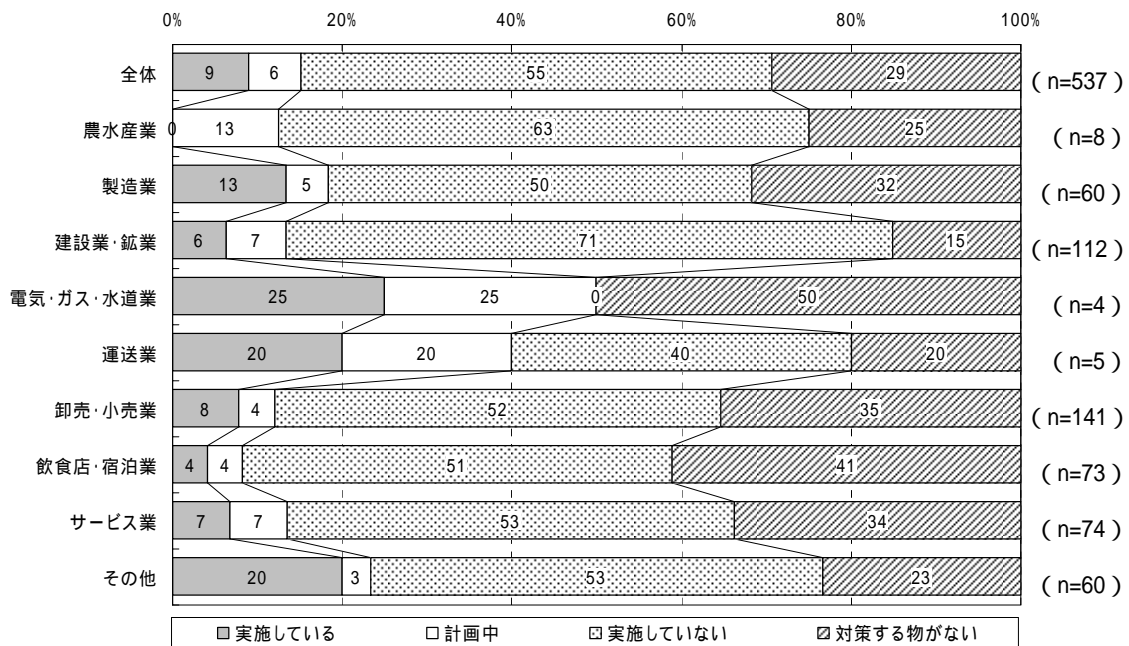
【設問 8】 貴事業所は、ホストコンピューターやサーバーなどの情報システムに防災対策が実施されていますか。

(1) 全体

情報システムへの防災対策について、「実施していない」(55%)と回答した事業所が最も多くなっている。また、「実施している」と回答した事業所は9%であった。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業、運送業では、「実施している」と回答した事業所が、20%~25%を占めており、他の業種と比べ高い。また、「計画中」についても同様である。



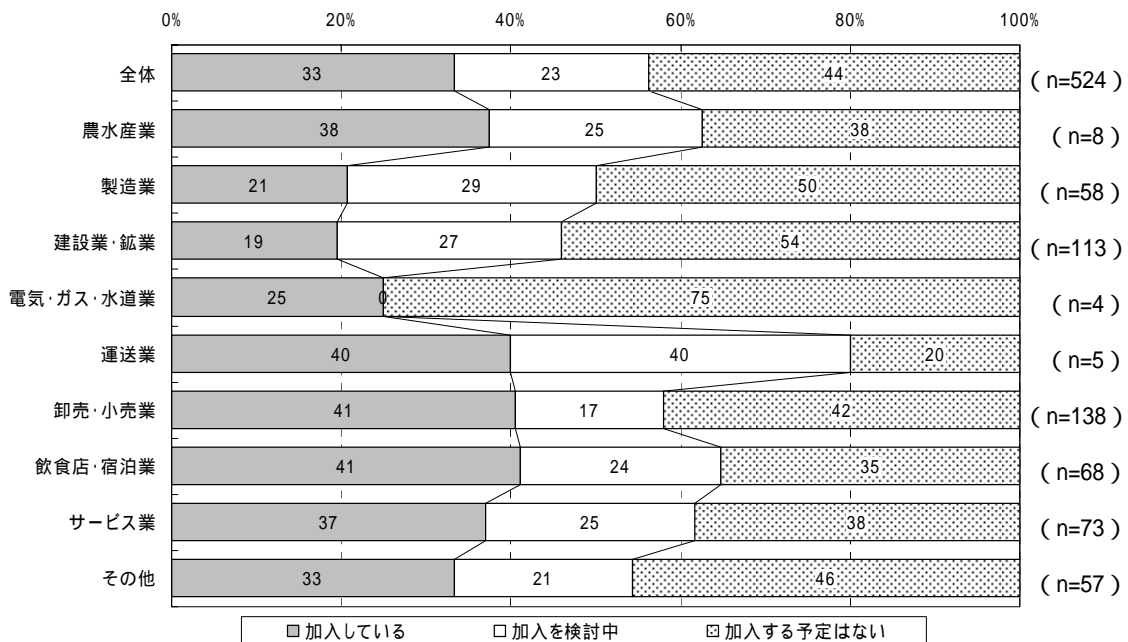
【設問9】 貴事業所は、建物・機械・設備などに関して、事業所向けの地震保険（地震危険担保特約付き損害保険）に加入していますか。

(1) 全体

地震保険の加入について、「加入する予定はない」と回答した事業所が44%と最も多いが、「加入している」、「加入を検討中」と回答した事業所は56%であった。

(2) 業種別

製造業、建設業・鉱業では、「加入している」と回答した事業所は、19%~21%となっており、他の業種と比べ低くなっている。



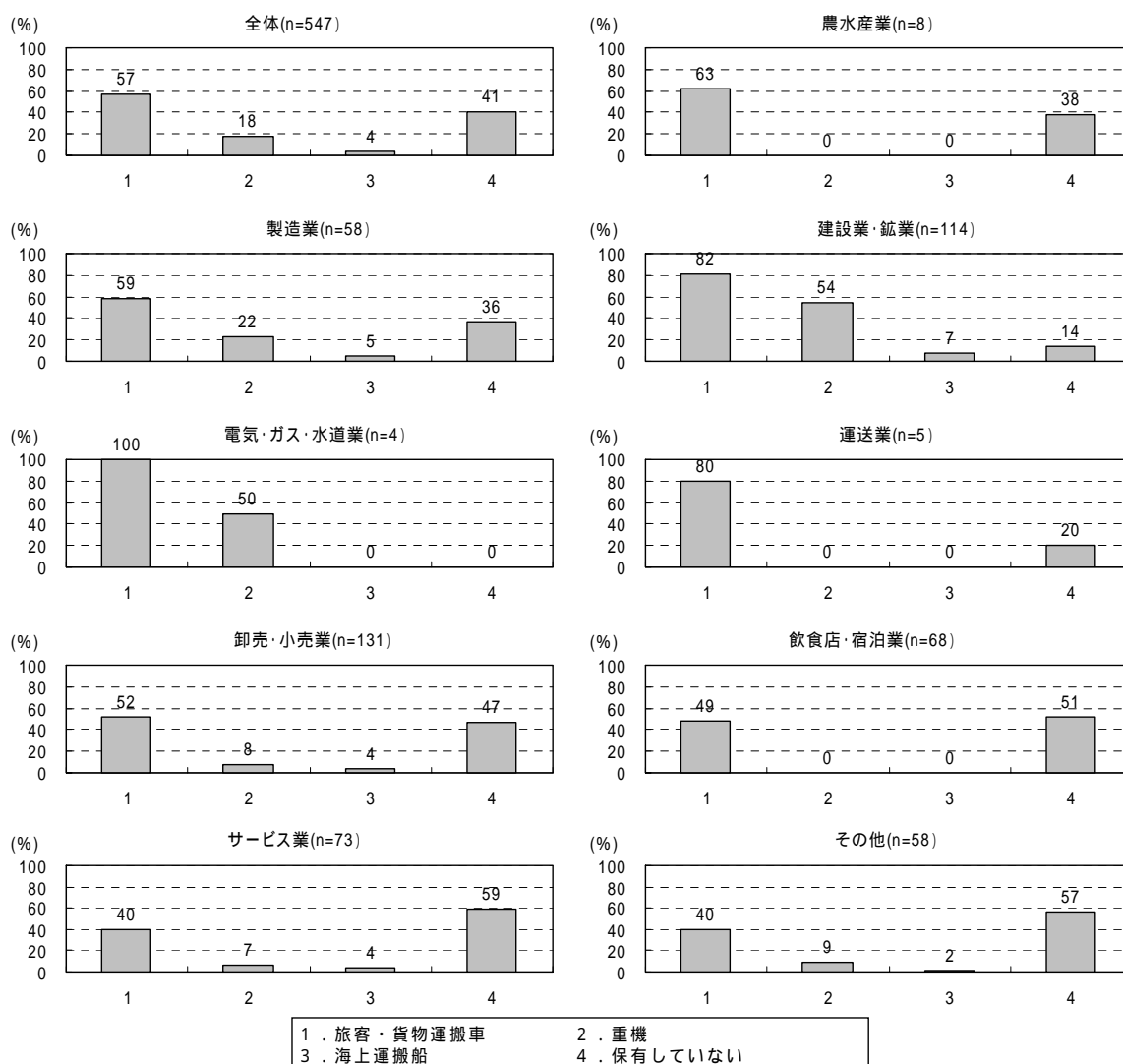
【設問10】 貴事業所は、災害復旧に対応できる車両、重機、船舶などを保有していますか。(複数回答)

(1) 全体

災害復旧に対応できる車両などの保有について、「旅客・貨物運搬車」と回答した事業所は57%を占めており、「保有していない」は41%を占めている。

(2) 業種別

建設業・鉱業、電気・ガス・水道業、運送業では、「旅客・貨物運搬車」と回答した事業所は、80%～100%を占めており、他の業種と比べ高くなっている。また、建設業・鉱業、電気・ガス・水道業では、「重機」と回答した事業所は、50%～54%を占めており、他の業種と比べ高くなっている。



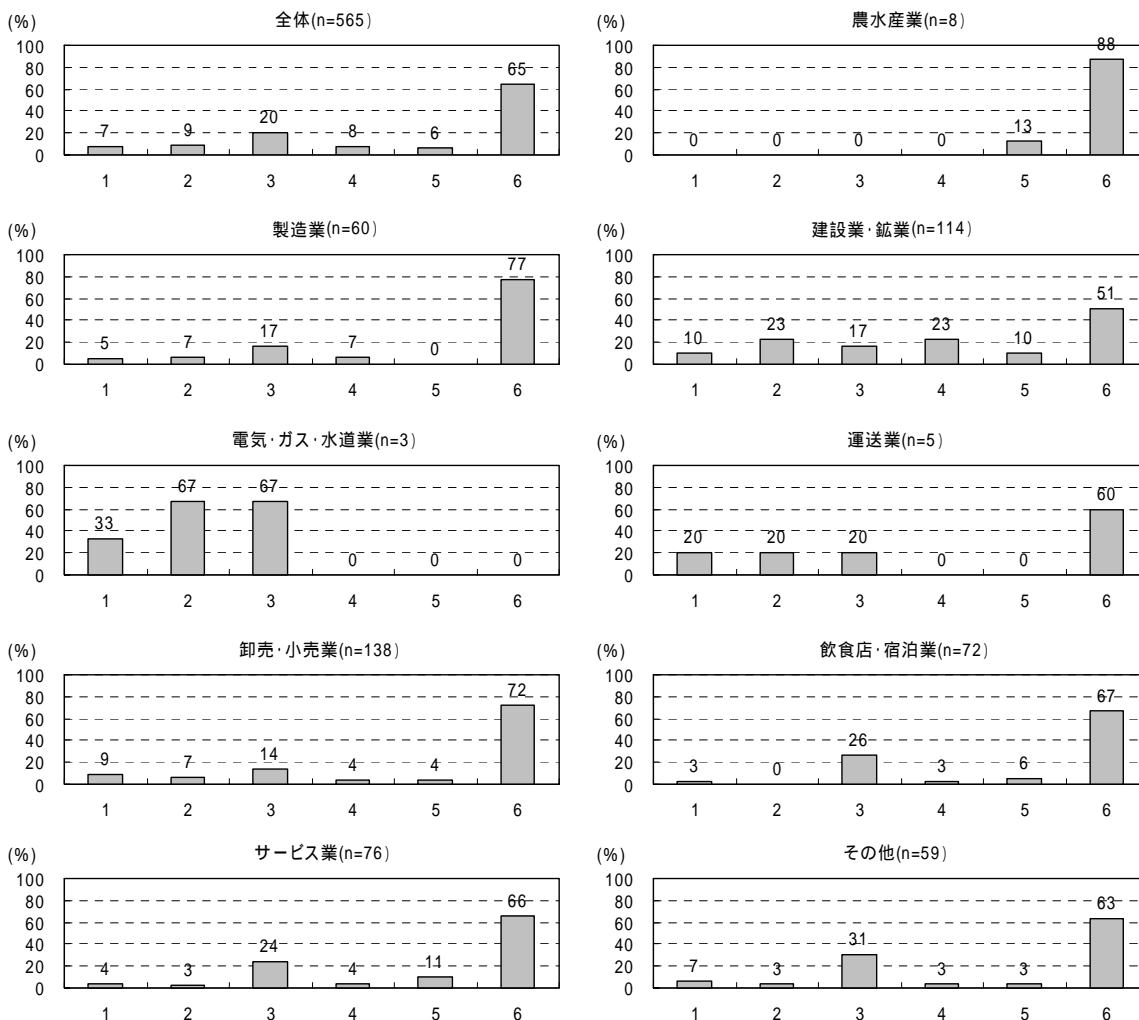
【設問 1 1】 貴事業所は、事前に災害用として資材を備蓄していますか。（複数回答）

( 1 ) 全体

災害用としての資材の備蓄について、「備蓄しているものはない」と回答した事業所が 65%を占めており、備蓄をしている事業所の割合は少ない。「従業員や応急復旧要員のための食料、飲料水など」と回答した事業所は 20%となっている。

( 2 ) 業種別

各業種（電気・ガス・水道業を除く）とも、「備蓄しているものはない」と回答した事業所が、51%～88%を占めている。電気・ガス・水道業、建設業・鉱業、運送業では、「資材や設備部品」と回答した事業所は、20%～67%を占めており、他の業種と比べ高くなっている。



- |                           |                      |
|---------------------------|----------------------|
| 1. ガソリン・軽油・重油などの燃料        | 2. 応急復旧に必要な資材や設備部品など |
| 3. 従業員や応急復旧要員のための食料、飲料水など | 4. 仮設トイレ、又は携帯用トイレ    |
| 5. その他                    | 6. 備蓄しているものはない       |

## 2. 被災時の事業継続計画（BCP）について

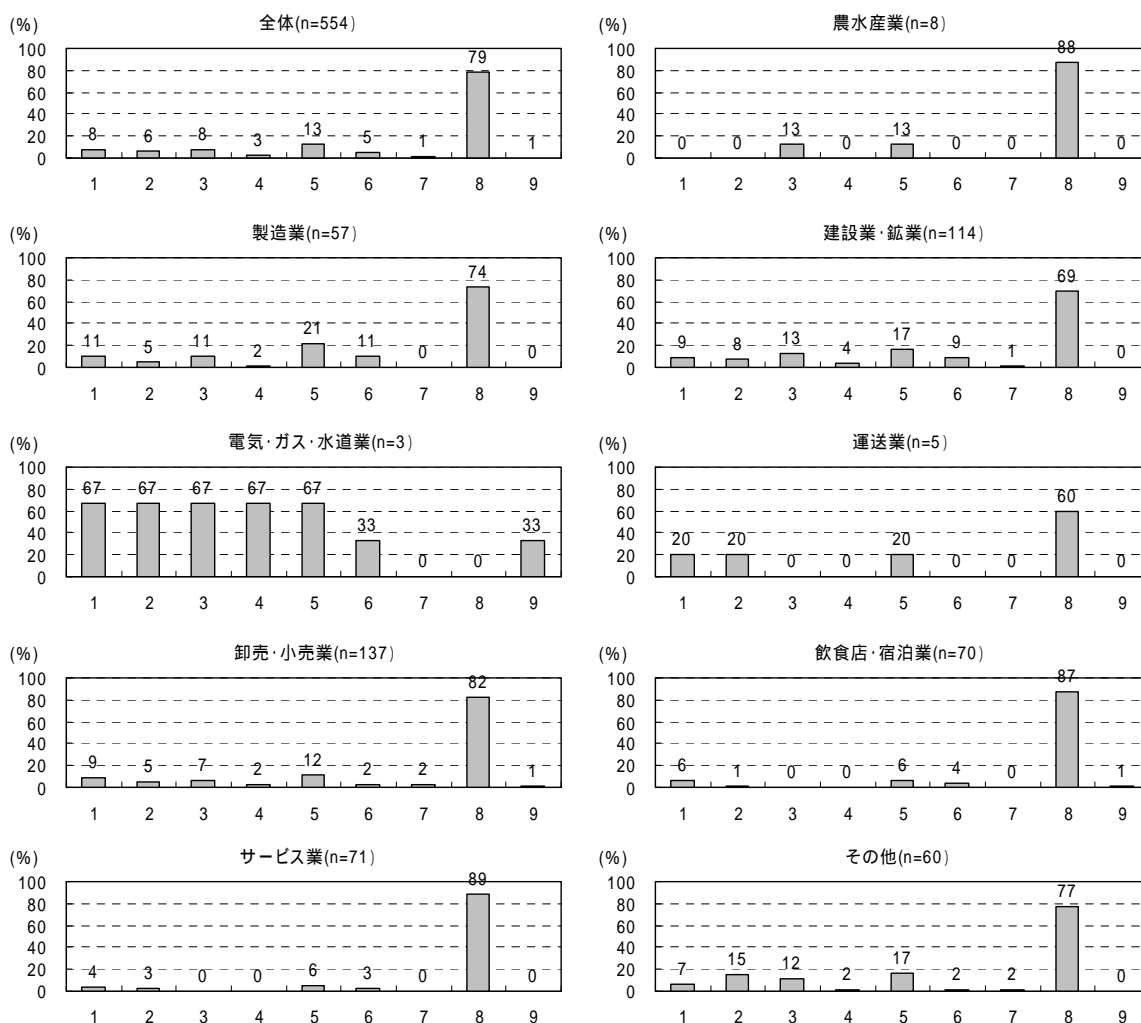
【設問12】 貴事業所は、被災時の事業継続について、あらかじめ準備していることがありますか。（複数回答）

### （1）全体

被災時の事業継続の準備について、「特に準備していない」と回答した事業所が79%を占めており、準備をしている事業所の割合は少ない。「従業員の安否確認手順」と回答した事業所は13%であった。

### （2）業種別

各業種（電気・ガス・水道業を除く）ともに、「特に準備していない」と回答した事業所が60%～89%を占めている。電気・ガス・水道業では、あらかじめ準備している項目が、他の業種と比べ高い。



1. 事業所・建物施設の点検手順
3. 事業継続のための人員確保と手段
5. 従業員の安否確認手順
7. 帰宅支援ステーションの取り決め
9. その他

2. 事業所・建物施設の点検手順
4. 事業継続の資機材・部品の調達手段
6. 従業員の帰宅ルートの取り決め
8. 特に準備していない

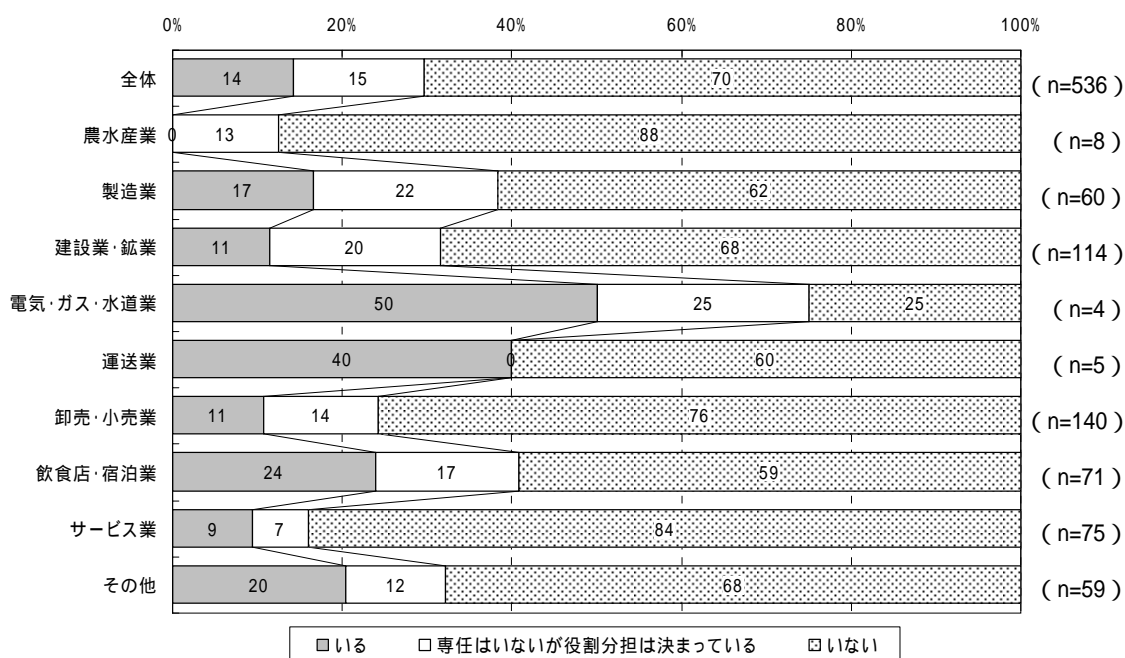
【設問13】 貴事業所には、防災担当者がいますか。

(1) 全体

事業所の防災担当者について、「いない」と回答した事業所は70%を占めており、「いる」と「専任はいないが役割分担は決まっている」と回答した事業所は29%であった。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「いる」、「専任はいないが役割分担は決まっている」と回答した事業所は、75%と最も高い。他の業種では、「いない」と回答した事業所は、59%~88%を占めている。



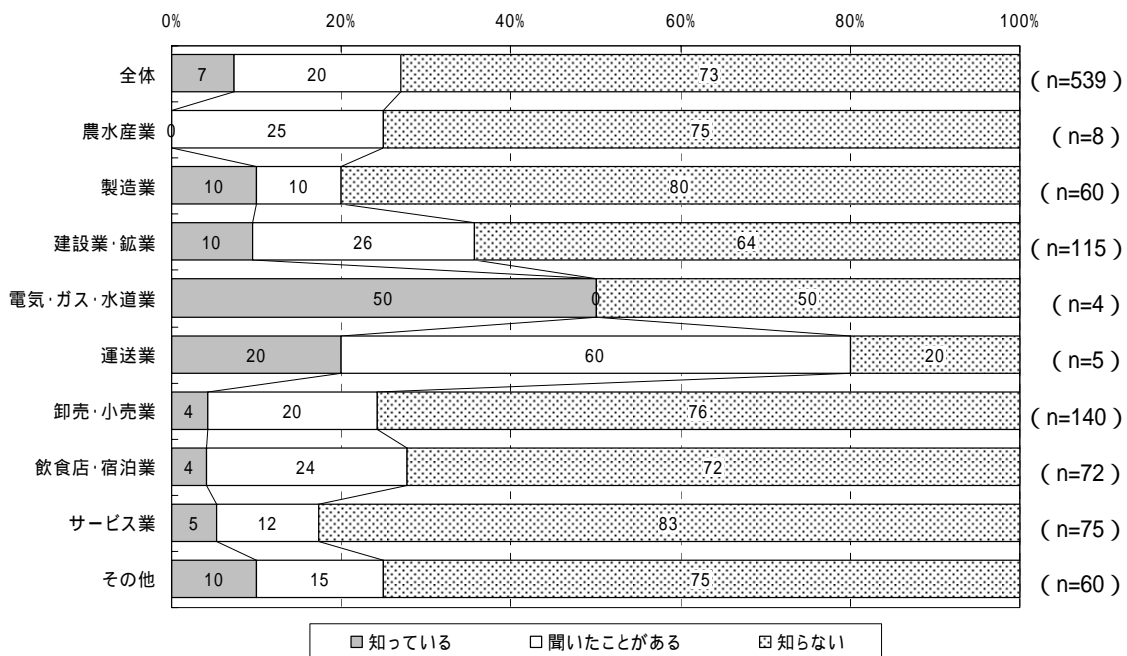
【設問14】 事業継続計画（BCP）を知っていますか。

(1) 全体

事業継続計画（BCP）を「知らない」と回答した事業所が73%を占めており、知っている事業所の割合は少ない。「知っている」と回答した事業所は7%であった。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「知っている」と回答した事業所が、50%を占めており、最も多く、次いで運送業（20%）となっている。他の業種は、0%～10%となっている。



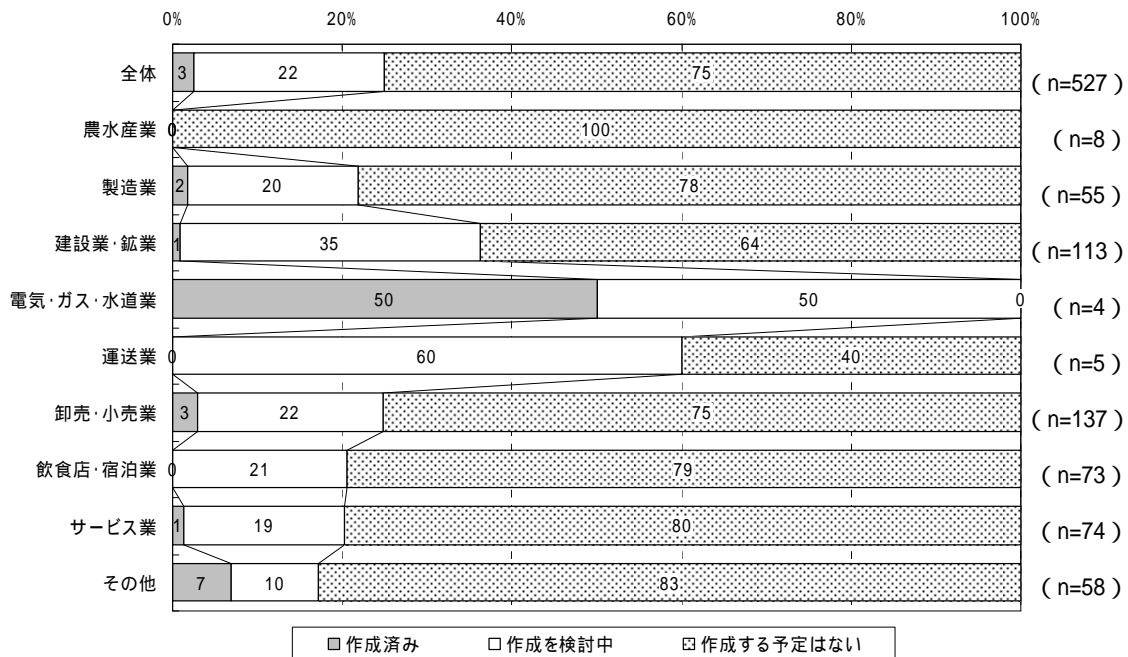
【設問 15】 被災時の事業所機能の継続・早期復旧には、事業継続計画（BCP）の整備が不可欠と言われています。貴事業所は、事業継続計画（BCP）を作成していますか。

(1) 全体

事業継続計画（BCP）の作成について、「作成済み」と回答した事業所は3%と少なく、作成していない事業所の割合は高い。「作成する予定はない」と回答した事業所は75%であった。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「作成済み」と回答した事業所は、50%を占めており、他の業種では、0%～7%となっている。



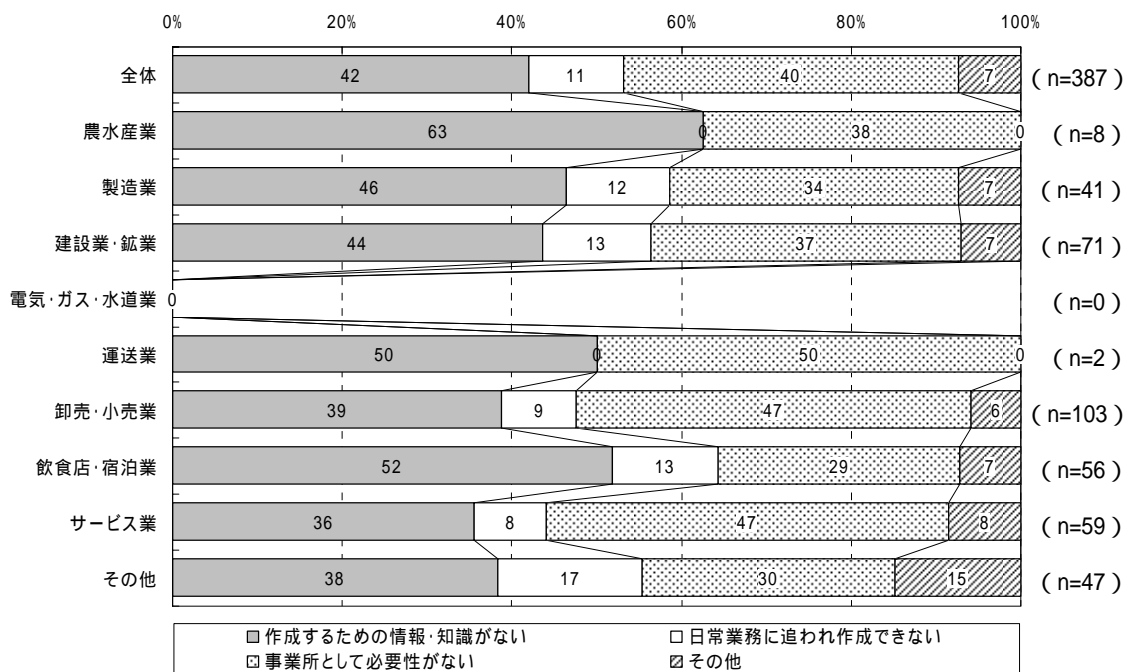
【設問16】 設問15で「作成する予定はない」と回答した方にお伺いします。事業継続計画（BCP）を作成しない理由は何ですか。

(1) 全体

事業継続計画（BCP）を作成しない理由について、「情報・知識がない」(42%)が最も多く、次いで「必要性がない」(40%)となっている。

(2) 業種別

卸売・小売業、サービス業では、「必要性がない」(47%)を第一の理由として回答する事業所が多い。



### 3. 事業継続・早期復旧をする上での問題点

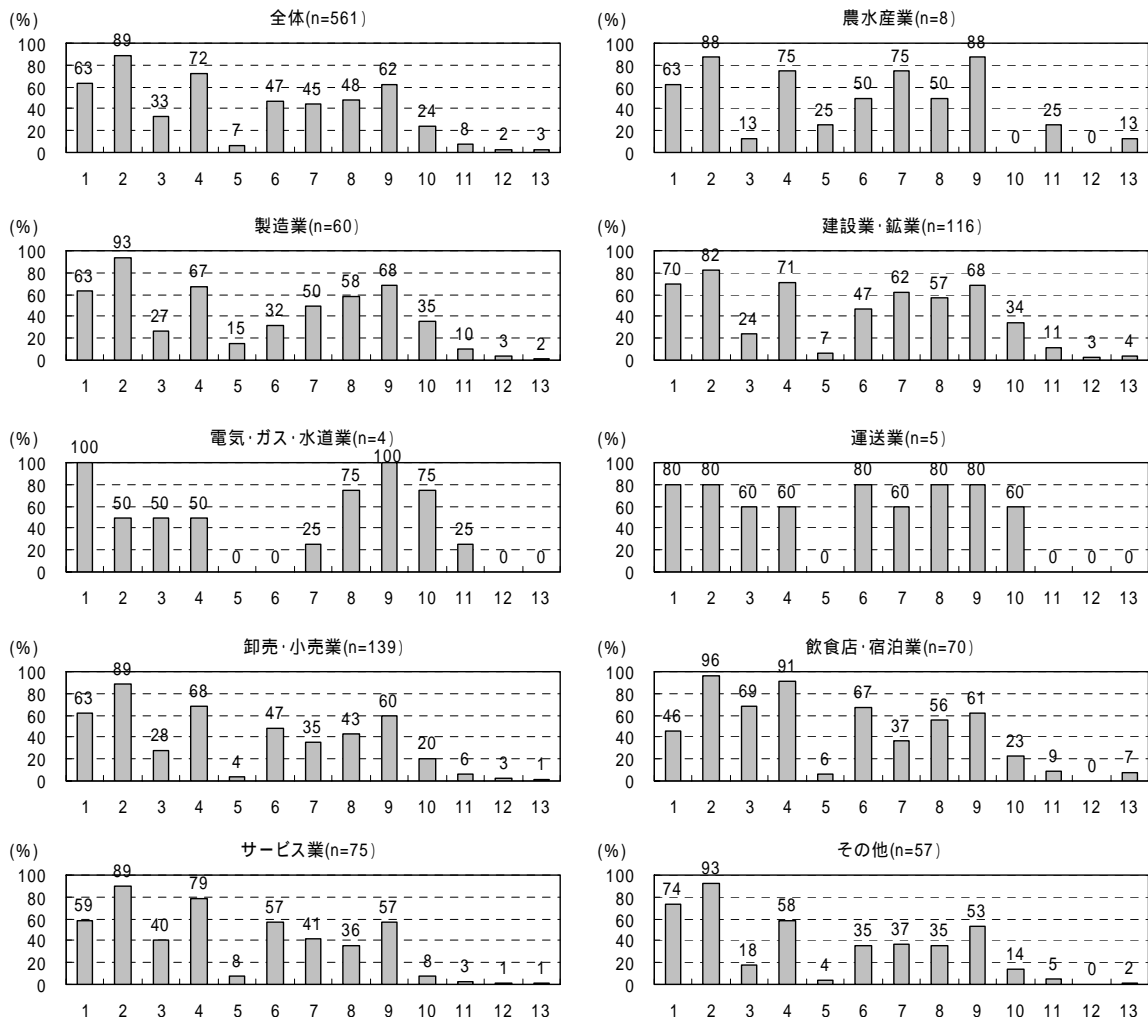
【設問17】 貴事業所が被災時に事業を継続、早期復旧する上で、心配なことは何ですか。(複数回答)

#### (1) 全体

被災時に事業を継続する上で心配なことについて、「停電」(89%)が最も多く、次いで「上水道の断水」(72%)となっている。

#### (2) 業種別

各業種(電気・ガス・水道業を除く)ともに、「停電」と回答した事業所が最も多く、80%~96%を占めている。



- |                         |                |
|-------------------------|----------------|
| 1. 固定電話・携帯電話・インターネットの不通 | 2. 停電          |
| 3. 都市ガス、LPガスの供給停止       | 4. 上水道の断水      |
| 5. 工業用水の断水              | 6. 下水道の破壊      |
| 7. 重油・ガソリン・灯油など燃料の供給停止  | 8. 幹線道路の破壊     |
| 9. 事業所周辺の道路の破壊          | 10. 落橋         |
| 11. 港湾の破壊・機能停止          | 12. 特に心配なことはない |
| 13. その他                 |                |

【設問 18】 貴事業所が被災時に事業を継続する上で、最も問題になりそうな田原市内の具体的な場所、そこで発生する恐れのある災害内容についてご記入ください。

( 1 ) 道路破壊 ( 94 件 )

幹線道路である国道 259 号、国道 42 号、県道 2 号の道路破壊や三河港大橋をはじめとした主要な橋梁の落橋、がけ崩落などにより、通行止めを懸念する事業所が多い。

( 2 ) 津波 ( 59 件 )

三河湾沿岸、太平洋岸の掘切地区、赤羽根漁港周辺において、津波による建物の浸水・倒壊や道路の破壊などを懸念する事業所が多い。また、汐川、免々田川などの津波による堤防の決壊及び建物への水害を懸念している。

( 3 ) 液状化 ( 40 件 )

緑が浜などの臨海地域の埋立地や田原・福江市街地において、地盤の液状化による建物倒壊、道路破壊、ライフラインの寸断などを懸念している事業所が多い。

( 4 ) 火災 ( 13 件 )

市街地などの住宅密集地において、火災が懸念されている。

( 5 ) その他 ( 130 件 )

場所の特定はされていないが、田原市全域において、上下水道、通信、電気などのライフラインの破壊が懸念されている。

【個別の詳細内容は「 . 資料」を参照】

事業所が被災時に事業を継続する上で問題になりそうな場所とその災害内容



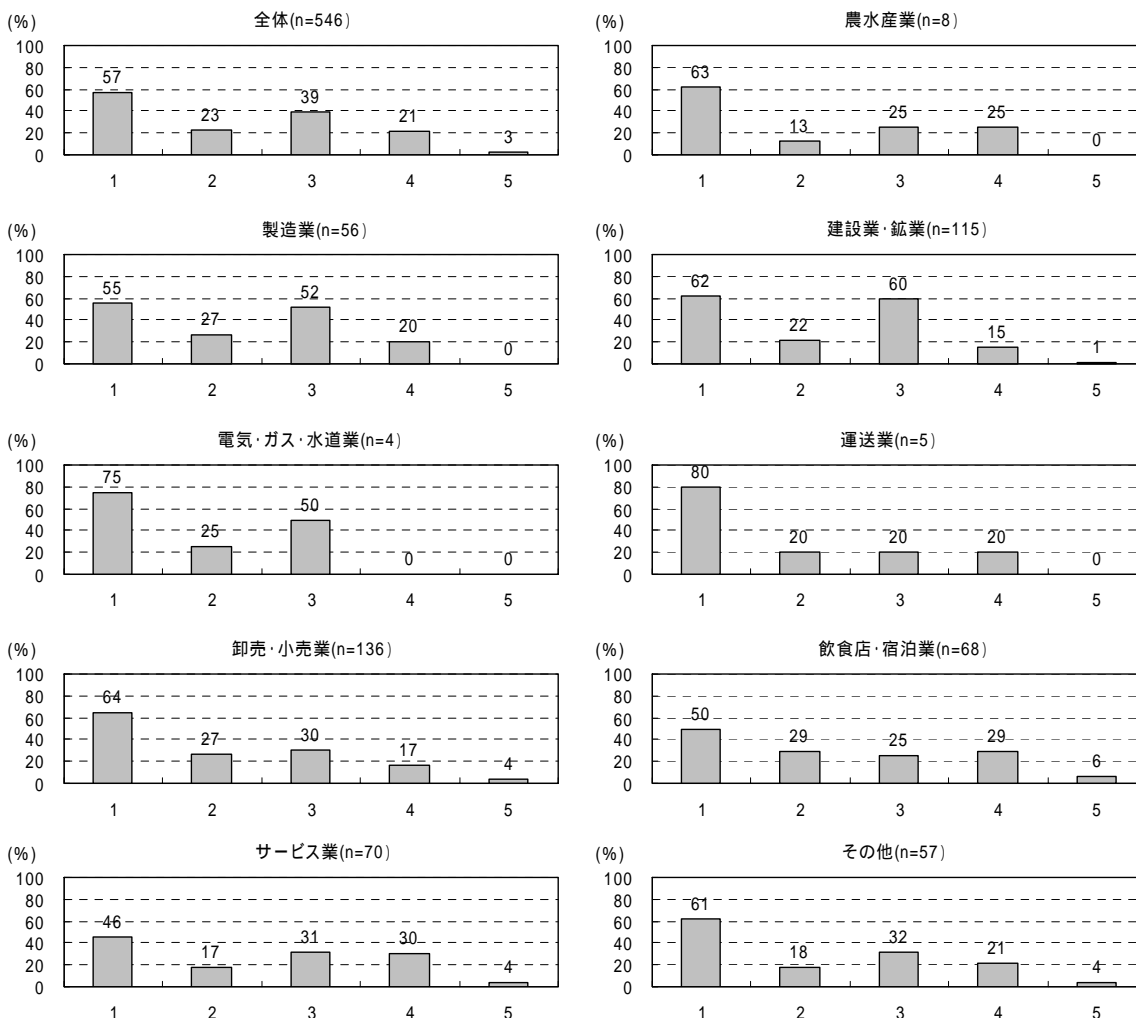
【設問 19】 貴事業所が被災時に事業を継続するため、取引先に何を求めますか。  
(複数回答)

(1) 全体

被災時の事業継続のための取引先への要望について、「取引先の早期復旧」(57%)と回答した事業所が最も多く、次いで「復旧のための資機材の供給」(39%)となっている。

(2) 業種別

各業種ともに、「取引先の早期復旧」と回答した事業所が最も多く、46%~80%を占めている。次に飲食店・宿泊業では、「復旧応援要員の派遣」(29%)となっているが、他の業種では「復旧のための資機材の供給」(20%~50%)となっている。



- |                 |              |
|-----------------|--------------|
| 1. 取引先の早期復旧     | 2. 復旧応援要員の派遣 |
| 3. 復旧のための資機材の供給 | 4. 特になし      |
| 5. その他          |              |

#### 4. 事業所の地域貢献

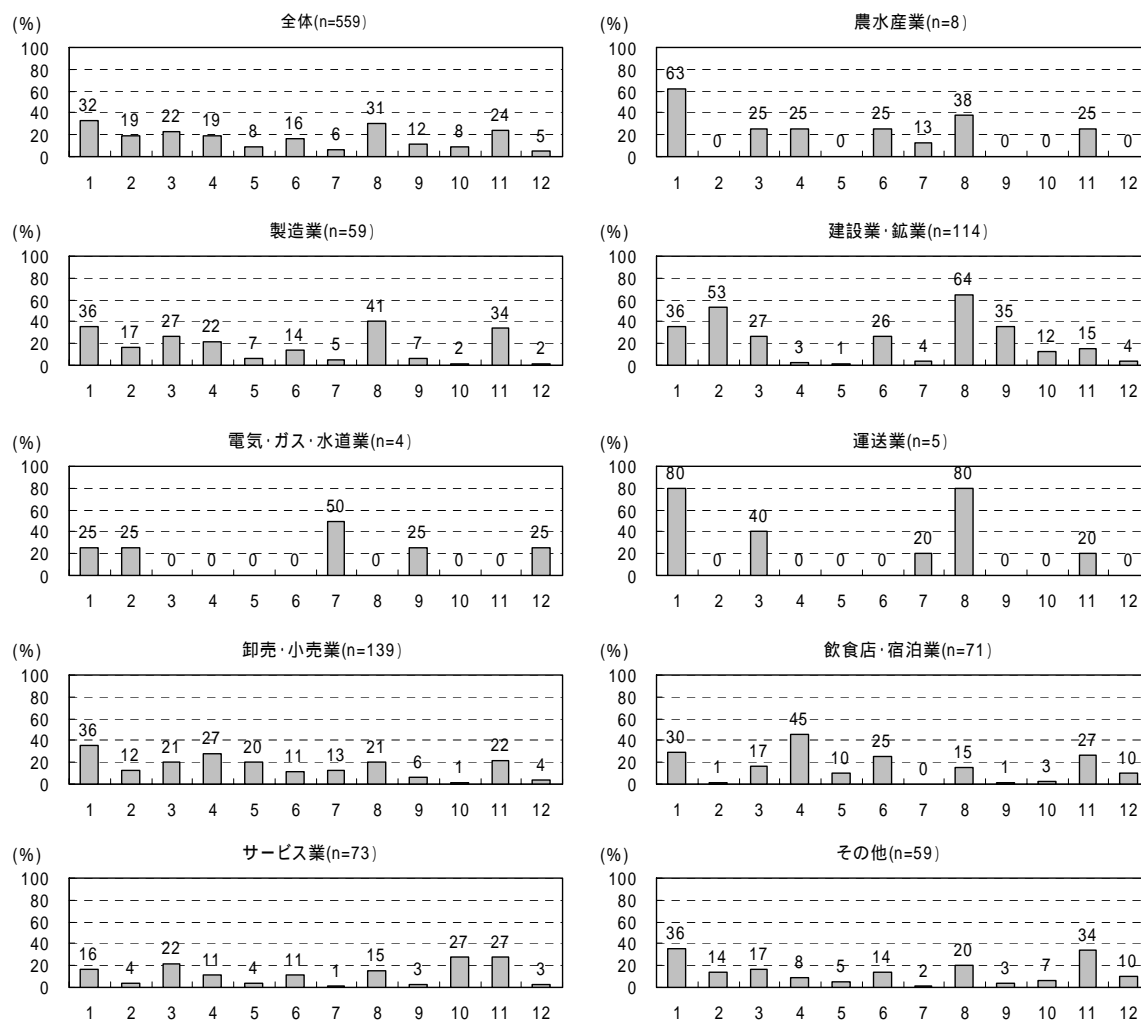
【設問20】 貴事業所は、地域（校区・自治会・町内会）が被災した場合、地域に対し、どのような支援ができますか。（複数回答）

##### (1) 全体

地域に対する支援について、「事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供」(32%)が最も多く、次いで「車両や重機の提供」(31%)となっている。

##### (2) 業種別

建設業・鉱業、運送業では、「車両や重機の提供」と回答した事業所が多く、64%~80%を占めている。飲食店・宿泊業では、「食料や飲料水の提供」と回答した事業所が45%を占めるが、卸売・小売業では、27%となっている。



- |                                   |                               |
|-----------------------------------|-------------------------------|
| 1. 事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供           | 2. 救助資機材（チェーンソー・照明装置など）の提供    |
| 3. 救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣            | 4. 食料や飲料水の提供                  |
| 5. 生活用品の提供                        | 6. トイレ（仮設トイレを含む）の提供           |
| 7. 燃料（ガソリン・軽油・LPガスなど）の提供          | 8. 車両や重機（トラック・バス・給水車・船舶など）の提供 |
| 9. ライフラインの応急復旧工事の支援               |                               |
| 10. 各専門職（技術オペレーター・医療介護・理容美容など）の派遣 |                               |
| 11. 現状では考えられない                    | 12. その他                       |

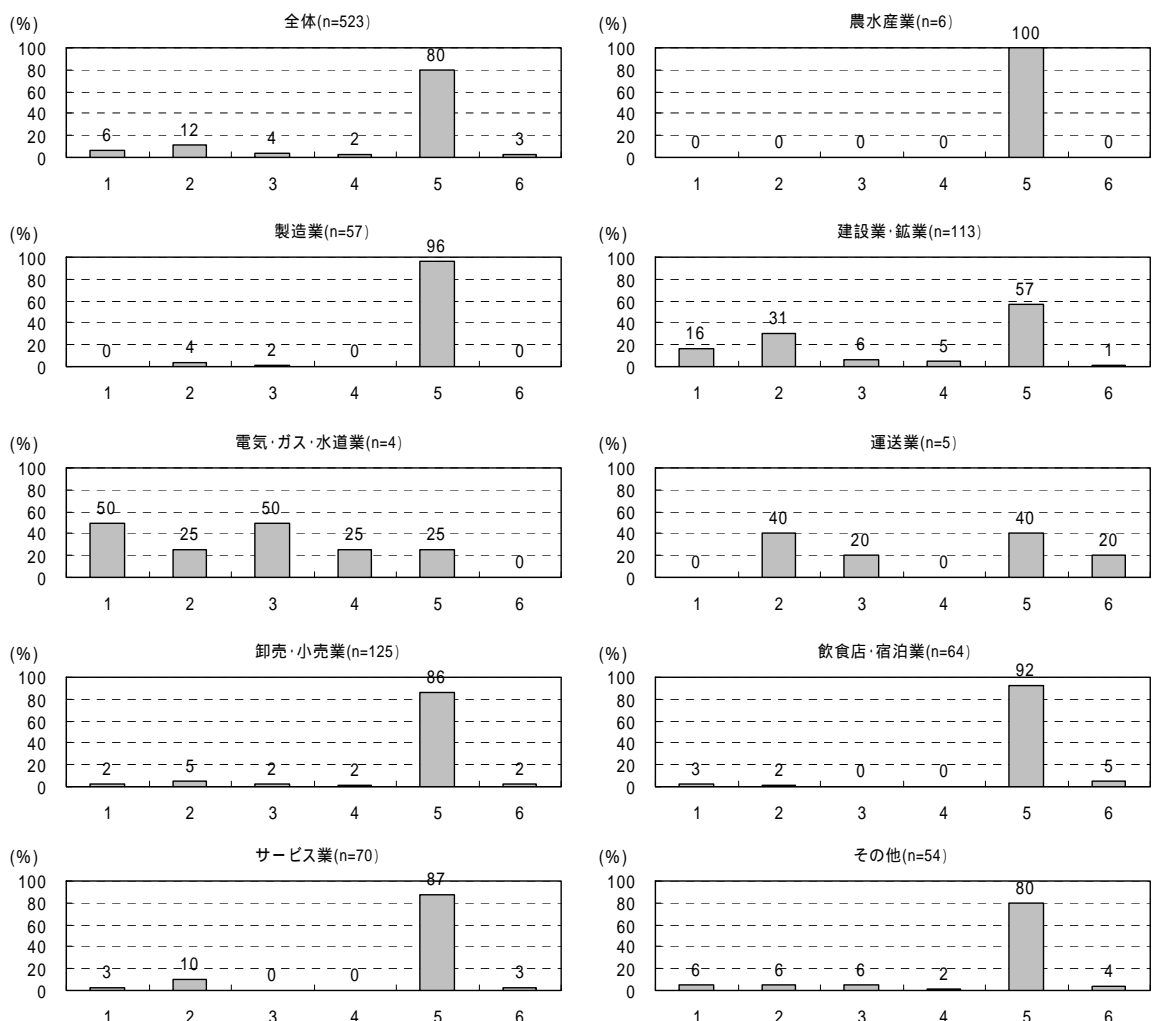
【設問 2 1】 貴事業所は、災害からの復旧・復興に関して、既に何らかの協定を締結していますか。(複数回答)

(1) 全体

災害復旧の協定の締結について、「協定は締結していない」と回答した事業所が 80%を占めており、協定を結んでいる事業所の割合は少ない。「国・県・市など行政との協定がある」と回答した事業所は 6%となっている。

(2) 業種別

電気・ガス・水道業では、「国・県・市など行政との協定がある」と回答した事業所が多く、50%を占めており、次いで建設業・鉱業が 16%となっている。その他の業種では低く、0%~6%となっている。



- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 1. 国・県・市など行政との協定がある | 2. 加入している業界団体と行政との協定がある   |
| 3. 事業所間の協定がある       | 4. 地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる |
| 5. 協定は締結していない       | 6. その他                    |

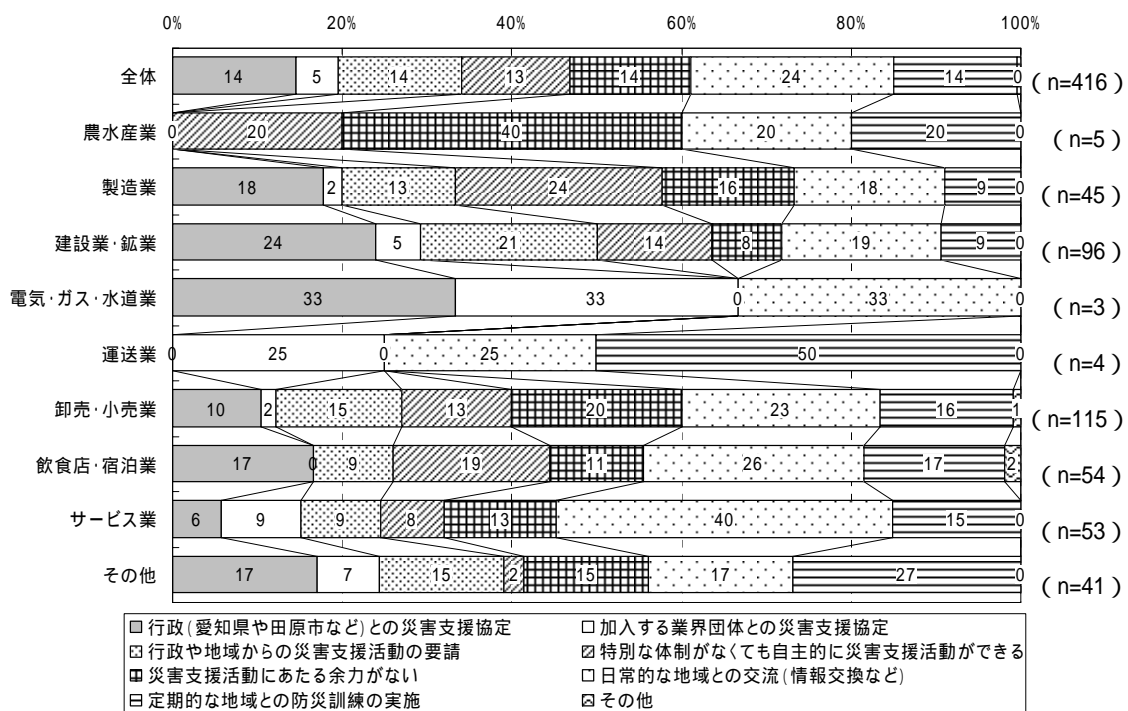
【設問 2 2】 貴事業所が、スムーズに地域の災害支援活動を行うためには、どのような体制づくりが必要ですか。

( 1 ) 全体

地域の災害支援活動を行うための体制づくりについて、「日常的な地域との交流」(24%)と回答した事業所が最も多い。「行政との災害支援協定」と回答した事業所は14%となっている。

( 2 ) 業種別

建設業・鉱業、電気・ガス・水道業では、「行政との災害支援協定」を第一に回答している事業所が多く、24%～33%を占めている。



## 5. 防災パートナーシップ制度

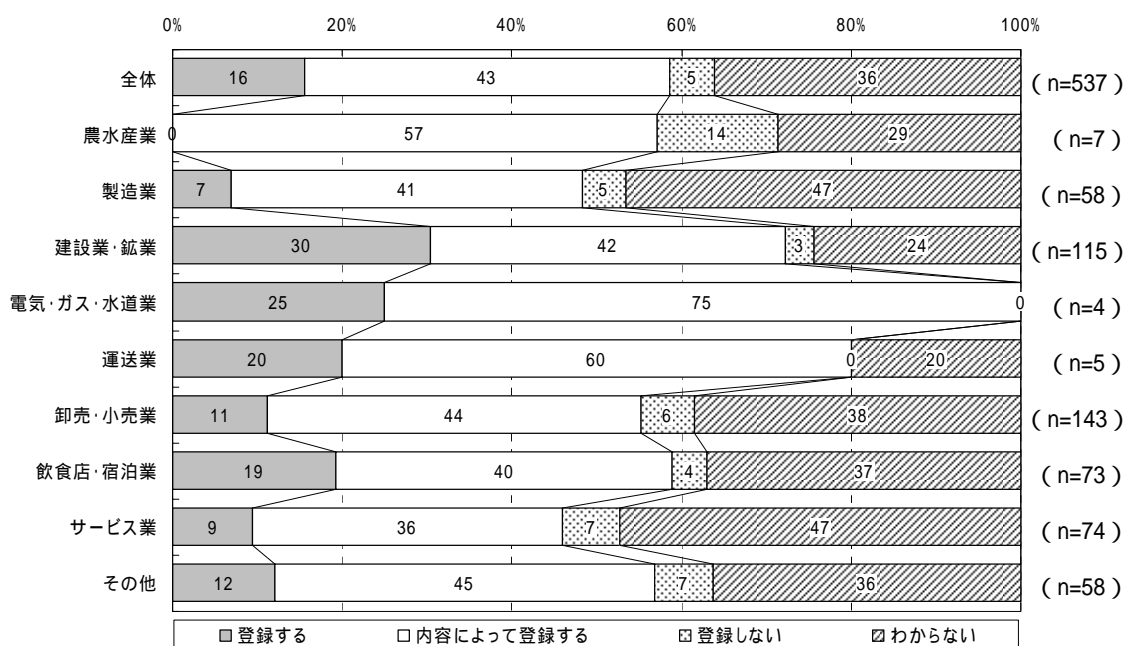
【設問 2 3】 地域が被災した場合、早期の復旧・復興には田原市・事業所・地域・市民の連携が重要と考えられます。貴事業所の機能を、被災した地域社会に活用する防災パートナーシップ登録制度を創設した場合、貴事業所は登録する意思がありますか。

### (1) 全体

防災パートナーシップの登録について、「内容によって登録する」の回答者が 43%と最も多く、「登録する」と回答した事業所を加えると 59%となる。

### (2) 業種別

建設業・鉱業では、「登録する」と回答した事業所が 30%と最も多く、次いで電気・ガス・水道業(25%)、運送業(20%)、飲食店・宿泊業(19%)となっている。各業種ともに、「登録する」、「内容によって登録する」と回答した事業所は、ほぼ半数を超えている。



## 6. 田原市商工会・渥美商工会に対する期待

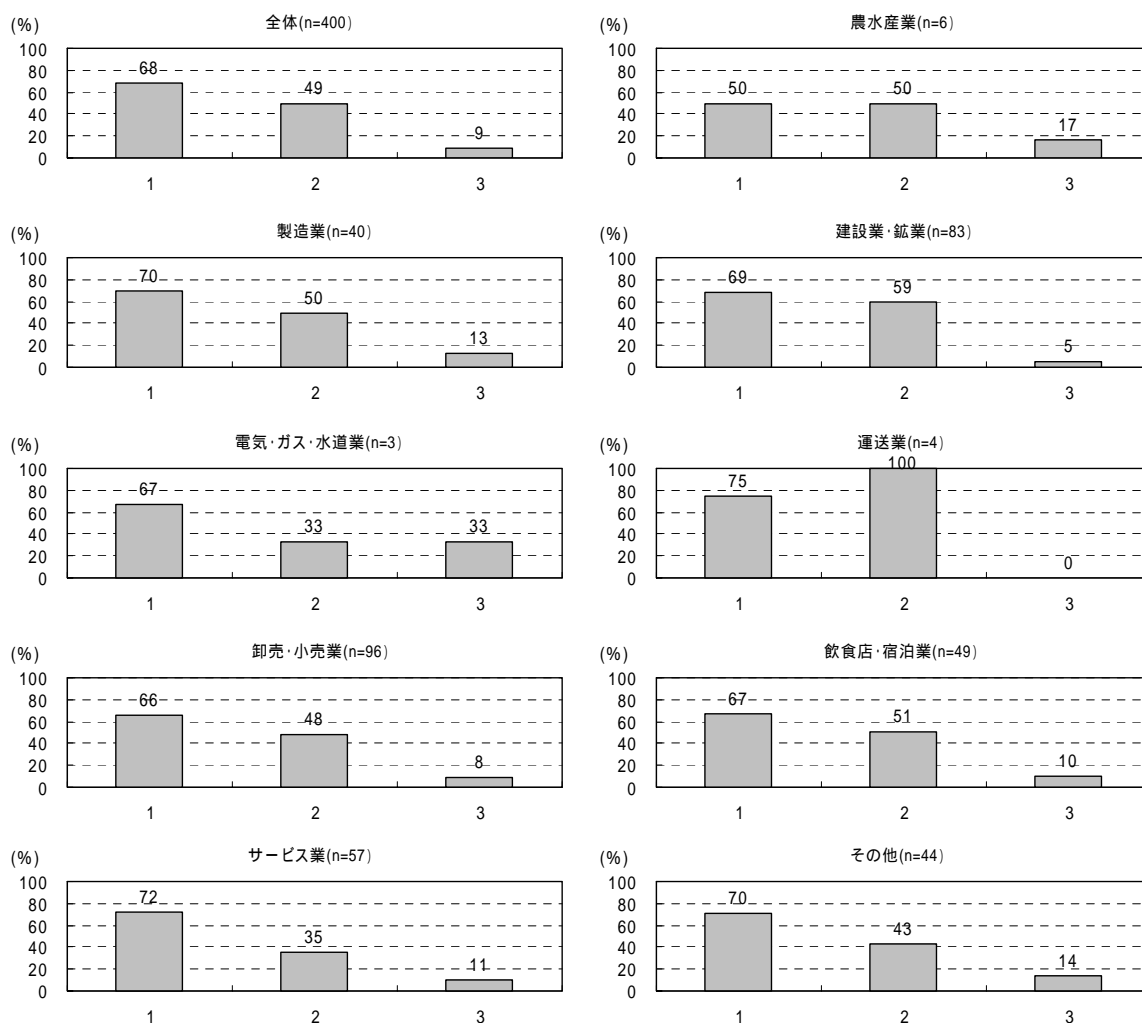
【設問 2 4】 田原市商工会・渥美商工会に対し、防災対策として期待することはありますか。(複数回答)

### (1) 全体

商工会に対し防災対策として期待することについて、講習会を望む事業所がほぼ半数を超えている。

### (2) 業種別

各業種ともに、「防災情報及び対応に関する講習会、説明会の開催」と回答した事業所が多く、50%~75%を占めている。また、電気・ガス・水道業、サービス業を除いた業種では、「事業継続計画(BCP)に関する講習会などの開催」と回答した事業所は、ほぼ半数を超えている。



1. 防災情報及び対応に関する講習会、説明会の開催  
 2. 事業継続計画(BCP)に関する講習会などの開催  
 3. その他

## 7. 田原市や商工会などへの意見、要望

田原市の防災対策や貴事業所の事業継続計画の立案などに関し、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

### (1) マニュアル・文書化(11件)

防災シミュレーションにより、事業者の防災対策・災害事後マニュアルなどの作成と、その普及などについての意見。

### (2) 震災時の対応(9件)

被災後の早急なライフラインの復旧、高齢者に対する配慮などについての意見。

### (3) 広報・意識改善(8件)

事業所への啓発や市民への防災教育、集合場所・避難場所の明示などについての意見。

### (4) 施設・体制整備(8件)

建物やライフラインの耐震化、津波対策、河川堤防の強化、防災用品の備蓄、外来者への情報提供などについての意見。

### (5) 支援体制(6件)

事業所の所有している井戸、非常用発電機、商品、そしてマンパワーの災害時の活用などについての意見。

### (6) 制度・協定(4件)

これまでに締結した協定の見直しや、防災パートナーシップ登録制度の整合などについての意見。

### (7) その他(18件)

その他、各種の田原市や商工会への意見。

【個別の詳細内容は「 . 資料」を参照】

## ．調査結果の分析

### 1．現状について

#### (1) 地震災害の被災に対する認識

東海地震・東南海地震連動(連動地震)が発生した場合の地震動については、94%の事業所が認識しているが、自然災害の危険箇所(津波浸水危険区域、急傾斜地崩壊危険区域など)の把握は約50%で、地震動の認識に比べ低い状況にある。

事業所における防災対策は、地震動に対する認識が高いにも関わらず、事業所の74%が耐震診断や耐震改修をしていない状況にあり、事業用の設備、備品などの転倒防止策が行われている事業所はわずかに4%で、54%の事業者が何も対策をしていない状況にある。情報システムの防災対策に関しては、対策を要するコンピューターなどがあるにも関わらず55%の事業者が対策を講じていない状況である。

また、災害用資材の備蓄については、65%の事業所が備蓄しているものはないという状況であるが、地震災害に対する防災対策は、電気・ガス・水道業に限り高い傾向にある。

田原市災害復旧復興アンケート調査の設問から得た被災に対する事業所の認識は、全体的に低い傾向で、業種別にみると、電気・ガス・水道業は、他の業種に比べ被災に対する認識が高く、建設業・鉱業では低い傾向にある。

地震保険については、33%の事業所が既に参加しており、検討中を含めると50%を超える。

業種別に比較すると、飲食店・宿泊業、卸売・小売業、運送業で関心が高く、製造業、建設業・鉱業は低い傾向にある。

#### (2) 被災時の事業継続計画(BCP)について

事業継続計画については、73%の事業所が知らないという状況にあり、認識は低い。個別の事業継続対策についても、特に準備していないと回答した事業者が79%で、業種別にみると、電気・ガス・水道業は他の業種と比べ、事業継続の取り組みが進み、あらかじめ対策、準備している項目が多い。しかし農水産業、卸売・小売業、飲食店・宿泊業、サービス業は、事業継続の取り組みが顕著に遅れている。

事業継続計画の作成については、作成済みの事業所は3%で、作成を検討中である事業所が22%にとどまり、75%の事業所が作成する予定はないと回答している。

業種別にみると、電気・ガス・水道業の50%が事業継続計画を作成済みと回答し、他の業種に比べ高い結果となっている。

一方で、事業継続計画を作成しない理由として、事業所の42%が作成するための情報・知識がないことを挙げ、40%が事業所として作成する必要性がないと回答している。

業種別にみると、運送業、卸売・小売業、サービス業では、約50%の事業所が事業所として作成する必要性がないことを挙げ、農水産業、運送業、飲食店・宿泊業では、50%以上の事業所が作成するための情報がないことを挙げている。

### (3) 事業継続・早期復旧をする上での問題点

事業所が被災時の事業継続・早期復旧をする上で、電気、水道、通信、道路などの寸断を心配しており、特に停電は、電気・ガス・水道業を除く全ての業種において最も心配されている項目に挙げられている。

道路については、幹線道路である国道 259 号、国道 42 号、県道 2 号（主要地方道豊橋渥美線）の道路破壊や、三河港大橋を始めとした主要な橋梁の落橋、がけ崩落などにより、通行止めを懸念する事業所が多い。また、三河湾沿岸や太平洋岸の堀切地区、赤羽根漁港周辺における津波による浸水、臨海部を始めとした地盤の悪い地域の液状化による被害なども危惧されている。

事業所が被災時の事業継続のために取引先へ求めることは、57%の事業所が取引先の早期復旧と回答し、次いで 39%の事業所が復旧のための資機材の供給と回答している。他の業種に比べ製造業、卸売・小売業、飲食店・宿泊業では、復旧応援要員の派遣を望む割合が高い傾向にある。

### (4) 事業所の地域貢献

事業所の地域貢献は、事業所の約 30%で避難場所の提供、車両や重機の提供を挙げ、次いで救助や救出、消火作業にあたる人員の派遣を挙げている。特に建設業・鉱業、運送業では約 60%～80%の事業所で車両や重機の提供ができる状況にある。

また、飲食店・宿泊業の 45%の事業所では、食料や飲料水の提供ができるとしているが、卸売・小売業では 27%と低い傾向になっている。

なお、事業所の防災対策が進捗していないことに比例し、24%の事業所が地域に対する支援について、現状では考えられないと回答している。

復旧・復興に関する協定の締結状況は、電気・ガス・水道業の事業所で 50%と高く、次いで建設業・鉱業で 31%の事業所が行政と協定を締結している状況にあるが、全体として 80%の事業所が協定を締結していない状況にある。

事業所が地域の災害支援活動を円滑に行うためには、24%の事業所が地域との情報交換や交流を望んでおり、行政との災害支援協定や地域からの支援要請などの体制づくりが必要であるという認識が高い傾向にある。特に電気・ガス・水道業、サービス業では、地域との交流などを望む事業所が多く、地域との密接なかかわりを重要視する傾向にある。

### (5) 防災パートナーシップ登録制度

防災パートナーシップ登録制度については、「内容によって登録する」事業所が 43%と高く、「登録する」と回答した事業所を加えると 59%になり、関心度は高い。

特に建設業・鉱業は、「登録する」と回答した事業所が 30%と最も高く、各業種ともに「登録する」、「内容によって登録する」と回答した事業所は、概ね半数を超えている。

( 6 ) 田原市商工会・渥美商工会に対する期待

各業種において、「防災情報及び対応に関する講習会、説明会の開催」、「事業継続計画(BCP)に関する講習会などの開催」を期待すると回答した事業所は、ほぼ半数を超えている。

( 7 ) 田原市に対する期待

市と地域の協働関係のように、商工業者との協働関係の構築が期待されており、特に被災直後からのライフライン復旧などについて期待が高い。

## 2. 今後の課題について

### (1) 事業所の災害認識

一般的な認識として、地震動による広域的な被害や影響については、事業所に情報が浸透し理解を深めているが、危険区域などの個別地域情報は事業所の半数が認識していないため、災害に対する危険性を見極めていない事業所が多い。

結果として、耐震診断、設備・備品の転倒防止、資材の備蓄などの防災対策についても低い水準となっており、各事業所における防災意識の向上が特に課題とされる。

また、事業所の被災時の問題として、ライフライン・道路の破壊、津波や液状化による建物倒壊などが挙げられており、地域が一時的に孤立することが容易に想像され、このような状況下において、事業所が被災した地域の中で、どのような役割を果たすべきかも課題とされる。

### (2) 事業継続計画（BCP）

事業継続計画は、多くの事業所が認識していない状況にあるため、事業継続計画が果たす具体的な効果などの情報を提供した上で取り組みに結び付ける必要がある。

なお、事業継続計画を作成する必要がないとする事業所も多く、事業形態や規模、事業所の既存能力など、事業所に応じた事業継続計画に代替する取り組みが必要であると考えられる。

また、事業継続計画の作成は、まず事業継続計画についての情報不足、認識不足を解消し、被災時において事業主が最も望む事業所のあり方を具現化すべきと考える。

### (3) 地域貢献

事業所の地域貢献策は、各業種の能力などに応じた多様な手段を確認することができている。

その中で、特に建設業・鉱業における「車両や重機（トラック・バス・給水車・船舶など）の提供」や、飲食店・宿泊業における「食料や飲料水の提供」は、期待することができ、こうした地域貢献を、被災地域に届ける方策を事前に取り決めすることが必要である。

上記の方策を具現化するものとして災害協定があるが、アンケート結果から 80%の事業所が協定を締結していない状況にあるため、田原市の地理的要因や、事前に補強すべき分野を考慮した上で、必要に応じた災害協定などを締結する必要がある。

また、災害協定に限らず、事業所と地域が一体となったイベントや交流事業、合同訓練や連携訓練や地域と事業所が互いに補完し合える体制の構築を推進しつつ、協働で災害復旧、復興に取り組める方式を検討することも必要である。

### (4) 防災パートナーシップ登録制度

防災パートナーシップ登録制度は、「登録する」意思表示を 16%の事業所から得ることができ、「内容によって登録する」という条件付きの事業所が 43%に達している。この登録制

度を充実させるためには、43%の事業所を「登録する」意志に取り込むことがキーポイントで、登録制度の内容によって制度の価値や意義に影響を与えることが考えられる。

また、防災パートナーシップ登録制度の内容が抽象的なことで「わからない」と判断した事業所も36%あるため、具体的な制度内容の確立、啓発・普及に力点をおく必要がある。

一方で、登録制度の仕組みについて、既に行政などと災害復旧・復興に関する協定を締結している業種もあり、既存協定との関係において防災パートナーシップ登録制度の位置付けなどを明確に示すことが求められる。

資料

1. 自由回答

(1)【設問18】 貴事業所が被災時に事業を継続する上で、最も問題になりそうな田原市内の具体的な場所、そこで発生する恐れのある災害内容についてご記入ください。

道路破壊 94件

業種	場所	状況
製造業	259号、半島本線	
製造業	道路	道路の亀裂等
製造業	緑が浜周辺の橋	崩壊
製造業	三河港大橋	通行止め
製造業	臨海工業地帯への道路	通行止め
製造業	三河港大橋	落橋による通行不通
製造業	三河港大橋と県道2号	落橋と液状化崩落
製造業	道路	破壊
製造業	当社に至る橋、及びその道路	停電
製造業	国道259号今池川の橋、船倉橋、三河港大橋	落橋
製造業	国道259号野田・江比間間	土砂崩れ、崩落
製造業	仁崎、片浜間の道路	土砂崩れ、崩落
製造業	赤羽根漁港周辺の道路の破壊	製品の納入が出来なくなる
製造業	国道259号(江比間東山付近)	土砂崩れ
製造業	国道259号(宇津江ワルマ)	土砂崩れ
製造業	江比間東山	コンクリート壁の崩壊
製造業	今堀川	橋の破壊
製造業	国道42号の破壊	崩壊、陥没などの通行止め
製造業	幹線道路すべて	
製造業	三河港大橋、国道259号	
製造業	仁崎、片浜間の道路	土砂崩れ、崩落
建設業・鉱業	汐川	橋の落下
建設業・鉱業	いたる所	道路等の寸断
建設業・鉱業	国道259号	道路の破壊により豊橋方面への通行ができなくなる
建設業・鉱業	三河港大橋 周辺道路の破壊	物が動かなくなる心配
建設業・鉱業	三河港大橋	橋の破壊
建設業・鉱業	事業所に入出入する道路状況の確保	

業 種	場 所	状 況
建設業・鉱業	県道 2 号	土砂崩れによる重機・車輛の通行停止
建設業・鉱業	三河港大橋	落橋による重機・車輛の通行停止
建設業・鉱業	国道 259 号の破壊、汐川の橋	川の決壊による不通
建設業・鉱業	幹線道路の破壊	本市は隣接する豊橋市と 3 本の国、 県道しかありません
建設業・鉱業	町内の橋	落橋
建設業・鉱業	泉地内の橋	落橋等
建設業・鉱業	国道 259 号 江比間町地内	
建設業・鉱業	道路寸断等による交通手段の停滞 (自宅付近)	道路幅が狭い為、家屋倒壊による遮断
建設業・鉱業	道路、橋の損壊	
建設業・鉱業	道	道路の破壊で交通のマヒ
建設業・鉱業	国道 259 号、県道中山保美線	道路の寸断、亀裂による交通機能の停止
建設業・鉱業	堀切町全域	道路破壊-集落内の幹線道は狭く、その うえ倒壊物があれば避難路が無い
建設業・鉱業	道路の電柱や電線が切れる	車の通行が出来ない。電気が来ない。
建設業・鉱業	江比間 宇津江間道路	破壊
電気・ガス・水道業	発電所周辺道路を含めたアクセス道路、 主要道路	道路損壊により、復旧要員、交替要員 の駆けつけが困難となる
運送業	道路	車輛が走行不能になる
卸売・小売業	国道 259 号の豊橋間	破壊及び交通麻痺状態の継続
卸売・小売業	道路、橋	営業に動く車が通れない
卸売・小売業	主要道の断路	大小古い橋の崩落
卸売・小売業	汐川橋の損傷による通行止	海拔 0m 地域による津波被害
卸売・小売業	赤羽根漁港	橋、道の破壊
卸売・小売業	三河港大橋	崩落
卸売・小売業	免々田川、宮下橋の落橋	校区内の避難所の道が寸断されます
卸売・小売業	宇津江の 259 号沿いの山くずれで道路 が閉鎖されると野田を通った旧田 原町へ行く道がとざされる	
卸売・小売業	福江町中心部の道路	通行止めによる交通渋滞

業種	場所	状況
卸売・小売業	福江橋、免々田川にかかっている橋	橋が決壊すると中山、小中山等に行けなくなる。大まわりしなくては行けない
卸売・小売業	国道 259 号の不通	資材の運搬ができない。交通事故
卸売・小売業	風車のある渥美半島西ノ浜までの道路(橋)	国道 259 号の橋の強度は?
卸売・小売業	場所と言うより、道路が寸断されること	輸送ができなければ事業は成り立たない
卸売・小売業	江比間から宇津江にかけての国道 259 号	海岸線沿いの国道 259 号の崖崩れによる分断
卸売・小売業	国道 259 号、42 号	通行止
卸売・小売業	保育園、小学校	道路が通れなくなると、先生方だけでは大変
卸売・小売業	道路(田原市全域)	震度 6 弱以上の強震による道路の寸断
飲食店・宿泊業	三河港大橋	崩落による通行不能
飲食店・宿泊業	道路	通行禁止
飲食店・宿泊業	田原市越戸町	道路の破壊
飲食店・宿泊業	国道の地われ	車の渋滞
飲食店・宿泊業	江比間東山地区及び青年の家付近	土砂くずれによる道路の破壊等の通行止め
飲食店・宿泊業	ドンド川にかかる国道の橋	国道の寸断のおそれ
飲食店・宿泊業	国道 259 号 江比間～馬伏	崖崩れ
飲食店・宿泊業	幹線道路の不通、混雑	地震
飲食店・宿泊業	国道 259 号	地割れ等で交通社団。全ての営業に支障をきたす
飲食店・宿泊業	恋路ヶ浜までの道路	
飲食店・宿泊業	伊良湖ビューホテル下国道 42 号	道路破壊
飲食店・宿泊業	ガーデンホテル先港湾近辺国道 259 号	道路破壊
飲食店・宿泊業	町部五町	家屋の倒壊や道路の通行止め
飲食店・宿泊業	山すそ	土砂のくずれ、木が倒れて道路をふさぐ
サービス業	加治町の幹線道路	人員の輸送ができない

業種	場所	状況
サービス業	田原市内の道路（幹線道路）	道路が陥没してしまう事
サービス業	理容業なのでお客様が来店できる道路の確保	停電、断水
サービス業	東部資源化センター	東部資源化センターまでの幹線道路の破壊
サービス業	池尻川（上流 港まで）	橋の落下
サービス業	渥美地域	道路の破壊
サービス業	国道 259 号、国道 42 号	道路の破壊、通行不能など
その他	事業所周辺の道路	道路破壊による物資の調達、救急時の対応
その他	渥美病院信号から洲田に向う橋	道路の破壊
その他	田原国道 259 号沿にあるすべての橋	落橋
その他	橋（汐川にかかるもの全て）	橋の崩落
その他	三河港大橋	通行不能
その他	三河港大橋	通行止めによるアクセス不可
その他	国道 42 号、国道 259 号が寸断された場合に不安が大きい	
その他	国道 259 号、宇津江 野田、宇津江 江比間間	道路の破損
その他	店の前の道路（国道 259 号）	道路渋滞
その他	国道 259 号沿いの宇津江、江比間地区の不通	沿岸部の津波や道路の不通（古田町地内）
不明	各川にかかる橋	壊れた時の迂回路の確保ができるか？
不明	三河港大橋	大地震による橋の破壊
不明	水戸橋	堤が切れる、橋の破損

津波 59 件

業種	場所	状況
製造業	緑が浜周辺	津波による災害
製造業	田原市緑が浜	津波災害
製造業	池尻町東部地域	津波による家屋の倒壊
製造業	宇津江漁港	津波
建設業・鉱業	赤羽根町、赤羽根漁港	津波

業種	場所	状況
建設業・鉱業	三河湾沿岸	津波が堤防を乗り越え、家屋等に被害を与える
建設業・鉱業	旧田原市街地他の台地	津波等による河川、堤防の決壊
建設業・鉱業	赤羽根漁港	津波で船舶が被害を受ける
建設業・鉱業	三河湾	津波
建設業・鉱業	古田町郷中護岸堤防のさしこみの板が古く又、少ない	津波
建設業・鉱業	海拔の低い地域	津波による災害
建設業・鉱業	堀切町地内～伊良湖地内	津波
建設業・鉱業		津波
建設業・鉱業	小中山町	津波、地盤液状化
建設業・鉱業	堀切町全域	津波-低地（海拔1～3m地域が広範囲）だから。表浜海岸の自動車道を津波が越波したら
建設業・鉱業	事業所周辺	津波、液状化による地盤沈下、家屋倒壊
建設業・鉱業	赤羽根漁港	津波による道路の破壊
運送業	海岸部	津波、液状化
運送業	駐車場（沿岸部）	自動車が津波や海底に没する事
運送業	緑が浜地区	津波、液状化現象
卸売・小売業	当事業所	津波などの浸水
卸売・小売業	大橋	津波
卸売・小売業	沿岸部	津波
卸売・小売業	赤羽根漁港東側海岸沿岸	沿岸地域の崩壊及び津波等
卸売・小売業	赤羽根漁港付近	津波
卸売・小売業	事業所在地	津波
卸売・小売業	福江港	津波
卸売・小売業	福江港付近	津波
卸売・小売業		地震による津波の発生により家の水害
卸売・小売業	伊良湖地区	津波による浸水
卸売・小売業	小中山地区	津波により、浸水被害が起こりえる。満潮時には海面より低い所が多い
卸売・小売業	小中山漁港（西の港）	津波

業種	場所	状況
卸売・小売業	高木町にある倉庫	津波の心配がある
卸売・小売業	堀切海岸	津波
飲食店・宿泊業	海沿い	津波
飲食店・宿泊業	自分の家（付近）	津波、液状化、倒壊
飲食店・宿泊業	赤羽根漁港	津波
飲食店・宿泊業	赤羽根漁港周辺	津波
飲食店・宿泊業	海岸附近	津波、波止場のくずれ、地ゆるみ
飲食店・宿泊業	宇津江海岸	津波
飲食店・宿泊業	清田地区湾岸一帯	津波、高波
飲食店・宿泊業	伊良湖岬太平洋沿岸津波	津波
飲食店・宿泊業	旧フラワーパーク～堀切海岸津波による	国道42号～259の寸断
飲食店・宿泊業	国道259号、国道42号、全線、機能寸断	津波他
飲食店・宿泊業	地震津波に関し、伊良湖岬周辺、太平洋側(国道42号)(当施設も含む)	津波による水害
飲食店・宿泊業	店舗 仕入先	津波
飲食店・宿泊業	堀切地区	津波による災害
サービス業	豊橋・浜松からのアクセス道路	陥没、津波による道路寸断等
サービス業	堀田、江比間、仁崎	津波
サービス業	海岸	津波
サービス業	伊川津町（事業所地）	倒壊、津波、液状化
サービス業		津波で建物ごと流される
サービス業	伊良湖岬、三河湾	津波による塩害
サービス業	田原市堀切町	津波
その他	伊良湖港内	津波による災害
その他		巨大津波
不明	小中山町地区	津波、火災、村落の道路の不通等
不明	堀切町地内	津波による住宅、温室設備倒壊
不明	赤羽根漁港	大きな津波が来た場合、港より北(泉地区)へ浸水して渥美半島が分断される

## 液状化

40 件

業 種	場 所	状 況
製造業	緑が浜周辺の埋立地	液状化による災害
製造業	工場周辺	液状化現象
製造業	田原臨海工業団地	液化現象
製造業	主要地方道豊橋渥美線	液状化被害で通行不能
製造業	江比間新田付近	液状化による建物被害
製造業	事業所周辺	土地の液状化
建設業・鉱業	本事業所	液状化
建設業・鉱業	田原市赤石地区	液状化現象が必ずおきる
建設業・鉱業	田原市街地	液状化によるライフラインの破損及び幹線道の不通
建設業・鉱業	ジャスコ付近～波瀬町までの海側	液状化になる
建設業・鉱業	田原町緑が浜一帯	地盤の液状化
建設業・鉱業	事務所・倉庫	崩壊・液状化現象
建設業・鉱業	臨海周辺地域	建物の倒壊、液状化
建設業・鉱業	田原町晩田	液状化
建設業・鉱業	田原町晩田	液状化現象
建設業・鉱業	晩田県道付近	液状化現象（海埋立のため）
建設業・鉱業	緑が浜地内	液状化現象（海埋立のため）
建設業・鉱業	埋立地	液状化
建設業・鉱業	駅前地域	液状化による家屋の倒壊
卸売・小売業	ジャスコ周辺	地盤の液状化、通路の破壊
卸売・小売業	晩田地区	液状化現象
卸売・小売業	店舗周辺萱町 1 区	液状化による道路寸断
卸売・小売業	ショッピングの駐車場	東海地震による液状化
卸売・小売業	田原市緑が浜	埋立地の崩壊（浸水と液状化）
卸売・小売業	国道 259 号の東赤石、赤石の地区	汐川の欠損、液状化が起こる
卸売・小売業	田原市福江町下地地区	液状化現象
卸売・小売業	福江町天神地区	家屋倒壊、液状化、火災
卸売・小売業	事業所周辺 低地の埋め立てで地盤が弱い	浸水 液状化
卸売・小売業	福江町校区内	液状化現象による道路の不通
飲食店・宿泊業	臨海周辺地域	液状化になる工場停止
飲食店・宿泊業	臨海周辺地域	液状化現象

業 種	場 所	状 況
飲食店・宿泊業	周辺の道路	液状化により道路が使えなくなるかも
飲食店・宿泊業		地震、液状化
サービス業	渥美病院付近	地面の液状化
サービス業	渥美病院及びその周辺道路（国道259号含む）	液状化
サービス業	中心市街地	液状化現象、家屋倒壊、火災
サービス業	田原市赤石	液状化現象
サービス業	小中山町一本松	液状化現象による土地の陥没
その他	田原赤石地区	地震の際の液状化
不明	福江地区の落橋、他	液状化による道路の寸断など、かなりの被害が考えられる

火災 13件

業 種	場 所	状 況
建設業・鉱業	二ノ丸地区生活道路	火災による災害、不通
建設業・鉱業		火災、樹木倒れ、家屋倒壊
卸売・小売業	東赤石付近	火災、道路の破壊、ガス・電気・水道水の供給停止
卸売・小売業	街の中	火災
卸売・小売業	事業所周辺の建物倒壊	建物が密集しているため火災が広がる
卸売・小売業	田原市大草町	家屋の倒壊、火災
飲食店・宿泊業	小学校の校舎又は運動場、区の公民館	地震、火災
飲食店・宿泊業	各店舗	火災、人災
サービス業	各住宅密集地	火災
サービス業	炭生館	火災、破壊
サービス業	自宅及び店舗の前にガソリンスタンドが有る	破壊により油のもれ火災
その他	事業所周辺	火災、建物の倒壊
不明		火事

その他（130件）

業種	場所	状況
農水産業	市役所	事務の混乱情報の不通
農水産業	豊川用水の寸断	菊の栽培が不可能となる
農水産業	鮮魚介類のセリ場	コンクリートの破壊、機能停止の為
農水産業	会社事務所	パソコン、他の停電による機能停止
農水産業	冷蔵庫	停電の為の冷凍食品の解け
製造業		工場においては停電が最大です
製造業	臨海周辺地域	生産ストップ
製造業	臨海周辺地域	
製造業	ガソリンスタンド	ガソリンの供給停止
製造業	当事業所	建物が古く倒壊の恐れがある
製造業	店、工場の周辺	水害、土地が低い為、堤防がきれる恐れあり
製造業	契約農家の家屋倒壊や農場の破壊	契約農家の家屋倒壊や農場の破壊
製造業	当社の取引先の破壊	
建設業・鉱業	自社	建物の倒壊
建設業・鉱業	汐川近辺	河川の氾濫
建設業・鉱業	高圧送電線	
建設業・鉱業	豊川用水路	堤防の決壊
建設業・鉱業	汐川	堤防の決壊、水位上昇時水害
建設業・鉱業	いたる所	断水、停電
建設業・鉱業	自宅	会社の通帳、印鑑、保存書類の紛失
建設業・鉱業	本社	パソコン及びソフトの焼失や破壊、各種保存資料の欠損、社屋の倒壊
建設業・鉱業	給水、下水の破壊による仮設住宅生活の長期化	資材が確保できない。下水管の上に給水管があるなどから仕事ができない
建設業・鉱業	ポンプ場（給水・排水）	停電に対応する設備がない
建設業・鉱業	田原町内	上下水道の破壊
建設業・鉱業	堤防の決壊	家屋・道路等の水沈
建設業・鉱業	本社所在地	崖地崩れ
建設業・鉱業	福祉専門学校運動場から県道へのルート	道の幅員が狭いため住宅及び塀の倒壊による通行止め
建設業・鉱業	自社作業場	作業場建物倒壊

業 種	場 所	状 況
建設業・鉱業	太平洋沿岸	法面の侵食
建設業・鉱業	加治町宇沢地内	水害
建設業・鉱業	上下水道の破壊	本市では上下水道が隣接している 為、汚水が水道に流入の恐れ
建設業・鉱業	萱町南地域	全壊のおそれ
建設業・鉱業	西大浜元海面下の所	高波、高潮
建設業・鉱業	田原市江比間町地内	急斜面
建設業・鉱業	渥美海岸 江比間地区	
建設業・鉱業	ガソリンスタンド	
建設業・鉱業	変電所、電柱、送電設備	
建設業・鉱業	小中山町一本松下堤防	堤防破損による浸水災害
建設業・鉱業	渥美火力発電所構内、事務所周辺	
建設業・鉱業	天白川	川の堤防決壊、氾濫による水害
建設業・鉱業	福江漁港 中山海岸	堤防決壊による水害
建設業・鉱業	市内一円	家屋の倒壊、道路及び橋等ライフラインの崩壊
電気・ガス・水道業	供給施設の破壊	姫見台、六連
電気・ガス・水道業	供給施設の破壊	
電気・ガス・水道業		光崎団地、吉胡台、木綿台、ほとと台、蔵王南ヶ丘、西鎌田住宅
電気・ガス・水道業	市営保美住宅、市営宮ノ前住宅、夕陽が浜	多くの住宅に一括供給（ガス）をしているのでガス遮断装置が働きガス供給ができなくなる
電気・ガス・水道業	発電所周辺の上水道	断水により、発電に必要な補給用水および従業員の飲料水確保が困難となる
運送業	全線	
卸売・小売業	踏切沿	踏切での電車の脱線
卸売・小売業		想像がつかない
卸売・小売業		記入困難
卸売・小売業	居宅	居宅の倒壊
卸売・小売業	精米所	精米所、倉庫の倒壊、停電

業 種	場 所	状 況
卸売・小売業	店	店舗の倒壊、停電
卸売・小売業	木綿台地区	崖崩れ
卸売・小売業	店（建物）	全解体
卸売・小売業	商品の供給が出来ない	
卸売・小売業	停電で営業出来ない	道路の破壊
卸売・小売業	当社倉庫	塀等の崩落
卸売・小売業	田原町市街地	停電、通信網の不通、道路の破壊
卸売・小売業	汐川の上、下流域の堤防	堤防決壊による浸水
卸売・小売業	全域	特に停電がいたい
卸売・小売業	田原市神戸町	パレット積み商品の倒壊
卸売・小売業	田原市東大浜	建物の倒壊と津波
卸売・小売業	店舗内	棚・商品の転倒・落下、ガラス・電灯の破損
卸売・小売業	中心部	地震
卸売・小売業	海岸沿いの村	高波等、土砂崩れ
卸売・小売業	赤羽根漁港周辺	港の西側地区、水害、一部人家へも影響が有る
卸売・小売業	汐川沿い	交通の遮断
卸売・小売業	江比間海岸	崖崩れ
卸売・小売業	当事業所の近辺	水害
卸売・小売業	福江町の免々田川周辺	河川の氾濫（津波による）のため水害
卸売・小売業	全顧客から	LP ガス販売を行っているので、マイコンガスメーターの安全装置が働き、その後復旧作業に追われると思います
卸売・小売業	現状の所在地	
卸売・小売業	中電	停電
卸売・小売業	天白川下流地域	堤防決壊、浸水
卸売・小売業	小中山漁港周辺の海岸堤防	
飲食店・宿泊業	建物全体	崩壊
飲食店・宿泊業	セントファール	機能停止（集中管理の為）
飲食店・宿泊業	後の海岸	海水と強風
飲食店・宿泊業	前の山	崖崩れ

業種	場所	状況
飲食店・宿泊業	福江町堂前～福江消防	排水が悪い
飲食店・宿泊業	各所	感染症等の病気
飲食店・宿泊業	各所	暴動や混乱
飲食店・宿泊業	上水道施設	水道管破裂。全ての営業に支障をきたす
飲食店・宿泊業	変電所	電線の寸断。全ての営業に支障をきたす
飲食店・宿泊業	中部電力	
飲食店・宿泊業	わからない	
飲食店・宿泊業	渥美半島の先端地区	ライフラインの供給距離リスクが高いため、ライフラインの停止
飲食店・宿泊業		台風、高潮、地震
サービス業		交通のマヒ
サービス業		電話の不通
サービス業	汐川、各電柱、鉄道（渥美線）	河川の氾濫、倒壊
サービス業	営業中地震が起きると何らかの被害は避けられないと思う。特に心配なのはお客様や従業員のケガや、店の倒壊、ガラスによるケガ。落下物によるケガ	お客様が施術中に、上から建物が落下してきた時
サービス業	鏡や窓ガラスが割れたものが飛び散ってくる	
サービス業	仮店舗を設置出来る場所	空地が災害で使えなくなる
サービス業	田原市内の上水施設	断水
サービス業	田原市内の建物	建物の崩壊
サービス業	田原市内の電気設備	停電
サービス業	汐川の流域	堤防の決壊
サービス業	汐川周辺	大水、家屋倒壊
サービス業	病院の機能麻痺	消防車、救急車が動かない
サービス業	赤羽根町諏訪神社交差点	交通機能の停止
サービス業	自宅、事務所	建物の倒壊
サービス業	江比間の海岸線	
サービス業	道路の電柱	停電
サービス業	全域	断水

業 種	場 所	状 況
サービス業	全域	停電
サービス業	今住んでいる所、川あり橋など特に心配です	水害と地割れなど、免々田川の決壊。福江保育園の橋、水戸橋、海から堤防の決壊など
サービス業	福江町の土地など、海拔が低い	
サービス業		現在地、海拔0地点、水、地割れなど
サービス業	福江地区	
サービス業	福江地区、免々田川、福江港の破壊	上下水道の破壊、浸水被害
サービス業	小中山町	浸水
サービス業	家の近く	
サービス業	西の浜	高潮
その他	渥美病院	
その他	東部資源化センター	廃棄物が多く出すぎて、運搬が間に合わなくなる
その他	建築工事現場	建築資材等物流の停滞
その他	市役所	役所内の業務の混乱
その他	県営アパート周辺	建物の倒壊
その他	汐川一帯、県営住宅、サンコート	水災、建物の崩壊
その他	事業所	大山からの落石、濁流、崖崩れ
その他		インターネット不通
その他	車庫	
不明	地域全体における上下水道網	地震により上下水道管が壊れて復旧がかなり遅れそう
不明	免々田川の増水	
不明		増水のため低い土地が水に浸る
不明	汐川の堤防の決壊	今から40年位前の集中豪雨により田原の街全体が水害にあった。堤防の補強は大丈夫か？それより10余年前の13号台風の教訓が生かされてなかった。
不明		温室、ハウスの決壊

( 2 ) 田原市や商工会などへの意見、要望

マニュアル・文書化 ( 11 件 )

業 種	校 区	自由意見
製造業	福江	各地区（特に学校区別）に分けて、防災時のシミュレーションを行い、復旧へのマニュアルを作成することが大切だと思います。
建設業・鉱業	清田	緊急時の連絡網の整備が急務であり、シミュレーションを何度か重ねる必要がある。文言のみでは、被害レベルに寄っては全く機能しない事が想像出来る。
建設業・鉱業	中山	地震発生時の事務所のとるべき、防災・事後対策等のマニュアルが作成できましたら配布して頂きたく思います。作業員各自に説明したいと思います。
卸売・小売業	中部	立案等どうすれば事業継続出来るのか教えて頂きたい。
飲食店・宿泊業	福江	一言で被災といっても、大小レベルがあると思います。どのレベルならこうすべきだと場合分けが必要なのでは。
飲食店・宿泊業	伊良湖	計画、立案は良いのですが、その計画等の広報を市民の側から考えて、十分に周知できる様御願い致します。
サービス業	伊良湖	災害時の電気・水道の確保がどの様になるかわかりません。また、道路・橋の強度がどの程度の被災で通行できるのか知識がありませんので、想定される対策等教えていただきたい。
その他	神戸	防災の具体的なマニュアルを作成してほしい。田原市商工会、渥美商工会の早期合併を実現してほしい。
その他	東部	当事業所兼アパートには、外国人研修生が 40 名ほど生活しているので、外国人向けの計画や説明等、どのようにしたらよいか教えていただきたい。
その他	福江	事業所は人の入替があり、簡単なマニュアルが欲しい。
その他	中山	各事業所の所在、立地がどんな場所かにより被災状況も異なり、各種自然災害も異なり、所有者もそれらにより対応も異なり、そのためにも事業所の地域防災マップ等があれば良いかと思う（被災地域現場までのルート、準備等々）。

震災時の対応 ( 9 件 )

業 種	校 区	自由意見
農水産業	童浦	私共は多くの船を預かっておりますが、もし津波が来たとなると手の施し様がなく、何を計画しても無駄と思う。人に迷惑を掛けずに逃げるが第一。

業種	校区	自由意見
電気・ガス・水道業	福江	当事業所は夜間、休日は不在となります。緊急対応はすべて田原市赤石にて行っています。
卸売・小売業	中部	老人家族二人なので出来れば品物その他の片付けなど自分達でがんばりますが支援していただきたい。
卸売・小売業	野田	ライフラインの復興を早急にすることだと思います。まずは自分自身 家族 身内及び従業員の安否確認等を優先する。事業継続はその後のことなので被害を見てから計画しようと思う。
卸売・小売業	堀切	一人ぐらしの老人を重点的にやってほしい。
飲食店・宿泊業	中部	備蓄はムダでしょう。災害時は、ヘリ等で遠方から運んだ方が有利です。道路が役に立たない場合ヘリしかないでしょう。普段はドクターヘリとして使います。防災タンクも必要ありません。民間の井戸を確保出来れば、発電機さえあれば良いのです。金じゃなく頭を使いましょう。
飲食店・宿泊業	清田	事後対策よりも災害の強弱に興味を持っており、防災訓練など想定範囲で機能するのか不安である。
サービス業	東部	何よりライフラインの早期復旧&資金支援の対策につきる。
サービス業	童浦	地震が起きた時の人間の心理面としてパニックに落ち入ることが1番心配です。その時慌てないための訓練を少しでも実行したらいいのかなあとと思います。

広報・意識改善（8件）

業種	校区	自由意見
建設業・鉱業	童浦	災害があった時、集合する場所（看板）を知っておくとよいと思います。
建設業・鉱業	東部	協議会等の開催（意見交換）を定期的に行う。
建設業・鉱業	衣笠	市は地域との防災には深く関与していると思われるが、商工業者とのかかわりはあまりスムーズに行っているとは思わない。もっと綿密な関係を持ってほしい。
卸売・小売業	中部	地球温暖化で異常気象が増えて、水不足、風水災害がおきても困らない様にすれば、地震の時も対応ができると思う。特に子供を重点的に守り活用してほしい。子供から参加意識を持たせる様にしてほしい。

業種	校区	自由意見
卸売・小売業	福江	以前TVで、大地震などで日本の地図上から消える町、市といって全国で第2位に渥美半島が入っていたのには恐怖を感じました。しかし実際、市としての危機感がまったく感じられません。市民もいつかは、というくらいだと思います。とても不安です。
その他	衣笠	一般商工業事業主に対する啓蒙活動が不足している様に思う。
その他	赤羽根	防災対策の講習会など、開催があっても現実にはどんな災害になるのかわからないから意見しようがない。地域等で助け合う事が1番だと思う。
不明	不明	よく緊急地震速報のPRがありますが、あの放送はテレビ・ラジオのスイッチが入っていなければ通じないのではないのでしょうか。とすればその部品をつけるPRを、もっとしなければと思います。緊急避難場所も台風と津波の場合、場所が違うのがよいのではないですか。それぞれの場所を明示してほしい。予知しておかないと、いざという時、混乱すると思います。

施設・体制整備（8件）

業種	校区	自由意見
建設業・鉱業	神戸	各地区の町内会に防災用の食糧、水などの配備をつねに整えておきたいです。発電機なども最低1台は必要です。
建設業・鉱業	中部	1、復旧に必要なインフラの把握 2、インフラの把握による利用方法の連絡
建設業・鉱業	中部	震災後、事業復旧が第一と思いますが、弊社仕事柄聞き及んで居ります事は、破損文化財建造物等の修復が遅々として進まぬ事です。応急処置するにも専門的知識無くば、文化財的価値を損なう事にもなり兼ねません。そうならぬ為にも建造物の実測調査に協力させて頂きますれば幸いです。
建設業・鉱業	野田	ライフライン（上水道配水管）の耐震化
建設業・鉱業	堀切	私の住居している堀切町は、低地帯で台風の高波が自転車道を越波したらどうなるか？それが地震による津波だったら、それこそ非常事態の発生につながります。海拔1~5m地帯の集落はと思うと、精神的動揺は異常なものが有ります。逃げるしかない！それでも時間かせぎとなる海岸線に堤防は、それとも離岸堤は、又は防風林を山にして植樹帯を設けたらどうか！Etc.一刻も早い対応を望みます。

業種	校区	自由意見
卸売・小売業	中山	13号台風で小中山は水没し、8名犠牲者が出た。天白川下流の堤防強化をお願いしたい。
その他	神戸	道の駅は地元以外の人達への情報発信基地になると思います。早急にトイレ、水道、駐車場についての施策が欲しい。特にトイレ、水道は電気が止まると機能を果たさなくなる。自家発電等の準備も必要ではないか。旅行に来て又は行楽にて災害に合った時のたまり場は駅しかないと思います。
その他	衣笠	建物・設備への耐震化を進めて、災害を最小にしていきたい。

支援体制（6件）

業種	校区	自由意見
卸売・小売業	中部	井戸が有ります。停電した場合、発電機とガソリンがあれば少々利用できるのですが。
卸売・小売業	若戸	零細な商売では有りますが、万が一の折には使用出来る商品等無料で提供していきたいと思います。水害等が1番心配な地域だと思えます。
卸売・小売業	中山	米だけを商品として扱っている小規模店ですが、災害時には出来る限りの協力をしたいと考えています。
飲食店・宿泊業	伊良湖	当社には、非常時にライフラインに代わる非常用発電機（電気）、井戸水、給湯ボイラ等が備わっており、信頼性の優れた建物です。周辺地域の避難場所には最適と思えます。今後の非難場所等には役立てたいと思っております。
サービス業	中部	協力します。
サービス業	若戸	災害の規模がわからないので想像がつかない。自分の体が使えれば、人命救助に全力を尽くすだけ。

制度・協定（4件）

業種	校区	自由意見
卸売・小売業	福江	各種提供の協定も古い物（10年以上）は、再考すること。古証文に頼らないこと。
卸売・小売業	不明	田原市内にある石油販売店（石油組合加盟店）は、ほぼ「災害時協力店」として、協定を交わしているが「防災パートナーシップ登録制度」との位置付けが混乱をまねくおそれがある。協力を行うつもりであるが、制度の系統化を明確にしておいてほしい。

業種	校区	自由意見
サービス業	中部	復興資金、優遇制度
サービス業	泉	自分自身が無事で、家族が無事で、事業所が正常に機能してはじめて、まわりの支援ができるので、おそらく地域社会のために活動することは無理だと思います。しかし、もし役立てるときのために防災パートナーシップ制度のようなものが確立されれば地域のために活動できるかと思います。

その他（18件）

業種	校区	自由意見
建設業・鉱業	東部	水道工事業として組合で市と災害復旧の協定を結び組合として災害対策部長となっているが、地域では防災リーダーとなり2役となっているが、どちらを優先すべきか？
建設業・鉱業	泉	身近な所での、災害、防災情報等の講習会が必要ではないか。
建設業・鉱業	福江	福江地域の広報が聞き取りづらいので改善願いたい。
電気・ガス・水道業	東部	大災害時に早期電力復旧を図るため、前線基地としての用地借用については確認済であるが、建屋について借用出来るように検討していただければ幸いです。
卸売・小売業	神戸	人々の対話のなさが各地で問われています。もっとコミュニケーションを取る必要を特に切望する。LPガス業者のため、現在市当局は納入業者を一社にしているが、市内には25の事業所があります。それぞれの機能を果たすためには方面に応じ業者が限定し供給に努めてほしい。市当局は30分以内に緊急に復帰する態勢でなければならないことを常に知っているか問いたい次第である。
卸売・小売業	赤羽根	赤羽根漁港東の西区海岸通りは、防災対策の一環として道路拡張整備が行われるとの事だが、不十分な説明会等今後どうなるかわからない状況では、個人的に家屋等の対策をたてようがない。地域住民に対してしっかり説明して今後どうするか早急に答えを出す必要があるのではないか。
卸売・小売業	清田	これでも分析結果はでるのでしょうが、果たして実態に即したものでしょうか？小規模な個人商店の実態に即した防災計画立案や支援の在り方を考えていただきたい。
卸売・小売業	福江	年寄り2人で仕事をしています。設問に該当しないことが多いです。

業 種	校 区	自由意見
飲食店・宿泊業	東部	先日保険会社から、地震保険について加入が出来ないとの連絡で、5年前からの地震保険金の掛金をもどしてきました。ホテル事業では、火災保険はOKで、地震保険はだめだとのこと。 (保険屋は住居しか地震保険に入れないとのこと、ホテルは店舗のため加入できないとのこと) すこし理解出来ないです。
飲食店・宿泊業	福江	特に公正、平等な供給と復旧を望んでおります。何らかの災害時にどれだけの心理状態になるかは、はかれませんが、地域性や地域の人間性を特に熟慮して計画を作られたら良いと思います。又、市・役職・その親族を優先して助け、他の市民を後手後手にしたり、各店舗復旧支援策が出来たとして、大店や地域有力者へ優先でなく、公正・平等な供給・支援を望んでおります。
飲食店・宿泊業	伊良湖	老齡且つ後継者がいない為に全て深く考えておりません。悪しからず。
飲食店・宿泊業	堀切	当面観光事業とか防災対策よりも幹線道路の歩道等危険な場所の整備(草刈り等)をしっかりとってもらって交通事故等の減少が急務と思います。いつおきるかわからない災害も大切ですが交通事故はいつもあるのです。
サービス業	赤羽根	地域社会の支援に協力する気持ちはありますが、年齢が来ているので体力的にどこまで協力することができるか不安です。市、商工会の防災対策に期待します。
サービス業	若戸	住戸が100戸程度で、更に集落内に防災対策を兼ねた集会所が、有効な復旧対策の立案に役立つと思われる。(その都度各地区に有効な対策が有ると思うが、全てが同一の方法が最良とは思えない) 必要な対策は、各地区のリーダーがその都度立案し、集落内の住民が、これに沿って行動するしかないのでは。行政としては、特に資材の確保と被災地への搬入が主になるのでは。
サービス業	福江	2、3年で70に手がとどく大人と、中学生、小5になる孫、学校などの連絡どの様に考えて、BCPに参加すればいいのですか。
その他	童浦	具体的には、親会社や地域業界の意見もあり不明。
不明	大草	先日、雪が降ったときに、ぐるりんバスがいち早く運行を中止しました。市側としては、責任逃れの見地から見れば、適切な処理であると思いますが、真に市民生活の安全を考慮した場合もう少し適切な配慮をする、役人としての見識を期待したい。
不明	清田	商工会があまり身近に感じられないので、期待はしていない。

2. 集計表

説明：勤続年数の主な業種はどれですか。

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	豊浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	亀山	伊勢湖	掘切	租地	合計
製造業	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	2
建設業	1	4	0	0	0	10	10	2	2	4	1	2	6	4	6	1	1	1	1	1	0
電気・ガス・水道業	2	8	1	8	3	11	10	10	13	1	0	4	8	4	9	14	0	0	4	116	60
卸売・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
飲食店・宿泊業	2	9	3	4	0	8	29	5	5	2	6	4	6	6	33	16	1	3	4	1	144
サービス業	0	2	0	1	1	4	18	3	4	1	1	1	5	3	11	5	0	10	5	0	73
その他	1	4	1	3	1	2	11	6	4	1	3	2	7	3	9	4	0	1	2	2	2
合計	6	31	8	31	7	41	93	26	35	6	19	16	35	24	77	46	2	17	18	7	545
製造業	0	0	0	0	143	0	24	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	286
建設業	167	129	0	161	0	244	106	77	114	167	53	125	171	167	78	22	500	59	56	0	110
電気・ガス・水道業	333	258	125	258	429	268	108	385	371	167	263	250	229	167	117	304	0	0	222	143	213
卸売・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	333	290	375	129	143	195	312	192	143	333	316	250	171	83	429	348	500	176	222	143	264
サービス業	0	65	0	32	143	98	194	115	29	167	53	125	143	125	143	109	0	588	278	0	134
その他	167	129	97	250	100	98	140	231	114	167	158	188	200	125	117	87	0	59	111	143	138
合計	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
製造業	4	1	3	0	0	0	0	0	0	8
建設業	28	9	7	7	4	1	3	0	2	61
電気・ガス・水道業	45	29	22	10	1	0	0	0	0	108
卸売・小売業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
飲食店・宿泊業	101	24	8	2	2	3	3	1	1	145
サービス業	53	8	7	2	1	3	0	0	0	74
その他	30	12	6	5	1	0	0	0	0	55
合計	308	104	58	30	11	8	10	1	3	533
製造業	13	10	5	2	0	0	0	0	0	15
建設業	91	87	121	233	364	125	300	0	667	1114
電気・ガス・水道業	146	279	379	333	91	0	0	0	0	203
卸売・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	328	231	138	67	182	375	300	1000	333	272
サービス業	143	192	86	67	91	375	0	0	0	137
その他	172	77	121	103	167	91	100	0	0	103
合計	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
製造業	4	1	3	0	0	0	0	0	0	8
建設業	28	9	7	7	4	1	3	0	2	61
電気・ガス・水道業	45	29	22	10	1	0	0	0	0	108
卸売・小売業	2	0	0	0	0	0	0	0	0	4
飲食店・宿泊業	101	24	8	2	2	3	3	1	1	145
サービス業	53	8	7	2	1	3	0	0	0	74
その他	30	12	6	5	1	0	0	0	0	55
合計	308	104	58	30	11	8	10	1	3	533
製造業	13	10	5	2	0	0	0	0	0	15
建設業	91	87	121	233	364	125	300	0	667	1114
電気・ガス・水道業	146	279	379	333	91	0	0	0	0	203
卸売・小売業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
飲食店・宿泊業	328	231	138	67	182	375	300	1000	333	272
サービス業	143	192	86	67	91	375	0	0	0	137
その他	172	77	121	103	167	91	100	0	0	103
合計	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000	1000

設問3 東海地震・東南海地震運動型が発生した場合、田原市全域で震度6弱以上の揺れが想定されます。貴事業所は、このことを知っていますか。該当する番号1つにし点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	流通業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
知っている	8	61	112	4	134	69	68	54	574
知らない	0	0	0	1	10	2	8	6	32
数	8	61	116	4	144	71	76	60	506
%	100.0	100.0	96.6	100.0	93.1	95.8	89.2	90.0	94.1
％成	0.0	0.0	3.4	0.0	6.9	4.2	10.8	10.0	5.9
％比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	龍浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	補江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計	
知っている	6	27	9	31	7	41	90	23	35	5	16	15	33	25	78	45	3	17	19	7	531	
知らない	0	4	0	2	0	2	3	3	1	1	3	1	1	1	2	5	0	0	1	1	0	32
数	6	31	9	33	7	43	93	26	36	6	19	16	34	27	81	50	3	17	20	8	563	
%	100.0	87.1	100.0	93.9	100.0	95.3	96.8	88.5	97.2	83.3	84.2	93.8	97.1	92.6	96.3	90.0	100.0	100.0	94.7	100.0	7	94.3
％成	0.0	12.9	0.0	6.1	0.0	4.7	3.2	11.5	2.8	16.7	15.8	6.3	2.9	7.4	3.7	10.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	5.7
％比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
知っている	300	104	54	28	11	8	10	1	3	519
知らない	19	4	2	0	0	0	0	0	0	29
数	319	108	58	30	11	8	10	1	3	548
%	94.0	96.3	93.1	93.3	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	94.7
％成	6.0	3.7	6.9	6.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3
％比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問4 原市内には、自然災害の危険箇所(津波浸水危険区域、急傾斜地崩壊危険区域など)が点在しています。貴事業所は、その箇所や区域を知っていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	流通業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
回答している	2	22	69	3	2	70	37	28	28	265
答えない	6	36	114	1	3	174	35	43	32	277
割合	25.0	36.7	60.8	75.0	40.0	48.6	51.4	42.7	46.7	48.9
%	75.0	63.3	38.8	25.0	60.0	51.4	48.6	57.3	53.3	51.1
比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	寶浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計	
回答している	2	14	7	13	2	15	41	9	19	2	10	10	15	17	36	31	2	11	14	3	273	
答えない	4	15	2	19	5	5	27	17	17	4	9	6	19	10	45	19	1	6	5	5	286	
割合	33.3	48.3	77.8	40.6	28.6	35.7	44.1	34.6	52.8	33.3	52.6	62.5	44.1	63.0	44.4	62.0	66.7	64.7	73.7	19	559	
%	66.7	51.7	22.2	59.4	71.4	64.3	55.9	65.4	47.2	66.7	47.4	37.5	55.9	37.0	55.6	38.0	33.3	35.3	26.3	57.1	51.2	
比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
回答している	144	55	27	15	7	5	8	1	3	265
答えない	173	51	31	15	4	3	2	0	0	279
割合	317	106	58	30	11	8	10	1	3	544
%	45.4	51.9	46.6	50.0	63.6	62.5	80.0	100.0	100.0	48.7
%	54.6	48.1	53.4	50.0	36.4	37.5	20.0	0.0	0.0	51.3
比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問5 貴事業所の建物は、前掲診断をしていますが、該当する番号1つにシ点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業(石炭、石油)	運送業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
診断済み	0	10	0	2	1	95	21	10	13	102
診断中	0	4	13	1	0	41	3	5	12	41
診断していない	8	47	93	1	4	99	47	59	41	393
合計	8	61	106	4	5	144	71	74	56	541
構成	0.0	16.4	6.6	50.0	20.0	24.3	29.6	13.3	22.4	19.9
(%成)	0.0	6.6	11.2	25.0	0.0	7.6	4.2	6.8	6.9	7.6
診断していない	100.0	77.0	80.2	25.0	80.0	68.1	66.2	79.7	70.7	73.6
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	窪浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	源切	和地	合計
診断済み	2	9	2	7	1	8	33	2	2	9	0	1	4	3	11	6	1	2	1	0	104
診断中	0	3	1	3	0	2	4	0	0	6	0	1	1	2	8	4	1	1	2	0	42
診断していない	4	19	6	23	6	33	53	24	24	21	6	14	29	18	62	40	1	13	16	7	411
合計	6	31	9	33	7	43	90	26	26	36	6	16	35	24	81	50	3	16	19	7	557
構成	33.3	29.0	22.2	21.2	14.3	18.6	36.7	7.7	25.0	0.0	10.5	6.3	11.4	12.5	13.6	12.0	33.3	12.5	5.3	0.0	18.7
(%成)	0.0	9.7	11.1	9.1	0.0	4.7	4.4	0.0	16.7	0.0	5.3	6.3	5.7	12.5	9.9	8.0	33.3	6.3	10.5	0.0	7.5
診断していない	66.7	61.3	66.7	69.7	85.7	76.7	58.9	92.3	58.3	100.0	84.2	87.5	82.9	75.0	76.5	80.0	33.3	81.3	84.2	100.0	73.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
診断済み	50	22	9	6	2	3	8	0	2	102
診断中	24	7	3	4	1	2	0	0	0	41
診断していない	243	79	45	20	8	3	2	1	1	402
合計	317	108	57	30	11	8	10	1	3	545
構成	15.8	20.4	15.6	20.0	18.2	37.5	80.0	0.0	66.7	18.7
(%成)	7.6	6.5	5.3	13.3	9.1	25.0	0.0	0.0	0.0	7.5
診断していない	76.7	73.1	78.9	68.7	72.7	37.5	20.0	100.0	33.3	73.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問6 貴事業所の建物は、耐震改修をしていますか、該当する番号1つにシ点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業(仮設)	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
改修済み	0	5	3	1	12	7	4	39
計画内	0	3	14	0	12	3	2	42
改修していない	7	49	91	1	94	54	43	388
耐震診断の結果、改修の必要はない	1	4	7	1	0	7	8	53
合計	8	57	115	3	138	67	57	921
構成比	0.0	8.8	12.5	0.3	15.0	7.3	6.2	100.0
計画内	0.0	0.5	1.2	0.0	1.4	0.3	0.2	3.6
改修していない	87.5	78.9	79.1	33.3	60.0	68.1	75.4	74.5
耐震診断の結果、改修の必要はない	12.5	7.0	6.1	33.3	0.0	13.8	8.5	14.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	滝浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	重山	伊良湖	姫切	和地	合計	
改修済み	0	0	2	1	3	0	2	12	1	5	2	0	1	0	4	4	0	0	2	2	0	39
計画内	0	3	0	3	0	3	5	5	1	5	0	2	1	3	7	4	1	1	1	1	0	42
改修していない	5	19	7	23	5	26	55	23	20	23	15	13	30	19	61	38	1	14	15	7	7	402
耐震診断の結果、改修の必要はない	1	6	1	4	2	6	15	1	4	0	0	2	2	1	5	2	1	1	0	0	0	54
合計	6	30	9	33	7	37	87	26	34	6	19	16	35	23	77	48	3	16	18	7	7	537
構成比	0.0	6.7	11.1	9.1	0.0	5.4	13.8	3.8	14.7	0.0	10.5	0.0	2.9	0.0	5.2	8.3	0.0	0.0	11.1	0.0	0.0	7.3
計画内	0.0	10.0	0.0	9.1	0.0	8.1	5.7	3.8	9.1	0.0	10.5	6.3	5.7	13.0	9.1	8.3	0.0	6.3	5.6	0.0	0.0	7.8
改修していない	83.3	63.3	77.8	69.7	71.4	70.3	63.2	88.5	58.8	100.0	78.9	81.3	85.7	82.6	79.2	79.2	33.3	87.5	83.3	100.0	0.0	74.9
耐震診断の結果、改修の必要はない	16.7	20.0	11.1	12.1	28.6	16.2	17.2	3.8	11.8	0.0	0.0	12.5	5.7	4.3	6.5	4.2	33.3	6.3	0.0	0.0	0.0	10.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
改修済み	17	8	2	1	0	3	5	0	1	37
計画内	24	6	3	6	0	2	0	0	1	42
改修していない	241	79	43	15	9	2	3	1	0	393
耐震診断の結果、改修の必要はない	26	11	8	6	2	0	1	0	0	54
合計	308	104	56	28	11	7	9	1	2	526
構成比	5.8	7.7	3.6	3.6	0.0	42.9	55.6	0.0	50.0	7.0
計画内	7.8	3.8	5.4	21.4	0.0	28.6	0.0	0.0	50.0	8.0
改修していない	78.2	76.0	76.8	53.6	81.8	28.6	33.3	100.0	0.0	74.7
耐震診断の結果、改修の必要はない	8.4	10.6	14.3	21.4	18.2	0.0	11.1	0.0	0.0	10.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問7 貴事業所の操業・営業にかかわる事業用の設備や備品、棚などに転倒防止器具が取り付けられていますか。該当する番号1つにシ点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業(炭鉱、石油、石膏、石炭)	電気業	ガス業	水道業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
全て取り付け済み	0	5	3	0	2	1	1	0	1	2	4	4	21
一部取り付け済み	1	18	29	1	2	47	16	20	15	159	15	15	166
計画中	3	6	22	1	0	10	10	12	3	69	3	3	89
取り付けしていない	4	32	52	0	3	87	43	39	38	236	38	38	296
合計	8	61	116	4	3	148	71	73	60	545	67	67	592
全て取り付け済み	0.0	8.2	2.8	50.0	0.0	0.7	2.8	5.3	6.7	3.9	3.9	3.9	3.9
一部取り付け済み	12.5	29.5	33.6	25.0	40.0	32.4	22.5	26.7	25.0	29.2	25.0	25.0	29.2
計画中	37.5	9.8	19.0	25.0	0.0	6.9	14.1	16.0	8.3	8.3	12.7	8.3	12.7
取り付けしていない	50.0	52.5	44.8	0.0	60.0	60.0	60.6	52.0	60.0	60.0	54.3	54.3	60.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	赤池根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	福切	和地	合計	
全て取り付け済み	0	1	0	2	0	6	4	1	2	0	0	1	0	0	1	2	0	0	0	1	0	21
一部取り付け済み	2	9	5	10	2	14	19	8	16	3	8	3	8	5	32	13	1	2	5	1	1	166
計画中	0	8	1	5	2	5	11	1	1	0	0	0	3	1	5	8	1	1	2	3	0	71
取り付けしていない	4	13	3	16	3	18	58	16	9	3	10	10	26	16	43	27	1	12	10	10	6	304
合計	6	31	9	33	7	43	92	26	36	6	19	16	35	27	81	50	3	16	19	19	7	592
全て取り付け済み	0.0	3.2	0.0	6.1	0.0	14.0	4.3	3.8	5.6	0.0	5.3	0.0	0.0	0.0	1.2	4.0	0.0	0.0	5.3	0.0	0.0	3.7
一部取り付け済み	33.3	29.0	55.6	30.3	28.6	32.6	20.7	30.8	44.4	50.0	42.1	18.8	22.9	18.5	39.5	26.0	33.3	12.5	26.3	14.3	14.3	29.5
計画中	0.0	25.8	11.1	15.2	28.6	11.6	12.0	3.8	25.0	0.0	0.0	18.8	2.9	22.2	6.2	16.0	33.3	12.5	15.8	0.0	0.0	12.6
取り付けしていない	66.7	41.9	33.3	48.5	42.9	41.9	63.0	61.5	25.0	50.0	52.6	62.5	74.3	59.3	53.1	54.0	33.3	75.0	52.6	85.7	85.7	54.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
全て取り付け済み	7	4	2	4	0	1	1	1	2	21
一部取り付け済み	87	32	19	8	5	4	5	1	162	162
計画中	38	19	4	7	1	1	1	0	0	71
取り付けしていない	186	53	33	11	5	2	3	0	293	293
合計	318	108	58	30	11	8	10	1	3	547
全て取り付け済み	2.2	3.7	3.4	13.3	0.0	12.5	10.0	0.0	66.7	3.3
一部取り付け済み	27.4	29.6	32.8	28.7	45.5	50.0	100.0	0.0	33.3	29.6
計画中	11.9	17.6	6.9	23.3	9.1	12.5	10.0	0.0	0.0	13.0
取り付けしていない	58.5	49.1	56.9	38.7	45.5	25.0	30.0	0.0	0.0	53.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問8 貴事業所は、ホストコンピュータやサーバーなどの情報システムに防災対策が実施されていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業(炭鉱、石炭業)	電気・ガス・熱供給・水道業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
実施している	0	1	8	2	1	1	11	3	5	48
計画している	1	1	6	1	1	1	4	2	12	30
実施していない	5	30	80	0	2	74	37	39	32	299
対策する物がない	2	80	117	2	2	50	30	23	14	160
合計	8	60	172	4	5	141	73	74	60	537
実施している	0.0	13.3	6.3	25.0	20.0	7.8	4.1	6.8	20.0	8.9
計画している	12.5	5.0	7.1	25.0	20.0	4.3	4.1	6.8	3.3	5.6
実施していない	62.5	50.0	71.4	0.0	40.0	52.5	50.7	52.7	53.3	55.7
対策する物がない	25.0	31.7	15.2	50.0	20.0	35.5	41.1	33.8	23.3	29.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	磯切	和地	合計
実施している	1	5	1	2	1	6	12	0	7	0	2	1	1	4	1	5	0	0	1	0	50
計画している	1	5	0	1	0	4	2	2	0	1	1	1	0	2	7	4	0	1	1	1	33
実施していない	2	15	4	20	5	26	45	20	17	3	6	5	24	15	52	23	2	10	9	5	308
対策する物がない	2	4	4	10	1	7	30	6	10	2	10	9	10	5	21	16	1	6	6	2	162
合計	6	29	9	33	7	43	89	26	36	6	19	16	35	26	81	48	3	17	17	7	553
実施している	16.7	17.2	11.1	6.1	14.3	14.0	13.5	0.0	19.4	0.0	10.5	6.3	2.9	15.4	12	10.4	0.0	0.0	5.9	0.0	9.0
計画している	16.7	17.2	0.0	3.0	0.0	9.3	2.2	0.0	5.6	16.7	5.3	6.3	0.0	7.7	8.6	8.3	0.0	5.9	5.9	0.0	6.0
実施していない	33.3	51.7	44.4	60.6	71.4	60.5	50.6	76.9	47.2	50.0	31.6	31.3	66.6	57.7	64.2	47.9	66.7	58.8	52.9	71.4	55.7
対策する物がない	33.3	13.8	44.4	30.3	14.3	16.3	33.7	23.1	27.8	33.3	52.6	56.3	28.6	19.2	25.9	33.3	33.3	35.3	35.3	28.6	29.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
実施している	9	10	7	7	3	2	2	8	1	49
計画している	12	9	6	3	1	2	0	0	0	33
実施していない	165	71	33	16	7	4	2	0	1	299
対策する物がない	130	17	10	3	0	0	0	0	0	160
合計	316	107	56	29	11	8	4	8	1	541
実施している	2.8	9.3	12.5	24.1	27.3	25.0	80.0	100.0	66.7	9.1
計画している	3.8	8.4	10.7	10.3	9.1	25.0	0.0	0.0	0.0	6.1
実施していない	52.2	66.4	58.9	55.2	63.6	60.0	20.0	0.0	33.3	55.3
対策する物がない	41.1	15.9	17.9	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	29.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問9 貴事業所は、建物・機械・設備などに関して、事業所向けの地震保険(地震危険担保特約付き損害保険)に加入していますか、該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農林漁業	製造業	建設業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
回答している	12	22	2	46	28	27	9	170	
加入を機計中	2	17	0	2	16	18	12	122	
加入する予定はない	23	61	3	24	24	23	20	237	
合計	37	100	5	72	68	68	41	542	
構加入している	37.5	20.7	19.5	25.0	40.0	41.2	37.0	33.3	
加入を機計中	25.0	29.3	0.0	4.0	17.4	23.5	24.7	21.1	
加入する予定はない	37.5	50.0	54.0	75.0	20.0	35.3	38.4	45.6	
(%)比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	窪浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	源切	和地	合計
回答している	3	13	4	11	3	6	31	5	13	4	6	1	8	11	29	20	0	9	4	2	183
加入を機計中	1	5	0	5	1	16	16	6	6	0	5	4	10	5	19	6	2	5	7	3	122
加入する予定はない	2	10	5	16	3	18	40	15	17	2	8	11	15	10	32	21	1	2	7	2	237
合計	6	28	9	32	7	40	87	26	36	6	19	16	33	26	80	47	3	16	18	7	542
構加入している	50.0	46.4	44.4	34.4	42.9	15.0	35.6	19.2	36.1	66.7	31.6	6.3	24.2	42.3	36.3	42.6	0.0	56.3	22.2	28.6	33.8
加入を機計中	16.7	17.9	0.0	15.6	14.3	40.0	18.4	23.1	16.7	0.0	26.3	25.0	30.3	19.2	23.8	12.8	66.7	31.3	38.9	42.9	22.5
加入する予定はない	33.3	35.7	55.6	50.0	42.9	45.0	46.0	57.7	47.2	33.3	42.1	68.8	45.5	38.5	40.0	44.7	33.3	12.5	38.9	28.6	43.7
(%)比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
回答している	98	43	15	10	4	3	5	1	1	180
加入を機計中	65	18	19	10	2	3	2	0	1	120
加入する予定はない	148	39	22	10	5	1	2	0	1	228
合計	311	100	56	30	11	7	9	1	3	528
構加入している	31.5	43.0	26.6	33.3	36.4	42.9	55.6	100.0	33.3	34.1
加入を機計中	20.9	18.0	33.9	33.3	18.2	42.9	22.2	0.0	33.3	22.7
加入する予定はない	47.6	39.0	39.3	33.3	45.5	14.3	22.2	0.0	33.3	43.2
(%)比	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問10 貴事業所は、災害復旧に対応できる車両、重機、船舶などを保有していますか。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業(炭鉱、石油、水産)	建設業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
有効回答数	6	58	114	4	4	181	68	71	58	519	
回答数	5	34	62	4	4	68	33	23	23	293	
(%答)	0	13	62	2	0	0	0	0	0	97	
保有していない	3	21	16	0	0	62	35	43	33	214	
(%答)	62.5	56.6	81.6	100.0	80.0	51.9	48.5	39.7	39.7	56.5	
(%答)	0.0	22.4	54.4	50.0	0.0	7.6	0.0	6.8	8.6	18.7	
(%答)	0.0	5.2	7.0	0.0	0.0	3.8	0.0	4.1	1.7	3.9	
(%答)	37.5	36.2	14.0	0.0	20.0	47.3	51.5	58.9	56.9	41.2	

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大塚	東部	南部	童浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	源切	和地	合計	
有効回答数	6	29	8	32	7	43	84	26	36	5	19	16	35	27	77	46	3	15	15	7	536	
回答数	4	16	1	18	5	24	37	16	22	2	13	9	22	19	44	28	2	6	8	5	301	
(%答)	0	7	1	6	2	12	8	7	11	1	4	1	5	8	10	8	1	2	3	1	98	
保有していない	0	0	0	0	0	2	3	0	0	1	2	1	5	4	3	2	0	0	0	0	0	23
(%答)	0	13	7	14	2	17	46	8	12	2	6	7	12	7	33	18	1	8	6	2	223	
(%答)	66.7	55.2	12.5	56.3	71.4	55.8	44.0	61.5	61.1	40.0	68.4	56.3	62.9	70.4	57.1	60.9	66.7	40.0	53.3	71.4	56.2	
(%答)	0.0	24.1	12.5	18.8	28.6	27.9	9.5	26.9	30.6	20.0	21.1	6.3	14.3	29.6	13.0	17.4	33.3	13.3	20.0	14.3	18.3	
(%答)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.7	3.6	0.0	2.8	0.0	10.5	6.3	14.3	14.8	3.9	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	
(%答)	33.3	44.8	87.5	43.8	28.6	39.5	54.8	30.8	33.3	40.0	31.6	43.8	34.3	25.9	42.9	39.1	33.3	40.0	40.0	28.6	41.6	

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
有効回答数	301	103	55	29	11	8	10	1	3	521
回答数	150	66	40	20	8	4	5	1	3	297
(%答)	21	29	25	13	4	3	0	1	1	97
保有していない	12	4	1	3	0	0	0	0	0	21
(%答)	14.7	34	13	7	3	3	5	0	0	21.2
(%答)	49.8	64.1	72.7	69.0	72.7	50.0	50.0	100.0	100.0	57.0
(%答)	7.0	28.2	45.5	44.8	36.4	37.5	6.0	100.0	33.3	18.6
(%答)	4.0	3.9	1.8	10.3	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	4.0
(%答)	48.8	33.0	23.6	24.1	27.3	37.5	50.0	0.0	0.0	40.7



設問 11 貴事業所は、事前に災害用として資材を備蓄していますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業		製造業		建設業		電気・ガス・水道業		運送業		卸売・小売業		飲食店・宿泊業		サービス業		その他	合計
	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23		
有効回答数	312	108	56	29	11	8	10	199	200	289	300	18	6	36	59	552		552
ガソリン・軽油・重油などの燃料	20	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	40
応急復旧に必要な資材や設備部品など	13	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	49
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	56	19	13	9	2	2	5	1	2	5	1	3	4	5	9	1	1	112
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4	14	6	8	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	44
その他	15	7	7	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	33
備蓄しているものはない	220	63	35	15	8	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	357
ガソリン・軽油・重油などの燃料	6.4	9.3	3.6	6.9	9.1	12.5	10.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	7.2
応急復旧に必要な資材や設備部品など	4.2	6.5	16.1	31.0	0.0	25.0	50.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	8.9
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	17.9	17.6	23.2	31.0	18.2	25.0	100.0	0.0	66.7	20.3	0.0	66.7	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4.5	13.0	10.7	20.7	9.1	0.0	10.0	0.0	3.3	8.0	0.0	3.3	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
その他	4.8	6.5	12.5	6.9	0.0	12.5	10.0	0.0	3.3	6.1	0.0	3.3	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
備蓄しているものはない	70.5	58.3	62.5	51.7	72.7	37.5	30.0	0.0	33.3	64.7	0.0	33.3	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	64.7

クロス集計(校別)

	六重		神戸		大草		東部		南部		豊浦		中部		野田		衣笠		高松		和地		合計
	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	
有効回答数	312	108	56	29	11	8	10	199	200	289	300	18	6	36	59	552		552					
ガソリン・軽油・重油などの燃料	20	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	40
応急復旧に必要な資材や設備部品など	13	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	49
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	56	19	13	9	2	2	5	1	2	5	1	3	4	5	9	1	1	1	1	1	1	1	112
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4	14	6	8	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
その他	15	7	7	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	33
備蓄しているものはない	220	63	35	15	8	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	357
ガソリン・軽油・重油などの燃料	6.4	9.3	3.6	6.9	9.1	12.5	10.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	7.2
応急復旧に必要な資材や設備部品など	4.2	6.5	16.1	31.0	0.0	25.0	50.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	8.9
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	17.9	17.6	23.2	31.0	18.2	25.0	100.0	0.0	66.7	20.3	0.0	66.7	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4.5	13.0	10.7	20.7	9.1	0.0	10.0	0.0	3.3	8.0	0.0	3.3	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
その他	4.8	6.5	12.5	6.9	0.0	12.5	10.0	0.0	3.3	6.1	0.0	3.3	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
備蓄しているものはない	70.5	58.3	62.5	51.7	72.7	37.5	30.0	0.0	33.3	64.7	0.0	33.3	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.7

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人		5-9人		10-19人		20-29人		30-49人		50-99人		100-199人		200-299人		300人以上		合計				
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18					
有効回答数	312	108	56	29	11	8	10	199	200	289	300	18	6	36	59	552		552					
ガソリン・軽油・重油などの燃料	20	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	40
応急復旧に必要な資材や設備部品など	13	7	2	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	49
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	56	19	13	9	2	2	5	1	2	5	1	3	4	5	9	1	1	1	1	1	1	1	112
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4	14	6	8	2	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44
その他	15	7	7	2	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	33
備蓄しているものはない	220	63	35	15	8	3	3	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	357
ガソリン・軽油・重油などの燃料	6.4	9.3	3.6	6.9	9.1	12.5	10.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	7.2
応急復旧に必要な資材や設備部品など	4.2	6.5	16.1	31.0	0.0	25.0	50.0	0.0	3.3	3.3	0.0	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	8.9
従業員や応急復旧作業のための食料・飲料水など	17.9	17.6	23.2	31.0	18.2	25.0	100.0	0.0	66.7	20.3	0.0	66.7	20.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3
仮設トイレ又は携帯用トイレ	4.5	13.0	10.7	20.7	9.1	0.0	10.0	0.0	3.3	8.0	0.0	3.3	8.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0
その他	4.8	6.5	12.5	6.9	0.0	12.5	10.0	0.0	3.3	6.1	0.0	3.3	6.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.1
備蓄しているものはない	70.5	58.3	62.5	51.7	72.7	37.5	30.0	0.0	33.3	64.7	0.0	33.3	64.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	64.7

説明12 費事業所は、被災時の事業継続について、あらかじめ準備していることがありますが、該当する箇所全てにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	クロス集計(業種別)												合計								
	農水産業	製造業	建設業	卸売・小売業	電気・ガス・水道業	運送業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	高松	赤羽根	若戸		泉	清田	補江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地
有初回答数	8	114	57	3	137	70	4	60	525												
事業所・建物施設の点検手続	0	6	10	2	1	12	4	3	4	42											
事業所の被災時復旧マニュアル	0	9	2	1	1	1	2	2	9	34											
事業継続のための人員確保と手段	1	6	15	2	0	9	0	0	7	40											
事業継続の資機材・部品の調達手段	0	1	5	2	0	3	0	0	1	12											
従業員の安全確認手続	1	12	19	2	1	16	4	4	10	69											
従業員の帰宅ルートへの取り決め	0	6	10	1	0	3	3	2	1	26											
帰宅支援メニューの取り決め	0	1	0	0	0	0	0	0	0	5											
特に準備していない	7	42	79	0	3	112	61	63	46	413											
その他	0	0	0	1	0	0	1	0	0	3											
事業所・建物施設の点検手続	0.0	10.5	8.8	66.7	20.0	8.8	5.7	4.2	6.7	8.0											
事業所の被災時復旧マニュアル	0.0	5.3	7.9	66.7	20.0	5.1	1.4	2.8	15.0	6.5											
事業継続のための人員確保と手段	12.5	10.5	13.2	0.0	6.6	0.0	0.0	0.0	11.7	7.6											
事業継続の資機材・部品の調達手段	0.0	1.8	4.4	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7											
従業員の安全確認手続	12.5	21.1	16.7	66.7	20.0	11.7	5.7	5.6	16.7	13.1											
従業員の帰宅ルートへの取り決め	0.0	10.5	8.8	33.3	0.0	2.2	4.3	2.8	1.7	5.0											
帰宅支援メニューの取り決め	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	2.2	0.0	0.0	0.0	1.7											
特に準備していない	87.5	73.7	68.3	0.0	60.0	81.8	87.1	88.7	76.7	78.7											
その他	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.7	1.4	0.0	0.0	0.6											

クロス集計(校区別)

	クロス集計(校区別)																合計				
	六連	神戸	大蔵	東部	南部	董浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	補江	中山		龜山	伊良湖	堀切	和地
有初回答数	6	28	9	31	6	42	88	26	35	6	19	16	34	26	81	47	3	15	17	7	542
事業所・建物施設の点検手続	2	3	0	2	0	0	5	0	5	0	0	1	1	1	1	4	0	0	1	1	43
事業所の被災時復旧マニュアル	1	5	0	1	0	4	6	1	7	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	36
事業継続のための人員確保と手段	0	0	0	3	0	5	6	1	5	0	0	0	0	0	0	4	0	0	1	0	41
事業継続の資機材・部品の調達手段	0	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	14
従業員の安全確認手続	3	1	6	6	1	12	11	2	7	0	0	0	0	1	15	5	1	1	0	0	71
従業員の帰宅ルートへの取り決め	0	2	0	1	0	4	3	1	2	0	0	2	2	0	5	2	0	2	0	0	28
帰宅支援メニューの取り決め	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	4
特に準備していない	3	19	8	25	5	28	71	23	22	6	17	14	31	21	61	38	2	12	13	7	426
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
事業所・建物施設の点検手続	33.3	10.7	0.0	65.0	0.0	11.9	8.0	0.0	14.3	0.0	5.3	6.3	29.0	11.5	8.6	8.5	0.0	6.7	5.9	0.0	7.9
事業所の被災時復旧マニュアル	16.7	17.9	0.0	32.0	0.0	9.5	6.8	0.0	20.0	0.0	3.0	0.0	2.9	0.0	6.2	6.4	0.0	0.0	5.9	0.0	6.5
事業継続のための人員確保と手段	0.0	21.4	0.0	9.7	0.0	11.9	6.8	3.8	14.3	0.0	5.3	0.0	0.0	11.5	7.4	8.5	0.0	0.0	5.9	0.0	7.6
事業継続の資機材・部品の調達手段	0.0	10.7	0.0	32.0	0.0	0.0	4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.7	1.2	4.3	0.0	0.0	5.9	0.0	2.6
従業員の安全確認手続	50.0	10.7	11.1	19.4	16.7	28.6	12.5	7.7	20.0	0.0	5.3	0.0	2.9	3.8	18.5	10.6	33.3	0.0	5.9	0.0	13.1
従業員の帰宅ルートへの取り決め	0.0	7.1	0.0	3.2	0.0	9.5	3.4	3.8	5.7	0.0	0.0	12.5	5.9	7.7	6.2	4.3	0.0	13.3	0.0	0.0	5.2
帰宅支援メニューの取り決め	16.7	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
特に準備していない	50.0	67.9	88.9	80.6	83.3	66.7	80.7	88.5	62.9	100.0	89.5	87.5	91.2	80.8	75.3	80.9	66.7	80.0	76.5	100.0	76.6
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.0	0.0	5.9	0.0	0.6

クロス集計(従業員規模別)

	クロス集計(従業員規模別)										合計
	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計	
有初回答数	308	104	55	30	10	7	10	1	3	528	
事業所・建物施設の点検手続	13	7	8	5	0	2	6	0	2	42	
事業所の被災時復旧マニュアル	7	7	13	9	0	1	5	0	1	34	
事業継続のための人員確保と手段	2	9	13	9	0	0	5	0	2	41	
事業継続の資機材・部品の調達手段	3	2	2	2	0	0	3	0	0	12	
従業員の安全確認手続	19	13	14	14	2	1	5	0	2	70	
従業員の帰宅ルートへの取り決め	8	7	5	3	1	1	1	0	1	27	
帰宅支援メニューの取り決め	2	1	1	0	0	0	0	0	0	5	
特に準備していない	274	78	36	13	7	3	3	0	1	415	
その他	4	2	0	0	0	0	0	0	0	3	
事業所・建物施設の点検手続	4.2	5.9	9.1	23.3	10.0	28.6	60.0	0.0	66.7	8.0	
事業所の被災時復旧マニュアル	2.3	6.7	14.5	46.7	0.0	14.3	50.0	0.0	33.3	6.0	
事業継続のための人員確保と手段	0.6	8.7	23.6	30.0	0.0	14.3	50.0	0.0	66.7	7.6	
事業継続の資機材・部品の調達手段	1.0	1.8	9.6	6.7	0.0	0.0	30.0	0.0	0.0	2.3	
従業員の安全確認手続	6.2	12.5	23.5	46.7	20.0	14.3	50.0	0.0	66.7	13.3	
従業員の帰宅ルートへの取り決め	2.6	6.7	9.1	10.0	10.0	14.3	10.0	0.0	33.3	5.1	
帰宅支援メニューの取り決め	0.6	1.0	1.8	0.0	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	0.9	
特に準備していない	89.0	75.0	65.5	43.3	70.0	42.9	30.0	0.0	33.3	78.6	
その他	0.6	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.6	

設問13 費事業所には、防災担当者がいいますか、該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	流通業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	運送業	サービス業	その他	合計
いる	0	10	13	2	15	17	12	7	12	78	
専任ではないが役割分	1	13	23	1	0	19	12	5	7	81	
担当は済んでいる	7	37	78	3	108	42	63	40	377	377	
いない	8	80	114	4	8	140	71	73	59	536	
合計	0.0	16.7	11.4	50.0	40.0	10.7	23.9	9.3	20.3	14.6	
構成員ではないが役割分	12.5	21.7	20.2	25.0	0.0	13.6	16.9	6.7	11.9	15.1	
担当は済んでいる	87.5	61.7	68.4	25.0	60.0	75.7	59.2	84.0	67.3	70.3	
いない	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
合計											

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	磯切	和地	合計
いる	1	8	2	6	0	0	16	3	6	1	3	2	2	3	9	5	0	2	2	0	80
専任ではないが役割分	2	6	1	4	1	8	15	2	7	2	2	0	2	1	16	11	1	2	0	0	83
担当は済んでいる	3	15	6	23	6	25	60	21	21	3	14	14	29	23	57	33	2	13	15	7	390
いない	6	29	9	33	7	42	91	26	34	6	19	16	33	27	82	49	3	17	17	7	553
合計	16.7	27.6	22.2	18.2	0.0	21.4	17.6	11.5	17.6	16.7	15.8	12.5	6.1	11.1	11.0	10.2	0.0	11.8	11.8	0.0	14.5
構成員ではないが役割分	33.3	20.7	11.1	12.1	14.3	19.0	16.5	7.7	20.6	33.3	10.5	0.0	6.1	3.7	19.5	22.4	33.3	11.8	0.0	0.0	15.0
担当は済んでいる	50.0	51.7	66.7	68.7	85.7	59.5	65.9	80.8	61.8	50.0	73.7	87.5	85.2	85.2	69.5	67.3	66.7	76.5	88.2	100.0	70.5
いない	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
合計																					

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
いる	25	19	14	8	2	4	6	0	1	79
専任ではないが役割分	38	19	10	11	1	0	2	0	2	83
担当は済んでいる	251	70	32	11	8	3	2	0	0	378
いない	314	108	56	30	11	7	10	1	3	540
合計	8.0	17.6	25.0	26.7	18.2	57.1	60.0	0.0	33.3	14.6
構成員ではないが役割分	12.1	17.6	17.9	36.7	9.1	0.0	20.0	0.0	66.7	15.4
担当は済んでいる	79.9	64.8	57.1	36.7	72.7	42.9	20.0	100.0	0.0	70.0
いない	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
合計										

設問14. 事業継続計画(BCP)を知っていますか、該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
知っている	0	6	11	1	6	17	3	6	39
聞いたことがある	2	30	30	3	28	17	9	9	104
知らない	0	48	74	3	108	52	62	45	390
合計	0	60	115	5	140	72	73	60	559
知っている	0.0	10.0	9.6	0.0	4.3	4.2	5.3	10.0	7.2
聞いたことがある	25.0	50.0	26.1	60.0	20.0	23.6	12.0	15.0	19.3
知らない	75.0	80.0	64.3	50.0	75.7	72.2	82.7	75.0	73.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	窪浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	源切	和地	合計
知っている	1	6	3	4	0	0	8	0	4	0	1	0	1	0	0	3	0	1	1	0	40
聞いたことがある	1	7	1	6	2	7	13	4	4	3	2	4	5	4	22	16	0	3	3	0	109
知らない	4	16	5	23	5	29	70	22	25	3	16	12	29	24	60	28	3	13	13	7	407
合計	6	29	9	33	7	43	91	26	35	6	19	16	35	28	82	47	3	17	17	7	556
知っている	16.7	20.7	33.3	12.1	0.0	16.3	8.8	0.0	11.4	0.0	5.3	0.0	2.9	0.0	0.0	6.4	0.0	5.9	5.9	0.0	7.2
聞いたことがある	16.7	24.1	11.1	18.2	28.6	16.3	14.3	15.4	17.1	50.0	10.5	25.0	14.3	14.3	26.8	34.0	0.0	17.6	17.6	0.0	19.6
知らない	66.7	55.2	55.6	69.7	71.4	67.4	76.9	84.6	71.4	50.0	84.2	75.0	82.9	85.7	73.2	59.6	100.0	76.5	76.5	100.0	73.2
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
知っている	12	8	5	5	1	2	6	0	1	40
聞いたことがある	50	22	18	9	2	7	2	0	1	107
知らない	254	77	34	16	8	2	2	1	1	395
合計	316	107	57	30	11	7	10	1	3	542
知っている	3.8	7.5	8.8	16.7	9.1	28.6	60.0	0.0	33.3	7.4
聞いたことがある	15.8	20.6	31.6	30.0	18.2	42.9	20.0	0.0	33.3	19.7
知らない	80.4	72.0	59.6	53.3	72.7	28.6	20.0	100.0	33.3	72.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図問15 被災時の事業所機能の継続・早期復旧には、事業継続計画(BCP)の整備が不可欠と言われています。貴事業所は、事業継続計画(BCP)を作成していますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業	ガス・水産業	運送業	卸売・小売業	飲食店	宿泊業	サービス業	その他	合計
回答済み	0	11	40	2	4	0	4	0	0	14	4	13
作成を模範中	8	43	72	0	2	3	30	15	14	5	48	121
作成する予定はない	0	58	113	4	5	103	53	59	48	393	592	
合計	8	112	225	10	11	106	96	122	106	564	957	
構成	0.0	1.8	0.9	50.0	0.0	2.9	0.0	1.4	6.9	2.5	2.5	
作成を模範中	0.0	20.0	35.4	50.0	60.0	21.9	20.5	18.9	10.3	23.0		
作成する予定はない	100.0	78.2	63.7	0.0	40.0	75.2	79.5	79.7	82.8	74.6		
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	窪浦	中部	野田	衣笠	高松	赤池根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	源切	和地	合計
回答済み	0	2	0	1	0	0	2	4	0	2	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	14
作成を模範中	1	9	2	7	1	14	16	16	4	12	2	2	6	8	17	13	0	3	3	3	122
作成する予定はない	5	17	7	25	6	23	70	70	22	19	4	17	14	28	62	33	3	13	14	7	408
合計	6	28	9	33	7	39	90	90	26	33	6	19	16	35	80	47	3	16	17	7	544
構成	0.0	7.1	0.0	3.0	0.0	5.1	4.4	4.4	0.0	6.1	0.0	0.0	0.0	2.9	1.3	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6
作成を模範中	16.7	32.1	22.2	21.2	14.3	35.9	17.8	15.4	36.4	33.3	10.5	12.5	17.1	29.6	21.3	27.7	0.0	18.8	17.6	0.0	22.4
作成する予定はない	83.3	60.7	77.8	75.8	85.7	59.0	77.8	84.6	57.6	66.7	89.5	87.5	80.0	70.4	77.5	70.2	100.0	81.3	82.4	100.0	75.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
回答済み	1	1	2	5	0	1	3	0	0	13
作成を模範中	39	29	25	9	6	4	4	0	3	119
作成する予定はない	270	74	29	15	5	1	3	1	0	398
合計	310	104	56	29	11	6	10	1	3	530
構成	0.3	1.0	3.6	17.2	0.0	16.7	30.0	0.0	0.0	2.5
作成を模範中	12.6	27.9	44.6	31.0	54.5	66.7	40.0	0.0	100.0	22.5
作成する予定はない	87.1	71.2	51.8	51.7	45.5	16.7	30.0	100.0	0.0	75.1
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問16 設問15で「作成する予定はない」と回答した方にお伺いします。事業継続計画(BCP)を作成しない理由は何ですか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
作成するための情報・知識がない	5	19	31	0	29	21	18	164
日常生活に追われ作成できない	0	9	9	0	9	7	8	43
事業所として必要性がない	3	14	26	1	48	16	14	150
その他	0	3	3	0	6	4	5	30
合計	41	41	71	1	103	56	47	387
作成するための情報・知識がない	62.5	46.3	43.7	50.0	38.8	51.8	35.6	42.4
日常生活に追われ作成できない	0.0	12.2	12.7	0.0	8.7	12.5	8.5	11.1
%成 事業所として必要性がない	37.5	34.1	36.6	50.0	46.6	28.6	47.5	29.8
%成 事業所として必要性がない	0.0	7.3	7.0	0.0	3.8	7.1	8.5	14.9
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	7.8
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(地区別)

	六連	神戸	大塚	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	若戸	赤羽根	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	磯切	和地	合計	
作成するための情報・知識がない	3	6	1	13	2	10	36	6	8	1	6	1	13	6	29	8	8	7	6	5	169	
日常生活に追われ作成できない	0	4	0	2	1	2	7	4	2	1	1	1	4	3	6	4	4	1	2	0	45	
事業所として必要性がない	1	6	6	10	2	8	22	10	8	2	7	8	10	9	21	17	17	2	7	2	159	
その他	1	1	0	0	0	3	4	1	3	0	2	1	0	1	6	4	4	0	1	0	29	
合計	5	17	7	25	5	23	69	21	21	4	16	13	27	19	62	33	33	11	14	7	402	
作成するための情報・知識がない	60.0	35.3	14.3	52.0	40.0	43.5	52.2	26.6	38.1	25.0	37.5	23.1	48.1	31.6	46.8	24.2	24.2	0.0	63.6	42.9	71.4	42.0
日常生活に追われ作成できない	0.0	23.5	0.0	8.0	20.0	8.7	10.1	19.0	9.5	25.0	6.3	7.7	14.8	15.8	9.7	12.1	33.3	18.2	0.0	0.0	11.2	
%成 事業所として必要性がない	20.0	35.3	85.7	40.0	40.0	34.8	31.9	47.6	38.1	50.0	43.8	61.5	37.0	47.4	33.9	51.5	66.7	9.1	50.0	28.6	39.6	
%成 事業所として必要性がない	0.0	5.9	0.0	0.0	0.0	13.0	5.8	4.8	14.3	0.0	12.5	7.7	0.0	5.3	9.7	12.1	12.1	0.0	9.1	7.1	7.2	
その他	20.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
作成するための情報・知識がない	94	37	20	11	3	2	1	1	1	169
日常生活に追われ作成できない	18	19	3	3	0	0	0	0	0	44
事業所として必要性がない	133	14	1	0	2	0	0	0	0	150
その他	26	3	3	3	1	0	1	0	0	39
合計	266	73	27	15	5	2	3	1	0	382
作成するための情報・知識がない	35.3	50.7	74.1	73.3	60.0	100.0	33.3	100.0	0.0	43.1
日常生活に追われ作成できない	6.8	26.0	11.1	20.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	11.2
%成 事業所として必要性がない	50.0	19.2	3.7	0.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	38.3
%成 事業所として必要性がない	7.9	4.1	11.1	6.7	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	7.4
その他	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問17 貴事業所が被災時に事業を継続、早期復旧する上で、心配なことは何ですか。該当する番号全てにシ点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	証券業	電気ガス・水道業	通信業	運輸業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
有効回答数	8	60	116	81	4	4	193	70	57	75	42	534
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	5	38	58	44	4	4	92	32	42	44	42	337
停電	1	16	26	19	2	2	42	17	23	21	10	177
都市ガス・LPGガスの供給停止	6	40	82	59	2	3	98	64	59	33	364	
上水道の断水	2	9	13	8	0	0	4	6	4	6	2	37
工業用水の断水	4	19	54	40	0	0	66	47	43	20	257	
下水道の断水	6	30	72	49	1	3	49	26	31	21	239	
幹線道路の断水	4	35	66	44	3	4	60	39	27	20	288	
事業所周辺の道路の断水	7	41	79	44	4	4	83	43	43	30	334	
落橋	0	21	40	28	3	3	16	6	6	8	125	
港湾の破壊・機能停止	2	6	13	1	0	0	9	2	2	3	42	
特に心配なことはない	0	2	3	0	0	0	4	0	0	1	10	
その他	1	1	5	0	0	0	1	5	1	1	1	15
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	62.5	63.3	69.8	69.8	100.0	80.0	62.6	45.7	58.7	58.7	73.7	63.1
停電	87.5	93.3	81.9	50.0	80.0	80.0	89.2	95.7	89.3	89.3	93.0	89.0
都市ガス・LPGガスの供給停止	12.5	26.7	24.1	50.0	60.0	60.0	28.1	68.6	40.0	40.0	17.5	33.1
上水道の断水	75.0	66.7	70.7	50.0	60.0	60.0	68.3	91.4	78.7	57.9	57.9	71.9
工業用水の断水	25.0	15.0	6.9	0.0	0.0	0.0	4.3	5.7	8.0	3.5	3.5	6.9
下水道の断水	50.0	31.7	46.6	0.0	80.0	80.0	47.5	67.1	57.3	35.1	35.1	48.1
幹線道路の断水	75.0	50.0	62.1	25.0	60.0	60.0	35.3	37.1	41.3	36.8	36.8	44.8
事業所周辺の道路の断水	50.0	58.3	56.9	75.0	80.0	80.0	43.2	55.7	36.0	35.1	35.1	48.3
落橋	0.0	35.0	68.1	100.0	80.0	80.0	59.7	61.4	57.3	52.6	52.6	62.5
港湾の破壊・機能停止	25.0	10.0	11.2	25.0	0.0	0.0	8.5	8.6	2.7	5.3	5.3	7.9
特に心配なことはない	0.0	3.3	2.6	0.0	0.0	0.0	2.9	0.0	1.3	0.0	0.0	1.9
その他	12.5	1.7	4.3	0.0	0.0	0.0	0.7	7.1	1.3	1.3	1.8	2.8

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大塚	東部	商部	豊浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計
有効回答数	6	31	8	33	7	41	91	91	26	35	5	19	16	34	24	49	3	17	17	7	551
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	4	23	5	22	5	29	61	61	18	19	1	12	7	17	13	50	34	13	17	5	347
停電	6	16	3	30	7	36	85	22	28	2	5	17	13	31	23	40	3	15	16	6	400
都市ガス・LPGガスの供給停止	3	21	3	20	3	12	39	16	9	2	2	5	4	7	6	16	1	8	8	1	180
上水道の断水	4	21	4	20	3	29	66	19	26	4	4	12	10	26	19	37	2	15	14	5	397
工業用水の断水	0	1	1	1	2	8	3	2	2	0	0	1	0	1	5	4	0	0	1	1	39
下水道の断水	2	17	4	14	4	21	46	15	13	1	1	10	6	11	44	23	0	7	8	3	293
幹線道路の断水	2	9	6	15	7	27	27	12	13	2	1	17	6	16	10	29	0	6	6	5	246
事業所周辺の道路の断水	4	15	3	14	6	27	43	14	12	0	0	17	7	16	34	23	1	11	8	4	261
落橋	5	17	6	20	4	34	32	15	24	1	1	13	10	22	16	32	2	10	8	7	342
港湾の破壊・機能停止	3	7	2	7	3	14	19	8	5	0	0	5	4	13	3	15	1	1	3	1	130
特に心配なことはない	0	1	0	1	0	10	3	0	0	0	0	5	0	5	2	6	0	3	2	1	45
その他	0	1	1	1	0	0	2	0	1	1	1	0	0	1	0	2	0	0	1	0	11
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	66.7	74.2	62.5	66.7	71.4	70.7	67.0	69.2	54.3	20.0	0.0	3.0	0.0	1.0	0.0	61.0	66.7	76.5	41.2	71.4	63.0
停電	100.0	83.9	62.5	90.9	100.0	87.8	93.4	84.6	80.0	100.0	0.0	89.5	81.3	91.2	95.8	87.7	100.0	88.2	94.1	85.7	88.9
都市ガス・LPGガスの供給停止	50.0	38.7	37.5	27.3	42.9	29.3	42.9	23.1	25.7	40.0	0.0	26.3	25.0	26.0	25.0	34.1	33.3	35.3	47.1	14.3	32.7
上水道の断水	66.7	67.7	50.0	60.6	42.9	70.7	72.5	73.1	74.3	80.0	0.0	63.2	62.5	76.5	79.2	74.4	75.5	88.2	82.4	71.4	72.1
工業用水の断水	0.0	3.2	12.5	3.0	28.6	19.5	3.3	7.7	5.7	5.7	0.0	5.3	0.0	14.7	6.1	8.2	0.0	0.0	5.9	14.3	6.9
下水道の断水	50.0	54.8	50.0	42.4	57.1	51.2	50.5	57.7	37.1	20.0	0.0	52.6	37.5	32.4	45.8	53.7	46.9	41.2	47.1	42.9	47.5
幹線道路の断水	33.3	29.0	75.0	45.5	100.0	66.9	28.7	46.2	42.9	40.0	0.0	57.9	37.5	47.1	41.7	42.7	59.2	0.0	35.3	71.4	44.6
事業所周辺の道路の断水	66.7	48.4	62.5	42.4	85.7	65.9	47.3	53.8	41.3	0.0	0.0	36.8	43.8	47.1	41.7	41.5	51.0	64.7	35.3	57.1	47.4
落橋	83.3	54.8	75.0	60.6	57.1	82.9	57.1	57.7	68.6	20.0	0.0	68.4	62.5	64.7	66.7	63.4	66.7	58.8	47.1	100.0	62.1
港湾の破壊・機能停止	50.0	22.6	25.0	21.2	42.9	34.1	20.9	30.8	14.3	0.0	0.0	25.0	38.2	12.5	19.5	30.6	33.3	5.9	17.6	14.3	23.6
特に心配なことはない	0.0	3.2	0.0	3.0	0.0	24.4	3.3	0.0	0.0	0.0	0.0	26.3	0.0	14.7	8.3	7.3	0.0	17.6	11.8	14.3	8.2
その他	0.0	3.2	12.5	0.0	0.0	0.0	2.2	0.0	2.9	0.0	0.0	5.9	0.0	2.9	0.0	4.1	0.0	0.0	5.9	0.0	2.0
合計	0.0	3.2	0.0	3.0	14.3	2.4	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0	15.8	0.0	2.9	0.0	1.2	0.0	11.8	5.9	14.3	2.7

設問17 貴事業所が被災時に事業を継続、早期復旧する上で、心配なことは何ですか、該当する番号全てにシ点を付けてください。

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
毎刻回線数	311	103	53	23	11	8	10	1	3	539
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	172	68	44	24	10	7	9	1	3	339
固定電話	272	98	54	25	11	7	9	1	3	464
都市ガス・LPガスの供給停止	203	43	43	7	4	0	2	0	2	179
水道の断水	228	63	43	15	7	4	7	0	3	390
工業用水の断水	15	10	8	1	1	0	0	0	3	38
上下水道の断水	142	57	33	11	7	2	2	0	2	256
重油・ガソリン・灯油など燃料の供給停止	113	56	40	11	7	4	5	0	3	239
幹線道路の破壊	123	53	39	21	8	4	7	1	3	259
事業所周辺の道路の破壊	165	71	53	21	9	7	7	0	3	336
港島の破壊・機能停止	54	33	18	7	6	1	7	0	2	128
特に心配なことはない	19	9	6	3	2	1	1	1	1	43
その他	10	0	0	0	0	0	0	0	0	10
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	6	2	3	0	0	0	2	0	0	13
停電	55.3	63.3	75.9	85.7	90.9	87.5	80.0	100.0	100.0	62.7
都市ガス・LPガスの供給停止	89.1	89.9	93.1	89.3	100.0	87.5	80.0	100.0	100.0	89.8
水道の断水	33.1	41.3	25.9	25.0	36.4	0.0	20.0	0.0	66.7	33.0
工業用水の断水	73.3	76.1	74.1	53.6	63.6	50.0	70.0	0.0	100.0	72.4
上下水道の断水	4.8	9.2	13.8	3.6	0.0	12.5	0.0	0.0	100.0	7.1
重油・ガソリン・灯油など燃料の供給停止	45.7	52.3	56.9	39.3	63.6	25.0	20.0	0.0	66.7	47.5
幹線道路の破壊	36.3	51.4	69.0	39.3	63.6	50.0	50.0	0.0	100.0	44.3
事業所周辺の道路の破壊	39.5	48.6	67.2	75.0	72.7	50.0	70.0	100.0	100.0	48.1
港島の破壊・機能停止	53.1	65.1	91.4	75.0	81.8	87.5	70.0	0.0	100.0	62.3
特に心配なことはない	17.4	30.3	31.0	25.0	54.5	12.5	70.0	0.0	66.7	23.7
その他	6.1	8.3	10.3	10.7	18.2	12.5	10.0	100.0	33.3	8.0
固定電話・携帯電話・インターネットの不通	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9
停電	1.9	1.8	5.2	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	2.4
都市ガス・LPガスの供給停止										
水道の断水										
工業用水の断水										
上下水道の断水										
重油・ガソリン・灯油など燃料の供給停止										
幹線道路の破壊										
事業所周辺の道路の破壊										
港島の破壊・機能停止										
特に心配なことはない										
その他										

設問19 貴事業所が被災時に事業を継続するため、取引先に何を求めますか、該当する番号全てにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	鉱業	電気・ガス・水道業	運輸業	郵便業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
有効回答数	6	29	6	31	4	136	5	68	70	57	519	
取引先の早期復旧	4	18	4	15	3	31	4	37	34	32	302	
復旧応援要員の派遣	1	5	0	25	1	37	1	20	10	122	207	
復旧のための資機材の供給	2	29	2	69	2	22	1	17	22	18	201	
持たない	2	11	17	0	1	23	20	21	12	107	16	
その他	0	0	0	0	0	6	4	3	2	2	16	
取引先の早期復旧	62.5	55.4	61.7	75.0	0.0	64.0	50.0	45.7	61.4	56.2	57.5	
復旧応援要員の派遣	12.5	26.8	21.7	25.0	20.0	27.2	29.4	17.1	17.5	23.5	23.5	
復旧のための資機材の供給	25.0	57.8	60.0	50.0	20.0	30.1	25.0	31.4	31.6	38.7	38.6	
持たない	25.0	19.6	14.8	0.0	20.0	16.9	29.4	30.0	21.1	20.6	21.1	
その他	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.4	5.9	4.3	3.5	3.5	3.1	

クロス集計(校区分別)

	六連	神戸	大塚	東部	南部	東通	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	栗	清田	福江	中山	亀山	伊勢湖	堀切	和地	合計
有効回答数	6	29	6	31	4	136	5	68	70	57	519										
取引先の早期復旧	4	18	4	15	3	31	4	37	34	32	302										
復旧応援要員の派遣	2	6	0	5	3	14	5	10	21	2	7	9	2	3	308						
復旧のための資機材の供給	2	9	0	12	3	24	18	12	16	3	3	2	5	3	126						
持たない	1	6	2	7	0	4	19	7	10	2	7	4	7	8	113						
その他	0	1	0	0	0	4	3	0	0	0	1	1	1	1	16						
取引先の早期復旧	66.7	62.1	66.7	48.4	100.0	73.8	61.8	40.0	58.3	33.3	36.8	56.3	64.7	28.6	57.1	63.3	66.7	52.9	50.0	42.9	57.5
復旧応援要員の派遣	33.3	20.7	0.0	16.1	42.9	33.3	22.5	20.0	8.3	0.0	15.8	12.5	14.7	14.3	33.8	26.5	66.7	47.1	25.0	28.6	23.5
復旧のための資機材の供給	33.3	31.0	0.0	38.7	42.9	57.1	20.2	48.0	44.4	50.0	36.8	12.5	32.4	42.9	46.8	42.9	100.0	52.9	56.3	14.3	38.6
持たない	16.7	20.7	33.3	22.6	0.0	9.5	21.3	28.0	27.8	33.3	36.8	25.0	20.6	38.1	13.0	16.3	0.0	23.5	25.0	42.9	21.1
その他	0.0	3.4	0.0	0.0	0.0	9.5	3.4	0.0	0.0	0.0	5.3	6.3	2.9	4.8	3.9	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
有効回答数	302	161	63	38	17	29	10	8	2	522
取引先の早期復旧	161	83	37	9	3	6	8	1	1	301
復旧応援要員の派遣	58	29	17	6	4	4	4	0	0	123
復旧のための資機材の供給	100	42	31	17	6	4	4	0	0	205
持たない	83	17	2	2	0	0	0	0	0	106
その他	10	3	0	0	0	1	0	0	0	16
取引先の早期復旧	53.3	60.8	67.9	56.6	60.0	75.0	80.0	100.0	50.0	57.7
復旧応援要員の派遣	19.2	27.9	30.4	30.0	30.0	25.0	40.0	0.0	0.0	27.6
復旧のための資機材の供給	33.1	48.4	58.4	56.6	60.0	50.0	40.0	0.0	0.0	39.3
持たない	27.5	16.3	8.6	6.9	10.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.3
その他	3.3	2.8	3.6	0.0	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	3.1

説明2.0 費事業所は、地域(校区・自治会・町内会)が被災した場合、地域に対し、どのような支援ができますか、該当する番号全てにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	流通業	運輸業	郵便・ガス・水・電	郵便・ガス・水・電	運送業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
有初回寄教	8	114	59	439	4	5	71	73	59	532	59	532	532
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	5	21	41	176	12	21	21	3	8	100	8	100	176
救助資機材(手・チェーンソー)・照明装置などの提供	0	10	60	17	0	17	3	3	8	100	8	100	176
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	2	16	31	0	2	29	12	16	10	118	10	118	118
食料や飲料水の提供	2	13	3	0	0	38	32	8	5	101	5	101	101
生活用品の提供	0	4	1	0	0	28	7	3	3	46	3	46	46
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	2	8	30	0	0	15	18	8	8	89	8	89	89
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)などの提供	1	3	4	2	1	18	0	1	1	31	1	31	31
燃料(ガソリン・軽油・LPガス)などの提供	3	24	73	0	4	29	11	11	12	167	12	167	167
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)・船などへの提供	0	4	40	1	0	9	1	2	2	59	2	59	59
専門職(技術オペレーター)の派遣	0	1	14	0	0	2	2	20	4	43	4	43	43
現場では考えられない	2	20	17	0	0	1	30	19	20	129	20	129	129
その他	0	5	5	0	0	0	7	7	2	6	6	6	6
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	625	35.6	39.0	25.0	80.0	36.0	29.6	16.4	35.6	33.1	35.6	33.1	33.1
救助資機材(手・チェーンソー)・照明装置などの提供	0.0	18.9	52.6	25.0	0.0	12.2	8.4	4.1	13.6	18.9	4.1	18.9	18.9
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	25.0	27.0	27.2	0.0	40.0	20.6	18.9	21.9	16.9	22.2	16.9	22.2	22.2
食料や飲料水の提供	25.0	22.0	2.6	0.0	0.0	27.3	48.1	11.9	8.5	16.2	8.5	16.2	16.2
生活用品の提供	25.0	16.6	0.9	0.0	0.0	20.3	4.9	4.0	5.1	16.2	5.1	16.2	16.2
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	25.0	13.6	26.3	0.0	0.0	10.8	28.4	11.0	13.6	16.9	11.0	16.9	16.9
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)などの提供	12.5	5.1	3.3	50.0	20.0	12.8	0.0	1.4	3.7	5.2	3.7	5.2	5.2
燃料(ガソリン・軽油・LPガス)などの提供	37.5	40.4	65.1	25.0	60.0	20.9	19.3	15.1	20.3	31.4	15.1	31.4	31.4
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)・船などへの提供	0.0	6.6	9.1	25.0	0.0	6.3	1.4	1.4	2.1	3.4	2.1	3.4	3.4
専門職(技術オペレーター)の派遣	0.0	1.7	12.3	0.0	0.0	1.4	2.8	27.4	27.4	33.8	27.4	33.8	33.8
現場では考えられない	25.0	33.9	14.9	0.0	20.0	21.6	26.8	27.4	33.9	24.2	33.9	24.2	24.2
その他	0.0	1.7	4.4	25.0	0.0	3.6	9.9	2.7	10.2	5.3	2.7	10.2	10.2

クロス集計(校区別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	童浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計
有初回寄教	6	30	9	33	7	43	90	26	35	15	18	15	34	25	79	49	3	16	18	8	539
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	3	13	0	15	2	20	16	9	9	3	1	1	12	4	27	17	2	7	6	3	178
救助資機材(手・チェーンソー)・照明装置などの提供	1	6	3	7	3	11	3	9	12	0	4	0	12	4	4	9	1	1	4	2	106
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	1	5	3	9	2	13	19	4	9	0	3	1	15	2	22	9	0	1	4	2	122
食料や飲料水の提供	0	4	0	5	2	10	15	5	4	2	5	3	8	3	8	7	1	3	3	2	104
生活用品の提供	0	4	0	2	0	4	5	1	3	0	2	2	6	1	8	2	0	2	3	2	47
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	1	9	1	5	1	9	5	6	4	1	3	1	11	2	8	10	0	3	5	2	90
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)などの提供	0	2	0	1	1	3	6	2	2	1	0	0	3	0	3	3	0	2	1	0	31
燃料(ガソリン・軽油・LPガス)などの提供	2	11	0	10	3	18	17	13	20	3	6	2	14	6	20	12	2	1	7	2	169
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)・船などへの提供	0	3	2	4	1	10	4	7	4	0	4	2	7	3	6	5	2	0	2	1	67
専門職(技術オペレーター)の派遣	1	0	0	5	0	6	5	5	2	1	2	2	2	0	6	4	0	0	3	0	44
現場では考えられない	1	6	5	6	1	4	33	4	7	0	4	4	11	11	17	15	1	4	4	3	153
その他	1	1	0	1	0	0	5	0	2	0	1	3	4	1	5	2	0	0	2	0	26
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	50.0	43.3	0.0	45.5	28.6	46.5	17.8	34.6	37.1	60.0	27.8	6.7	35.3	16.0	34.2	34.7	66.7	43.8	33.3	37.5	32.4
救助資機材(手・チェーンソー)・照明装置などの提供	16.7	26.7	33.3	21.2	42.9	25.6	5.6	34.3	43.3	20.0	22.2	0.0	35.3	16.0	11.4	18.4	33.3	6.3	22.2	25.0	19.3
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	16.7	16.7	33.3	27.3	14.3	30.2	21.1	15.4	25.7	0.0	16.7	6.7	44.1	8.0	27.8	16.3	0.0	6.3	22.2	25.0	22.2
食料や飲料水の提供	0.0	13.3	0.0	15.2	28.6	23.3	16.7	19.2	11.4	40.0	27.8	20.0	23.5	12.0	27.8	14.3	33.3	18.8	16.7	25.0	18.9
生活用品の提供	0.0	13.3	0.0	6.1	0.0	9.3	5.6	3.8	8.6	0.0	11.1	13.3	17.6	4.0	10.1	4.1	0.0	12.5	8.6	16.7	8.6
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	16.7	30.0	11.1	15.2	14.3	20.9	5.6	30.8	11.4	40.0	16.7	6.7	32.4	8.0	10.1	20.4	0.0	18.8	27.8	25.0	16.4
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)などの提供	0.0	6.7	0.0	3.0	14.3	7.0	6.7	7.7	5.7	20.0	0.0	0.0	11.8	0.0	3.8	6.1	0.0	12.5	5.6	0.0	5.6
燃料(ガソリン・軽油・LPガス)などの提供	33.3	36.7	0.0	30.3	42.9	41.9	19.9	50.0	57.1	60.0	33.3	13.3	41.2	24.0	25.3	24.5	66.7	6.3	38.9	25.0	30.8
車両や重機(トラック・バス・軽トラック)・船などへの提供	0.0	10.0	22.2	12.1	14.3	23.3	4.4	26.9	11.4	10.0	22.2	13.3	20.6	12.0	7.6	10.2	66.7	6.3	38.9	25.0	30.8
専門職(技術オペレーター)の派遣	16.7	20.0	0.0	15.2	0.0	14.0	5.6	19.2	5.7	20.0	11.1	13.3	5.9	0.0	7.6	8.2	0.0	0.0	16.7	0.0	8.0
現場では考えられない	16.7	16.7	55.6	18.2	0.0	9.3	38.7	15.4	20.0	22.2	28.7	11.8	11.8	44.0	21.5	30.6	33.3	25.0	22.2	37.5	24.2
その他	16.7	3.3	0.0	3.0	14.3	0.0	5.6	0.0	5.7	0.0	5.6	20.0	2.9	4.0	6.3	4.1	0.0	12.5	0.0	0.0	4.7

設問7.0 貴事業所は、地域(校区・自治会・町内会)が被災した場合、地域に対し、どのような支援ができますか。該当する番号全てにシ点を付けてください。

クロス集計(従業員規模別)

	1～4人	5～9人	10～19人	20～29人	30～49人	50～99人	100～199人	200～299人	300人以上	合計
春期受給	309	109	67	20	10	6	10	1	3	596
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	27	23	36	20	2	5	6	1	2	179
救助資機材(チェンソー・照明器具など)の提供	48	22	22	3	2	2	4	0	1	127
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	53	23	18	13	3	4	4	0	3	121
食料や飲料水の提供	63	19	8	2	2	2	5	0	3	104
生活用品の提供	30	6	3	1	1	1	1	0	2	46
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	42	22	12	8	2	2	2	0	1	90
燃料(ガソリン・軽油・LPガスなど)の提供	18	6	3	0	0	0	2	1	1	31
車中や重機(トラック・バス・給水車・船舶など)の提供	59	41	34	16	5	4	4	1	3	167
ライフラインの応急復旧工事の支援	27	16	14	7	0	1	1	0	0	66
専門職(技術オペレーター・医療介護・美容美容など)の派遣	26	7	3	5	0	0	1	0	0	42
現状では考えられない	94	22	5	2	0	1	0	0	0	124
その他	12	4	3	2	3	0	2	0	0	26
事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供	23.0	29.4	63.2	69.0	50.0	75.0	60.0	100.0	66.7	33.4
救助資機材(チェンソー・照明器具など)の提供	15.5	20.2	38.6	31.0	20.0	25.0	10.0	0.0	33.3	20.0
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣	17.2	21.1	31.6	44.8	30.0	50.0	40.0	0.0	100.0	22.6
食料や飲料水の提供	20.4	17.4	14.0	6.9	20.0	25.0	50.0	0.0	100.0	19.4
生活用品の提供	9.7	5.5	5.3	3.4	10.0	12.5	20.0	0.0	66.7	8.6
トイレ(仮設トイレを含む)の提供	13.6	20.2	21.1	27.6	20.0	25.0	10.0	0.0	33.3	16.8
燃料(ガソリン・軽油・LPガスなど)の提供	5.8	5.5	5.3	0.0	0.0	0.0	20.0	100.0	33.3	5.8
車中や重機(トラック・バス・給水車・船舶など)の提供	19.1	37.6	59.6	55.2	50.0	50.0	40.0	100.0	100.0	31.2
ライフラインの応急復旧工事の支援	8.7	14.7	24.6	24.1	0.0	12.5	10.0	0.0	0.0	12.3
専門職(技術オペレーター・医療介護・美容美容など)の派遣	8.4	6.4	5.3	17.2	0.0	0.0	10.0	0.0	0.0	7.8
現状では考えられない	30.4	20.2	8.8	6.9	6.9	12.5	0.0	0.0	0.0	23.1
その他	3.9	3.7	5.3	6.9	30.0	0.0	20.0	0.0	0.0	4.9

設問 2.1 貴事業所は、災害からの復旧・復興に関して、既に何らかの協定を締結していますか、該当する番号全てにレ点をつけてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業(建築)	電気・ガス・水道業	運送業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
有効回答数	6	57	113	4	5	125	64	70	54	403
国・県・市など行政との協定がある	0	0	13	1	0	2	3	2	3	30
加入している業界団体との協定がある	0	2	35	1	2	6	1	7	3	57
事業所間の協定がある	0	0	6	2	1	3	0	0	3	17
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	6	55	64	1	2	108	59	61	43	399
協定は締結していない	0	1	1	0	1	3	2	2	2	12
その他	0	0	15	0	0	2	3	2	2	37
国・県・市など行政との協定がある	0	0	15	0	0	2	3	2	2	37
加入している業界団体との協定がある	0	3	31	0	4	4	1	2	5	60
事業所間の協定がある	0	0	3	0	0	0	0	0	0	3
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	0	18	6	2	0	2	0	0	5	34
協定は締結していない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	100	96	56	25	40	86	92	87	79	80
％	0.0	0.0	0.9	0.0	20.0	2.4	4.7	2.9	3.7	2.4

クロス集計(校別)

	六重	神戸	大草	東部	西部	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	栗	浦田	福江	中山	龜山	伊勢湖	堀切	和地	合計
有効回答数	6	30	8	32	6	36	26	30	6	18	15	32	23	72	45	2	14	17	8	513
国・県・市など行政との協定がある	1	1	0	4	0	2	4	0	1	2	1	3	2	4	5	0	0	0	0	30
加入している業界団体との協定がある	0	4	0	7	1	10	8	4	1	0	1	4	1	5	7	1	0	3	1	61
事業所間の協定がある	0	3	1	1	0	2	3	0	3	0	0	2	1	1	2	1	0	0	1	20
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	11
協定は締結していない	5	21	7	22	5	26	16	24	6	15	13	24	19	64	33	1	13	14	7	409
その他	0	2	0	1	0	0	2	0	1	1	0	1	2	2	2	0	0	1	0	13
国・県・市など行政との協定がある	16	33	0	12	0	5	0	3	0	11	6	9	8	5	11	0	0	0	0	58
加入している業界団体との協定がある	0	13	0	21	16	27	4	30	0	0	6	12	4	6	15	5	0	17	12	119
事業所間の協定がある	0	10	0	3	0	5	0	10	0	0	0	6	0	1	4	4	0	0	0	39
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	3	0	1	4	5	0	0	12	5
協定は締結していない	8	33	7	68	8	72	85	80	100	83	86	75	82	88	73	50	50	82	84	79
％	0.0	6.7	0.0	3.1	0.0	0.0	61.5	0.0	3.3	5.6	0.0	3.1	8.7	2.8	0.0	0.0	7.1	0.0	0.0	2.5

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
有効回答数	289	100	66	27	11	5	9	1	2	500
国・県・市など行政との協定がある	18	4	11	5	0	0	2	1	0	30
加入している業界団体との協定がある	9	14	7	2	2	2	2	0	1	50
事業所間の協定がある	5	3	0	3	0	0	0	0	0	20
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	249	77	36	17	9	3	5	0	1	397
協定は締結していない	9	4	0	0	0	0	0	0	0	13
その他	2	4	19	18	0	0	2	0	0	60
国・県・市など行政との協定がある	6	12	25	25	18	40	22	100	50	118
加入している業界団体との協定がある	3	5	18	11	0	0	11	0	0	40
事業所間の協定がある	1	3	0	1	0	0	0	0	0	2
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる	86	22	63	68	81	60	55	0	0	79
協定は締結していない	3	1	0	0	0	0	0	0	0	2
％	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.6



設問2.3 地域が被災した場合、早期の復旧・復興には田原市・事業所・地域・市民の連携が重要と考えられます。貴事業所の機能を、被災した地域社会に活用する「防災パートナーシップ登録制度」を創設した場合、貴事業所は登録する意思がありますか、該当する番号1つにシ点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農水産業	製造業	建設業	流通業	卸売・小売業	飲食店・宿泊業	サービス業	その他	合計
登録する	0	4	35	1	6	4	7	85	
内容によって登録する	4	24	46	3	3	29	26	227	
登録しない	1	3	4	0	0	9	4	23	
わからない	2	27	28	0	0	21	21	136	
合計	7	58	115	4	3	143	52	357	
登録する	0.0	6.9	30.4	25.0	11.2	19.2	12.1	15.8	
内容によって登録する	57.1	41.4	41.7	75.0	44.1	49.7	36.5	44.8	
登録しない	14.3	5.2	3.5	0.0	0.0	6.3	4.1	6.9	
わからない	28.6	46.6	24.3	0.0	20.0	38.5	37.0	36.2	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	

クロス集計(校区別)

	六連	神戸	大塚	東部	南部	菟浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	亀山	伊良湖	源切	和地	合計
登録する	0	5	0	8	1	8	8	6	6	0	0	3	1	4	3	8	0	3	2	1	87
内容によって登録する	3	17	5	13	5	20	37	9	13	1	6	6	15	13	41	18	1	5	9	1	238
登録しない	0	1	1	1	0	1	1	0	0	0	1	1	2	2	4	3	1	1	2	2	28
わからない	3	7	3	10	1	11	36	11	14	5	9	8	13	9	25	20	0	8	4	4	201
合計	6	30	9	32	7	40	83	26	35	6	19	16	34	27	81	49	2	17	17	8	554
登録する	0.0	16.7	0.0	25.0	14.3	20.0	18.3	23.1	17.1	0.0	15.8	6.3	11.8	11.1	13.6	16.3	0.0	17.6	11.8	12.5	15.7
内容によって登録する	50.0	56.7	55.6	40.6	71.4	50.0	39.8	34.6	37.1	16.7	31.6	37.5	44.1	48.1	50.6	36.7	50.0	29.4	52.9	12.5	43.0
登録しない	0.0	3.3	11.1	3.1	0.0	2.5	3.2	0.0	5.7	0.0	5.3	6.3	5.9	7.4	4.9	6.1	50.0	5.9	11.8	25.0	5.1
わからない	50.0	23.3	33.3	31.3	14.3	27.5	38.7	42.3	40.0	83.3	47.4	50.0	38.2	33.3	30.9	40.8	0.0	47.1	23.5	50.0	36.3
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

クロス集計(従業員規模別)

	1-4人	5-9人	10-19人	20-29人	30-49人	50-99人	100-199人	200-299人	300人以上	合計
登録する	29	23	14	12	7	2	4	0	1	87
内容によって登録する	109	58	30	13	7	5	6	6	2	231
登録しない	24	3	1	0	0	0	0	0	0	28
わからない	452	22	12	5	2	1	0	0	0	194
合計	314	106	57	30	11	8	10	1	3	540
登録する	9.2	21.7	24.6	40.0	18.2	25.0	40.0	0.0	33.3	16.1
内容によって登録する	34.7	54.7	59.6	43.3	63.6	62.5	60.0	100.0	66.7	42.3
登録しない	7.6	2.8	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9
わからない	48.4	20.8	21.1	18.7	18.2	12.5	0.0	0.0	0.0	35.9
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

設問2.4 田原市商工会・漣美商工会に対し、防災対策として期待することはありますか、該当する番号全てにし点を付けてください。

クロス集計(業種別)

	農林産業	製造業	建設業(仮設・仮設)	大草	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計
有効回答数	6	0	53	21	5	26	4	31	14	24	3	10	8	22	24	65	39	0	13	13	5	392
防災情報及び対応に関する講習会	3	28	57	15	2	17	2	23	10	23	2	6	3	15	13	46	26	0	12	7	3	270
事業継続計画(BCCP)に関する講習会などの開催	3	20	49	11	4	14	2	19	7	31	0	7	1	11	9	31	19	0	6	6	1	192
その他	1	3	4	1	0	3	0	0	1	0	1	2	4	2	7	5	1	0	1	2	2	36
回答率(%)	50.0	70.0	88.7	68.7	66.7	75.0	75.0	65.6	67.3	71.9	70.3	66.7	37.5	66.2	54.2	70.8	66.7	-	92.3	53.8	60.0	68.5
標準誤差	50.0	50.0	59.0	33.3	33.3	100.0	47.9	51.0	35.1	43.2	49.0	70.0	12.5	50.0	37.5	47.7	48.7	-	46.2	46.2	20.0	48.7
その他	16.7	12.5	4.8	33.3	0.0	33.3	0.0	8.3	10.2	10.5	13.6	20.0	50.0	9.1	29.2	7.7	2.6	-	7.7	15.4	40.0	9.1

クロス集計(校別)

	六連	神戸	大草	東部	南部	蒲浦	中部	野田	衣笠	高松	赤羽根	若戸	泉	清田	福江	中山	龜山	伊良湖	堀切	和地	合計
有効回答数	4	21	5	26	4	31	63	14	24	3	10	8	22	24	65	39	0	13	13	5	394
防災情報及び対応に関する講習会	4	15	2	17	2	23	41	10	23	2	6	3	15	13	46	26	0	12	7	3	270
事業継続計画(BCCP)に関する講習会などの開催	1	11	4	14	2	19	33	7	31	0	7	1	11	9	31	19	0	6	6	1	192
その他	0	0	0	3	0	0	0	1	0	1	2	4	2	7	5	1	0	1	2	2	36
回答率(%)	100.0	71.4	40.0	65.4	50.0	74.2	65.1	71.4	95.8	66.7	60.0	37.5	66.2	54.2	70.8	66.7	-	92.3	53.8	60.0	68.5
標準誤差	25.0	52.4	80.0	53.8	50.0	61.3	52.9	50.0	41.7	41.7	70.0	12.5	50.0	37.5	47.7	48.7	-	46.2	46.2	20.0	48.7
その他	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	7.9	7.1	0.0	33.3	20.0	50.0	9.1	29.2	7.7	2.6	-	7.7	15.4	40.0	9.1

クロス集計(従業員規模別)

	1~4人	5~9人	10~19人	20~29人	30~49人	50~99人	100~199人	200~299人	300人以上	合計
有効回答数	216	84	42	24	8	4	9	1	3	391
防災情報及び対応に関する講習会	150	58	28	16	6	3	7	1	1	270
事業継続計画(BCCP)に関する講習会などの開催	23	4	4	1	1	0	0	0	0	33
その他	69.4	69.0	66.7	66.7	75.0	75.0	77.8	100.0	33.3	69.1
回答率(%)	38.9	61.9	61.9	58.3	50.0	50.0	55.6	100.0	66.7	48.6
標準誤差	10.6	4.8	9.5	4.2	12.5	0.0	0.0	0.0	0.0	8.4

## 田原市災害復旧復興アンケート調査(商工業部門)

田原市の位置する東海地域には、東海地震・東南海地震の発生が予想されており、阪神淡路大震災や新潟県中越地震レベルの被害が出る恐れがあります。

阪神淡路大震災の教訓は、被災後の港湾機能の復旧が遅れたことで、コンテナ貨物が他港湾へ流出し、新潟県中越沖地震では、ものづくり企業の時間を争う復旧努力が、全世界のものづくりネットワークへの被害を最小に留めました。

自然災害の中で、特に大規模地震による地域経済の被災は、日本経済の根幹を混乱させる原因にも挙げられ、被災後における民間事業所の事業継続、または早期復興が、被災地の重要な課題となります。

本調査は、民間事業者における被災直後からの早期復旧・復興、すなわち BCP(事業継続計画)を推進するために、民間事業者の事業継続対策、地域、市民及び行政に対する社会貢献や支援体制、田原市に対する期待について、その現状意識を掌握し、田原市商工業部門の防災対策における課題を整理するとともに、官民協働で自然災害の困難を乗り越える方策を追求する目的で実施します。

さらに、本目的を達成するため、田原市では、この官民協働体制に資する「(仮称)防災パートナーシップ登録制度」の構築検討を開始しようとしています。

本調査の趣旨をご理解いただき、民間事業所の皆様のご協力を賜りたくお願い申し上げます。

平成20年2月

田原市消防本部 防災対策室

(BCPとは)

BCP(Business Continuity Plan:事業継続計画)とは、事業所が自然災害や大火災などの緊急事態に直面した場合に、事業資産の損害を最小限に留め、事業の継続、あるいは早期復旧を可能にするために、平常時に行うべき活動と緊急時における事業の継続方法、手段などを事前に取り決めた計画のことを言います。

本調査は、田原市商工会および渥美商工会の協力を得て、各商工会員の方々を対象に実施させていただきます。本調査の回答に際しては、田原市内に位置する貴事業所にかかわる内容でご記入をお願いいたします。

最後に、お忙しいところ誠に恐縮ですが、2月22日(金)までにご記入いただき、同封の返信用封筒でご返送ください。貴事業所、又は個人の意見は公表しませんので、ご意見をありのままお書きください。

## 事業所の概要

本アンケートの「事業所」は、田原市内の会社や営業所、個人店などを指します。

設問1 貴事業所（会社・営業所・個人商店など）の平成20年1月末現在の概要をご記入ください。

貴事業所名			
貴事業所の所在地 _____			
田原市 _____			
ご記入者	部署名	役職名	氏名
貴事業所の従業員数 総数 _____ 人			
従業員数は、正社員のみならず派遣社員・パート・家族従事者を含みます。			
貴事業所の敷地・建物			
田原市内に複数の事業所（営業所、店舗、工場、倉庫など）がある場合は、上記「貴事業所の所在地」のほか、規模の大きい順に2つまでをご記入ください。			
区分	事業所1	事業所2	事業所3
事業所の所在地	上記「貴事業所の所在地」	田原市 _____	田原市 _____
事業所の敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
事業所の駐車場面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>
工場・倉庫の建築面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>

設問2 貴事業所の主な業種はどれですか。大分類業種と小分類業種の該当する番号に各1つレ点をつけてください。

大分類業種	小分類業種
農水産業	生産 加工 農協・漁協 その他
製造業	機械器具 鉄鋼 食料品 その他
建設業・鉱業	土木 建築 電気 管工 鉱業 その他
電気・ガス・水道業	電気 ガス 水道 その他
運送業	道路旅客運送 道路貨物運送 水運業 その他
卸売・小売業	各種商品 飲食料品 医薬品 燃料 その他
飲食店・宿泊業	食堂・レストラン ホテル・旅館 その他
サービス業	理容・美容 廃棄物処理 物品賃貸 その他
その他	(具体的な業種名) _____

## 地震災害の被災に対する認識

設問3 東海地震・東南海地震連動型が発生した場合、田原市全域で震度6弱以上の強震が想定されます。貴事業所は、このことを知っていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

知っている

知らない

設問4 田原市内には、自然災害の危険箇所（津波浸水危険区域、急傾斜地崩壊危険区域など）が点在しています。貴事業所は、その箇所や区域を知っていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

知っている

知らない

設問5 貴事業所の建物は、耐震診断をしていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

診断済み

計画中

診断していない

設問6 貴事業所の建物は、耐震改修をしていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

改修済み

計画中

改修していない

耐震診断の結果、改修の必要はない

設問7 貴事業所の操業・営業にかかわる事業用の設備や備品、棚などに転倒防止器具が取り付けられていますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

全て取り付け済み  
取り付けしていない

一部取り付け済み

計画中

設問 8 貴事業所は、ホストコンピューターやサーバーなどの情報システムに防災対策が実施されていますか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

実施している	計画中	実施していない	対策する物がない
--------	-----	---------	----------

設問 9 貴事業所は、建物・機械・設備などに関して、事業所向けの地震保険（地震危険担保特約付き損害保険）に加入していますか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

加入している	加入を検討中	加入する予定はない
--------	--------	-----------

設問 10 貴事業所は、災害復旧に対応できる車両、重機、船舶などを保有していますか。該当する番号 全 てにレ点をつけ、数量等を記入してください。

旅客・貨物運搬車			
大型バス	_____ 台	大型トラック	_____ 台
中型バス	_____ 台	中型トラック	_____ 台
小型バス	_____ 台	小型トラック	_____ 台
重機			
具体的に	_____	_____ 台、	_____ 台
	_____	_____ 台、	_____ 台
海上運搬船	_____ トン	_____ 隻	_____ トン
	_____	_____ 隻	_____
保有していない			

設問 11 貴事業所は、事前に災害用として資材を備蓄していますか。該当する番号 全 てにレ点をつけてください。

ガソリン・軽油・重油などの燃料 応急復旧に必要な資材や設備部品など 従業員や応急復旧要員のための食料、飲料水など 仮設トイレ、又は携帯用トイレ その他（具体的に _____ ） 備蓄しているものはない
---

## 被災時の事業継続計画(BCP)について

設問 1 2 貴事業所は、被災時の事業継続について、あらかじめ準備していることがありますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

事業所・建物施設の点検手順  
事業継続のための人員確保と手段  
従業員の安否確認手順  
帰宅支援ステーションの取り決め  
その他(具体的に\_\_\_\_\_)

事業所の被災時復旧マニュアル  
事業継続の資機材・部品の調達手段  
従業員の帰宅ルートの取り決め  
特に準備していない

設問 1 3 貴事業所には、防災担当者がいますか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

いる

専任はいないが役割分担は決まっている

いない

設問 1 4 事業継続計画(BCP)を知っていますか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

知っている

聞いたことがある

知らない

設問 1 5 被災時の事業所機能の継続・早期復旧には、事業継続計画(BCP)の整備が不可欠と言われていています。貴事業所は、事業継続計画(BCP)を作成していますか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

事業継続計画(BCP)・・・アンケート調査の表紙を参照

作成済み

作成を検討中

作成する予定はない

設問 1 6 設問 1 5 で「作成する予定はない」と回答した方にお伺いします。事業継続計画(BCP)を作成しない理由は何ですか。該当する番号 1 つにレ点をつけてください。

作成するための情報・知識がない  
事業所として必要性がない

日常業務に追われ作成できない  
その他(\_\_\_\_\_)

## 事業継続・早期復旧をする上での問題点

設問 17 貴事業所が被災時に事業を継続、早期復旧する上で、心配なことは何ですか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

固定電話・携帯電話・インターネットの不通	停電
都市ガス、LPガスの供給停止	上水道の断水
工業用水の断水	下水道の破壊
重油・ガソリン・灯油など燃料の供給停止	幹線道路の破壊
事業所周辺の道路の破壊	落橋
港湾の破壊・機能停止	特に心配なことはない
その他（具体的に_____）	

設問 18 貴事業所が被災時に事業を継続する上で、最も問題になりそうな田原市内の具体的な場所、そこで発生する恐れのある災害内容についてご記入ください。

具体的な場所	_____
想定する災害や状況	_____
具体的な場所	_____
想定する災害や状況	_____
具体的な場所	_____
想定する災害や状況	_____

設問 19 貴事業所が被災時に事業を継続するため、取引先に何を求めますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

取引先の早期復旧	復旧応援要員の派遣
復旧のための資機材の供給	特にない
その他（具体的に_____）	

## 事業所の地域貢献

設問 2 0 貴事業所は、地域（校区・自治会・町内会）が被災した場合、地域に対し、どのような支援ができますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

事業所の敷地を緊急的な避難場所として提供  
救助資機材（チェーンソー・照明装置など）の提供  
救助や救出、消火活動にあたる人員の派遣  
食料や飲料水の提供  
生活用品の提供  
トイレ（仮設トイレを含む）の提供  
燃料（ガソリン・軽油・LP ガスなど）の提供  
車両や重機（トラック・バス・給水車・船舶など）の提供  
ライフラインの応急復旧工事の支援  
各専門職（技術オペレーター・医療介護・理容美容など）の派遣  
現状では考えられない  
その他（具体的に \_\_\_\_\_）

設問 2 1 貴事業所は、災害からの復旧・復興に関して、既に何らかの協定を締結していますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

国・県・市など行政との協定がある  
加入している業界団体と行政との協定がある  
事業所間の協定がある  
地域の企業協議会などの団体と協定を結んでいる  
協定は締結していない  
その他（具体的に \_\_\_\_\_）

設問 2 2 貴事業所が、スムーズに地域の災害支援活動を行うためには、どのような体制づくりが必要ですか。該当する番号 1 つ にレ点をつけてください。

行政（愛知県や田原市など）との災害支援協定  
加入する業界団体との災害支援協定  
行政や地域からの災害支援活動の要請  
特別な体制がなくても自主的に災害支援活動ができる  
災害支援活動にあたる余力がない  
日常的な地域との交流（情報交換など）  
定期的な地域との防災訓練の実施  
その他（具体的に \_\_\_\_\_）

## 防災パートナーシップ制度

設問 2 3 地域が被災した場合、早期の復旧・復興には田原市・事業所・地域・市民の連携が重要と考えられます。貴事業所の機能を、被災した地域社会に活用する防災パートナーシップ登録制度を創設した場合、貴事業所は登録する意思がありますか。該当する番号1つにレ点をつけてください。

(仮称)防災パートナーシップ登録制度

自然災害などが田原市及び周辺地域などで発生した場合、市内事業所の優れた能力や技術、機能を被災した地域社会の支援に活用するため、事前に事業所(会社、営業所、個人商店など)と田原市で支援協定を結ぶことを想定したもので、確立した制度ではありません。

登録する

内容によって登録する

登録しない

わからない

## 田原市商工会・渥美商工会に対する期待

設問 2 4 田原市商工会・渥美商工会に対し、防災対策として期待することはありますか。該当する番号全てにレ点をつけてください。

防災情報及び対応に関する講習会、説明会の開催  
事業継続計画(BCP)に関する講習会などの開催  
その他(具体的に\_\_\_\_\_)

## 田原市や商工会などへの意見、要望をご自由にどうぞ

田原市の防災対策や貴事業所の事業継続計画の立案などに関し、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

ご協力ありがとうございました。



田原市災害復旧復興アンケート調査（商工業部門）報告書

発行年月 平成 20 年 2 月

発 行 〒441-3492

愛知県田原市田原町南番場 30 番地 1

田原市消防本部 防災対策室